

3.3 3R 推進月間の認知度調査

3.3.1 調査目的

3R 推進月間の前後における国民の 3R への認知度の違いについて把握するとともに、キャンペーンの効果을推定することを目的として、モニターを対象としたアンケート調査を実施した。

3.3.2 調査方法

1) 調査方法

株式会社イオンビスティの全国モニターについて、キャンペーンの推進地域（関東地域）と非推進地域（関東以外の地域）に区別し、さらに男女別に抽出して専用サイトを用いた Web 調査をキャンペーンの事前と事後に 1 回ずつ実施した。なお、キャンペーンの事前調査と事後調査の対象者は異なる。

2) 調査期間

キャンペーン事前調査 2004 年 9 月 28 日（火）～10 月 4 日（月）

キャンペーン事後調査 2004 年 11 月 11 日（木）～12 月 2 日（木）

3) 調査対象者

表 3.3.1-1 調査対象者数

		事前調査		事後調査	
		実数	構成比	実数	構成比
総数		1,554	100.0%	1,618	100.0%
性別	男	541	34.8%	460	28.4%
	女	1,013	65.2%	1,158	71.6%
地域別	関東	784	50.5%	556	34.4%
	関東地域以外	770	49.5%	1,062	65.6%
年代別	20 代	121	7.8%	134	8.3%
	30 代	799	51.4%	824	50.9%
	40 代	514	33.1%	561	34.7%
	50 代	120	7.7%	99	6.1%

3.3.3 事前調査の結果

Q1 あなたは、環境と経済が両立した循環型社会を形成するために必要な取組みを表現した「3R（スリーアール）」という言葉を見聞きしたことがありますか。あてはまるものをお選びください。(SA)

- ・ “3R” という言葉について、「見聞きしたことがある」という回答者は全体の15.3%であり、「見聞きしたことがない」という回答者が84.7%と大きく上回った。

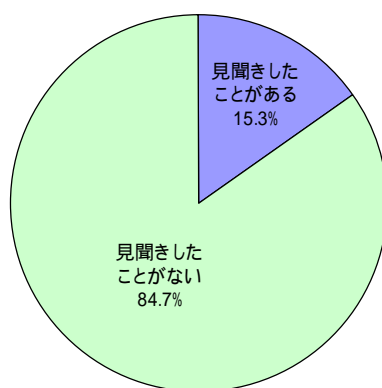


図 3.3.2-1 3R の認知度

表 3.3.2-1 3R の認知度

		見聞きしたことがある	見聞きしたことがない
全体	全体	237	1,317
性別	男性	105	436
	女性	132	881
地域別	関東	121	663
	関東以外	116	654
年代別	20代	25	96
	30代	104	695
	40代	87	427
	50代	21	99

Q2 あなたは、毎年10月が「3R（スリーアール）推進月間」であることをご存知ですか。あてはまるものをお選びください。（SA）

- ・ “3R 推進月間”について、「知っている」という回答者は全体の3.0%であり、「聞きしかなかった」という回答者が97.0%と、あまり認知されていないことがわかる。

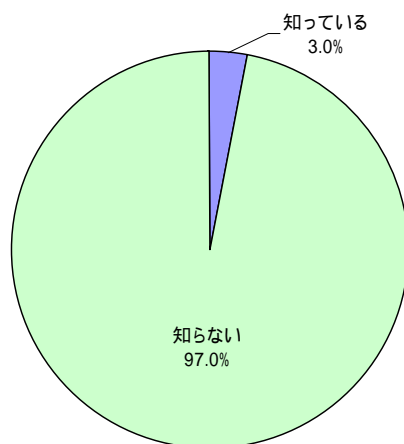


図 3.3.2-2 「3R 推進月間」の認知度

表 3.3.2-2 「3R 推進月間」の認知度

		知っている	知らない
全体	全体	47	1,507
性別	男性	28	513
	女性	19	994
地域別	関東	21	763
	関東以外	26	744
年代別	20代	4	117
	30代	21	778
	40代	14	500
	50代	8	112

<リデュースについて>

Q3 あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した 3R 政策（リデュース・リユース・リサイクル）のひとつである「リデュース（廃棄物の発生抑制）」について、どの程度ご存知ですか。あてはまるものをお選びください。（SA）

- ・ “リデュース”について、「聞きしたことがない」という回答が最も多く、全体の 57.3% を占める。次いで、「聞きしたことはあるが、内容は理解していない」が 20.1% となっており、「聞きしたことがあり、内容も理解している」10.8%を上回っている。

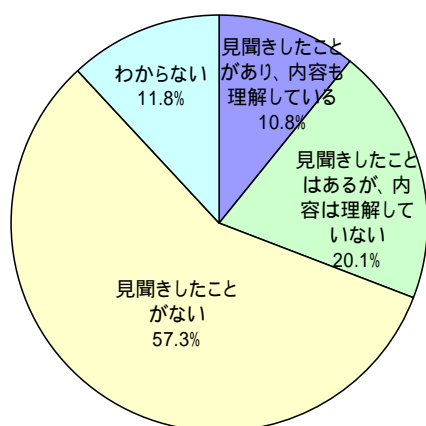


図 3.3.2-3 「リデュース」の理解度

表 3.3.2-3 「リデュース」の理解度

		聞きしたことがあり、内容も理解している	聞きしたことはあるが、内容は理解していない	聞きしたことがない	わからない
全体	全体	168	312	890	184
性別	男性	84	120	277	60
	女性	84	192	613	124
地域別	関東	82	160	445	97
	関東以外	86	152	445	87
年代別	20代	18	18	70	15
	30代	75	151	473	100
	40代	59	114	282	59
	50代	16	29	65	10

Q4 あなたが、「リデュース（廃棄物の発生抑制）」のための取組みとして具体的に思い起こす行動を、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 「買い物袋を持参する。簡易包装」（類似回答 173 件）
- ・ 「ゴミの分別、生ゴミの堆肥化」（類似回答 123 件）
- ・ 「使い捨て容器を使用しない」（類似回答 98 件）
- ・ 「リサイクル（ペットボトル等の回収）」（類似回答 123 件）
- ・ 「買い物袋を持参する 過剰包装の商品を買わない 詰め替え用商品」（類似回答 170 件）

Q5 あなたが、実際に行っている「リデュース（廃棄物の発生抑制）」のための取組みを、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 「過剰包装のものは購入しない買い物袋を持参する」（類似回答 86 件）
- ・ 「シャンプーなどは詰め替え用の商品を買う」（類似回答 100 件）
- ・ 「再利用できるものを使うようにする。」（類似回答 105 件）
- ・ 「コピーの裏紙使用」（類似回答 20 件）
- ・ 「買い物袋の持参」（類似回答 147 件）
- ・ 「ゴミの分別」（類似回答 106 件）
- ・ 「ペットボトル・缶等のリサイクルゴミの分別」（類似回答 79 件）

<リユースについて>

Q6 あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、「リユース（製品などの再使用）」について、どの程度ご存知ですか。あてはまるものをお選びください。（SA）

- ・ “リユース”について、「見聞きしたことがない」という回答が最も多く、全体の41.8%を占めている。次いで、「見聞きしたことはあるが、内容は理解していない」が31.5%となっており、「見聞きしたことがあり、内容も理解している」22.5%を上回っている。
- ・ “リユース”の方が“リデュース”よりも認知度がやや高い。

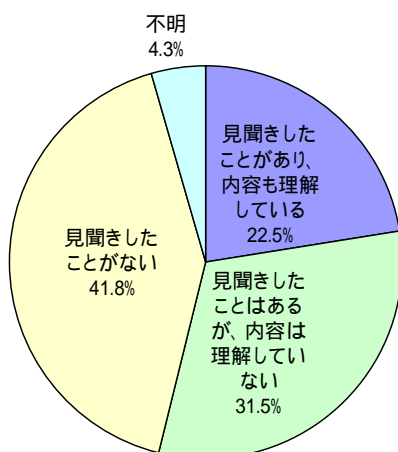


図 3.3.2-4 「リユース」の理解度

表 3.3.2-4 「リユース」の理解度

		見聞きしたことがあり、内容も理解している	見聞きしたことはあるが、内容は理解していない	見聞きしたことがない	不明
全体	全体	349	489	649	67
性別	男性	151	161	211	18
	女性	198	328	438	49
地域別	関東	186	255	309	34
	関東以外	163	234	340	33
年代別	20代	31	33	48	9
	30代	163	254	350	32
	40代	119	169	203	23
	50代	36	33	48	3

Q7 あなたが、「リユース（製品などの再使用）」のための取組みとして具体的に思い起こす行動を、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 「容器のつめかえ」（類似回答 83 件）
- ・ 「フリマ」（類似回答 28 件）
- ・ 「フリーマーケットやリサイクル」（類似回答 48 件）
- ・ 「ペットボトルの回収」（類似回答 153 件）
- ・ 「リサイクルショップの利用」（類似回答 94 件）
- ・ 「ビール瓶などのビン類回収」（類似回答 209 件）
- ・ 「資源ゴミの分別」（類似回答 52 件）
- ・ 「リサイクル製品の販売、使い捨てカメラの部品の再利用」（類似回答 202 件）

Q8 あなたが、実際に行っている「リユース（製品などの再使用）」のための取組みを、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 「ごみは分別して出す」（類似回答 73 件）
- ・ 「ペットボトルの回収」（類似回答 114 件）
- ・ 「リサイクルショップなどやオークションの利用」（類似回答 123 件）
- ・ 「子供服などが着れなくなったら、中古ショップへ出すか近所の知り合いに使っていた物を買う時は、まずリサイクル店で中古の物を探す様にしている等」（類似回答 144 件）
- ・ 「生協商品の空き瓶再使用」（類似回答 108 件）
- ・

<リサイクルについて>

Q9 あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、「リサイクル（廃棄物の再資源化）」についてどの程度ご存知ですか。あてはまるものをお選びください。
(SA)

- ・ “リサイクル”について、「見聞きしたことがあり、内容も理解している」という回答が最も多く、全体の59.0%を占めている。次いで、「見聞きしたことはあるが、内容は理解していない」が25.4%となっており、「見聞きしたことがない」12.1%を上回っている。
- ・ “リサイクル”は3Rの中で最も認知度が高い。

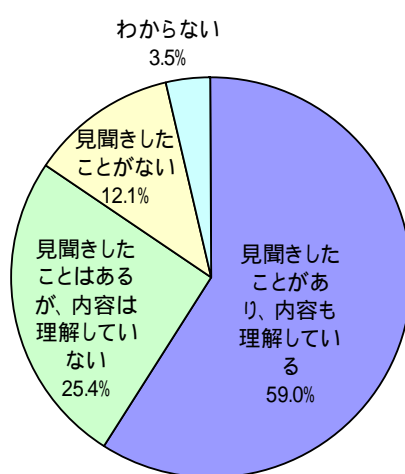


図 3.3.2-5 「リサイクル」の理解度

表 3.3.2-5 「リサイクル」の理解度

		見聞きしたことがあり、内容も理解している	見聞きしたことはあるが、内容は理解していない	見聞きしたことがない	わからない
全体	全体	917	395	188	54
性別	男性	311	139	75	16
	女性	606	256	113	38
地域別	関東	468	189	96	31
	関東以外	449	206	92	23
年代別	20代	72	26	15	8
	30代	489	196	92	22
	40代	287	142	65	20
	50代	69	31	16	4

Q10 あなたが、「リサイクル(廃棄物の再資源化)」のための取組みとして具体的に思い起こす行動を、以下の欄に自由にお書きください。(FA)

- ・ 「ビン、缶、ペットボトルの回収と再利用」(類似回答 218 件)
- ・ 「廃品回収。資源回収」(類似回答 34 件)
- ・ 「新聞、雑誌の回収、ペットボトルや空き缶の回収」(類似回答 128 件)
- ・ 「分別ゴミの資源ごみ」(類似回答 177 件)
- ・ 「何もしてない」(類似回答 42 件)
- ・ 「ペットボトル、トレイ、牛乳パック、紙類などの回収」(類似回答 142 件)
- ・ 「パソコンのリサイクル」(類似回答 66 件)
- ・ 「ペットボトルを繊維製品に。紙パックがトイレットペーパー」(類似回答 129 件)
- ・ 「リサイクルショップ」(類似回答 48 件)

Q11 あなたが、実際に行っている「リサイクル(廃棄物の再資源化)」のための取組みを、以下の欄に自由にお書きください。(FA)

- ・ 「分別ゴミだし」(類似回答 210 件)
- ・ 「リサイクル商品の購入、ペットボトルの回収、牛乳の紙パックの回収、トレイの回収、トイレットペーパー、ティッシュは再生紙を使う」(類似回答 68 件)
- ・ 「ペットボトルや牛乳パック、新聞紙をリサイクルに出す。」(類似回答 203 件)
- ・ 「ペットボトル、アルミ缶、ダンボール、古新聞は分別回収に出す」(類似回答 150 件)
- ・ 「ゴミの分別、リサイクルショップの利用」(類似回答 75 件)
- ・ 「資源回収に出す」(類似回答 123 件)
- ・ 「牛乳パック、食品トレイ、ペットボトル、アルミ缶などをスーパーの資源物回収に持って行く」(類似回答 166 件)

< 3R 情報について >

Q12 あなたは、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する情報を、どのような媒体や活動から入手していますか。あてはまるものをいくつでもお選びください。（MA）

- ・ 「自治体の広報誌やパンフレットから」の回答数が最も多く（640）次いで「テレビ・ラジオから」、「新聞・雑誌から」というメディアが選択されている。また、「入手したことがない」を選んだ回答者も 535 名と多かった。
- ・ 一方、回答者が少ない選択肢は、「展示会、講演会、セミナー、シンポジウム、街頭活動などから」、「書籍から」、「環境保護団体、環境 NPO の広報誌やパンフレットから」であった。

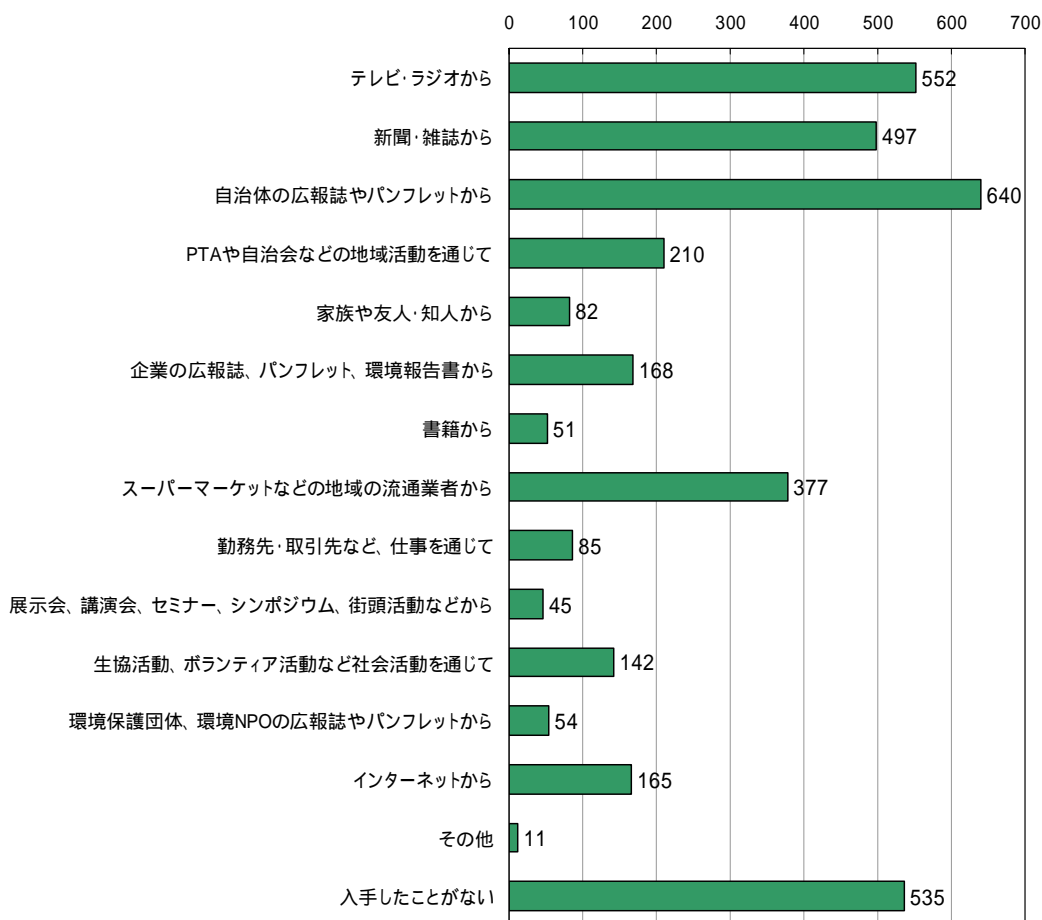


図 3.3.2-6 3R 情報の入手媒体・活動

表 3.3.2-6 3R 情報の入手媒体・活動

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東 以外	20代	30代	40代	50代
テレビ・ラジオから	552	189	363	260	292	44	280	186	42
新聞・雑誌から	497	189	308	235	262	34	248	175	40
自治体の広報誌やパンフレットから	640	207	433	311	329	41	327	218	54
PTA や自治会などの地域活動を通じて	210	67	143	117	93	6	94	90	20
家族や友人・知人から	82	21	61	42	40	13	40	22	7
企業の広報誌、パンフレット、環境報告書から	168	74	94	83	85	14	79	56	19
書籍から	51	25	26	23	28	8	24	16	3
スーパーマーケットなどの地域の流通業者から	377	126	251	195	182	35	195	120	27
勤務先・取引先など、仕事を通じて	85	59	26	41	44	6	39	29	11
展示会、講演会、セミナー、シンポジウム、街頭活動などから	45	16	29	17	28	4	19	20	2
生協活動、ボランティア活動など社会活動を通じて	142	22	120	80	62	8	79	43	12
環境保護団体、環境 NPO の広報誌やパンフレットから	54	28	26	19	35	8	20	16	10
インターネットから	165	77	88	79	86	20	74	60	11
その他	11	3	8	6	5	2	5	4	0
入手したことがない	535	179	356	277	258	43	289	162	41
合計回答数	3,614	1,282	2,332	1,785	1,829	286	1,812	1,217	299

Q13 あなたは、問 12 で選ばれた媒体や活動を通じて、どのような種類の 3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する情報を入手していますか。あてはまるものをいくつでもお選びください。（MA）

- ・ 「入手したものはない」という回答が最も多く（725）、次いで「3R の方法」、「3R の取組事例」という順になっている。
- ・ 一方、回答者が少ない選択肢は、「3R に関する資料・書籍」、「3R に関する支援制度」であった。

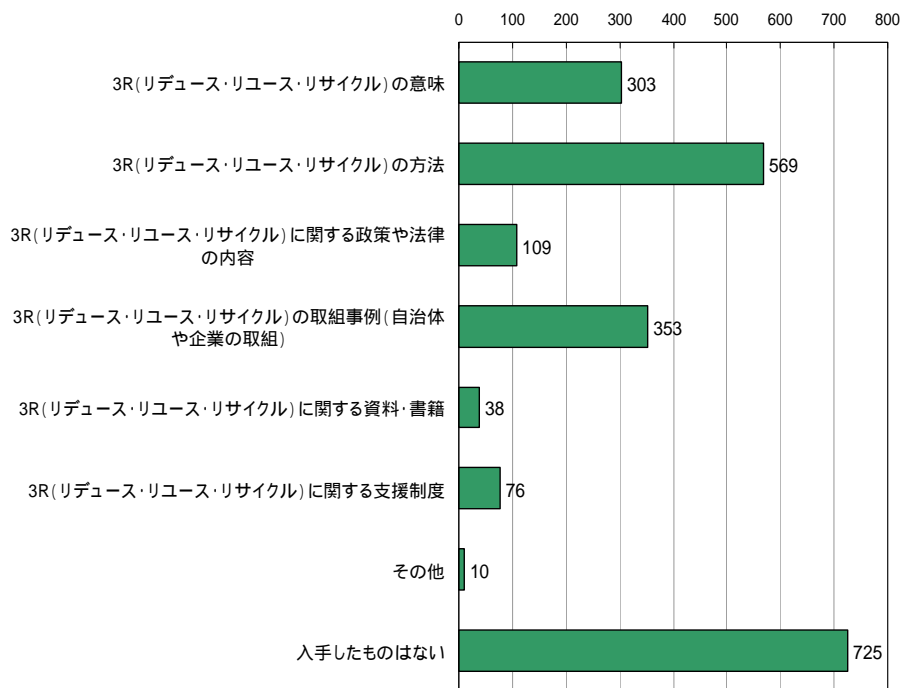


図 3.3.2-7 入手した 3R 情報の内容

表 3.3.2-7 入手した 3R 情報の内容

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東 以外	20代	30代	40代	50代
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の意味	303	120	183	140	163	27	146	107	23
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の方法	569	176	393	295	274	46	298	182	43
3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する政策や法律の内容	109	55	54	52	57	10	52	34	13
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取組事例(自治体や企業の取組)	353	133	220	174	179	25	170	129	29
3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する資料・書籍	38	20	18	13	25	6	13	15	4
3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する支援制度	76	33	43	38	38	6	29	28	13
その他	10	4	6	4	6	1	8	1	0
入手したものはなし	725	251	474	365	360	58	383	229	55
合計回答数	2,183	792	1,391	1,081	1,102	179	1,099	725	180

Q14 3R（リデュース・リユース・リサイクル）について、最近、気になっている情報はありますか。以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 一般ゴミの有料化
- ・ 各企業の環境レポートへの折込の仕方・企業姿勢に気になっている。
- ・ 大型ゴミや、パソコン、家電のリサイクル法。
- ・ リサイクルはよく聞きますが、リデュース・リユースはあまり聞きませんので、もう少し啓発する必要があると思います。
- ・ リサイクル製品を作るための経費が高くなること。
- ・ みながルールを守るような善意の仕組みで動くのではなく、必ずその中で見つからなければ不法に投棄したり、有料化で便乗した悪徳商法などがでてくるのが不愉快。有料化や運動ばかりが先走るが、それよりも子供のうちからの教育や地域でのルールの徹底など善意で行う事を優先させることも大切だと思う。
- ・ アルミのペットボトルのふたを、つい燃えないゴミに捨てていた。新聞で、アルミのふたも資源だという事が載っていて知った。勘違いしている事も多いのではないか。
- ・ よく買い物をしたときに袋を貰わない方がいいみたいな風潮ですが、我が家ではその袋をゴミ袋として利用しています。貰わない方がいいとは一概に言えないと思うのですが。
- ・ 10月からごみ収集が有料になり。有料の指定ゴミ袋を購入しなくてはならない。どのようにしてゴミを減量して、家計を節約するか悩んでいます。
- ・ ごみ収集の際、どちらに分類するか迷う
- ・ 資源ゴミを分別して出しても、結局一緒にされていると、聞いたことがある。
- ・ 電化製品が故障すると、修理してもらっても新しく購入した方が安くなる場合があるのが問題。
- ・ 大手PCメーカーなどで リサイクルパソコンを販売をはじめたこと。
- ・ 3R という言葉自体が世間に普及してないし、活動を知らない人が多いので、ゴミ等が全く減っていない現状。この活動がもっと多くの人に広がり、3Rの活動が進めば、ゴミも減るし環境の為にいいと思う。
- ・ バイオの力で糞尿や産業廃棄物を分解し 最終的には飲み水にまでしてしまうという技術が既に商品化しているとのこと。 高度な科学知識を必要とし 一般的にはまだ理解を得ていないために普及にまで至っていないが 時期に実物を設置することで認知度が一気に高まりそうな気配があり 大変楽しみ
- ・ 蛍光管、電球の自治体回収が始まったこと
- ・ コストの問題からリユース、リサイクルのために回収された資源が効率良く活用されていない。
- ・ 4Rだと思っていたので意外でした。（もう1つのRはRefuse、コンビニなどで袋を「断る」など）
- ・ コストがどの程度掛かり、適切に扱われているか。

- ・ 意識している人としていない人の差が極端だと思う。今後高齢化が進んで（年寄りが増えて）リサイクルに対して細かい分別が能力的に無理になって行くのではないかと思う。
- ・ リデュースがわからなかった。このことを調べてみたい
- ・ 回収した古紙の中にある名簿回収したパソコンや携帯電話内の情報たくさんの個人情報 が 3R によって外部に漏れることが多くなっているのが心配です。
- ・ 放置船、放置車の増加大量の廃棄物不法投棄問題
- ・ 農業用廃プラスチックの活用
- ・ プラスチックの生成分解
- ・ 不要になった食器をリサイクルする方法。
- ・ リサイクルが果たして本当に再利用されているのか不思議です。
- ・ 3R と言った見ても聞いてもすぐに解り難い言葉でなく、子供でも年配の人でも解りやす言葉で P R して欲しい。それが、3R をもっと P R して言葉の 1 つとして定着出来るようにして欲しい。
- ・ 言葉では聞いたことがあるが、世間で注目するほど現実に「3R」と言うものが実行されているのを感じることが出来ません。もっとモノ（資源）を大切に作る国になると良いなと思っています
- ・ リサイクルされた製品の情報が少ない。
- ・ マックスバリュで、毎週火曜日に牛乳パック 20 枚持っていくとトイレトペーパーと交換してくれるサービス。
- ・ 地域格差はないのだろうかと思います。ゴミ収集についても、地域格差は大きなもので、ある地域では、資源ゴミが燃えるゴミとして回収されていたりします。
- ・ 気になる以前にもっと、誰でも分かるように沢山の情報がほしいとおもいます！3R の区別がいまいち、分かりません。
- ・ リサイクル法なども出来ていよいよ多くの人の参加になりますが、決まってから知るようなもので、事前にもっと媒体が一般生活者に向け広報すべきなのではないかと思う。環境問題に気をつけている人は知っているが、それ以外の人々が決まってから知るようでは問題だと思う。これら 3 つを個々には知っているが、「3R」と言う言葉じたいは知りませんでした。もっと啓蒙活動や広報活動が必要なのではと思います。
- ・ リサイクルばかり有名で他のことがサッパリわからない
- ・ 本当に環境のやさしい施策は何かわからない
- ・ N E C が T V コマーシャルで、下取りして販売することを発表したり、車の廃棄に費用がかかるようになると、新聞に記載されていました。
- ・ よく 1 0 0 円均一のお店でプラスチック製品が多く売られているし、自分も購入するのですが、やはり 1 0 0 円だけあってすぐに壊れてしまったり、趣味に合わなくなったりしてすぐに捨ててしまう傾向があります。スーパーだと牛乳パックや、ポリエチレンのパックなどを回収していますが、1 0 0 円ショップでもプラスチック製品の回収をしたほうがいいんじゃないかな？と思っています。

- ・ リユースの認識度が低いなど・・・。企業の取り組みも少ない。リサイクルも自治体によってまちまちで、転勤のたびに悩む。
- ・ 生ゴミ処理機
- ・ 核燃料の再利用
- ・ ペットボトルなど回収するだけ回収しておきながら、再資源化がすすんでいないらしいこと。ひょっとして燃やしてしまったほうがとりあえず、環境によいのではないかという疑問。
- ・ 分別廃棄の分別の不透明感。もっと分かり易い分別法があると守れるのだが。あと、空き缶やペットボトルの投げ捨てや、分別無視の人がまだまだ多いこと。分別しても、ペットボトルのラッピングとキャップまで分けない人が多いこと。
- ・ リサイクルに比べ、リデュースやリユースは企業頼みにならざるを得ないので、この2Rについて住民が出来るアイデア、方法などをPRする必要がある。
- ・ 新しい缶コーヒーやビールのCMが 気になります。
- ・ プラスチックは燃えないごみとしていたが、最近は焼却するようにも聞くので、どちらがいいのかよくわからない。
- ・ ゴみの分別が難しい。廃棄物の回収にともなう料金がこれ以上上がらないように願っている。
- ・ ペットボトルなどの資源が中国に輸出され、粗悪品に再生されていること。国内でリサイクルすれば、より付加価値の高い、長く使われる製品にすることが出来るのに。
- ・ ビンなどのリサイクルはうまく再生して循環しているのか疑問だ。
- ・ イオンの活動はとても気になります。
- ・ 古新聞等が中国に輸出されており、国内で十分に再利用できていないこと。
- ・ 民間の回収業者がゴミステーションから無断で資源ごみを盗んでゆくこと。また回収費用を貰って回収しておきながら、どこかに無届出で電化製品などを破棄しているなどのうわさ。
- ・ どこのスーパーでも回収箱が設置されて大変わかりやすくなったと思います。ただペットボトル回収ひとつとっても“ラベルははがす”“いや、はがさない”と全く逆の情報を耳にします。今一度徹底したらよいのではないのでしょうか？
- ・ 自動車の廃車時の費用を、あらかじめ新車購入時に上乗せ使用としているという情報。
- ・ ゴミの越境投棄
- ・ 修理して使おうと思っても、新品を購入した方が安上がりであれば、誰も興味を持たない。
- ・ 広告機構のテレビCMが工夫されており、興味を引く内容に作成してある。
- ・ 回収物がうまくリサイクルされていないのではないか。リサイクル品のほうが割高
- ・ パソコン部品の再利用。
- ・ 食品の容器で、新しい比較的小型の容器が増えている（特に、飲料用のボトルとか缶）。廃棄物抑制の方向と逆行し

ているように思う。

- ・ 補助金等が不透明
- ・ 原料に牛乳パックやペットボトルを使用している商品の種類を増やしてほしい。そういう商品は割高なので、普通の商品と変わらない値段にしてほしい。
- ・ WEEE 指令、RoHS 指令
- ・ もう少し幅広い形で、企業や自治体が回収するものや、再利用するものを広告して欲しい。興味が無ければ、調べるのに手間がかかる。
- ・ 言葉だけが相変わらず先行していて、あまり深刻に真剣に取り組んできている様には感じられない。随分前から取り組んでいても、大きく変化が観られない。
- ・ ごみの有価値によるトラブル
- ・ 捨てる時にお金がかかるのは、ちょっといやなので、買うときに値段にプラスしておいてほしい。そうすれば、不法投棄も減るのではないのでしょうか。
- ・ 地域によっては細分化した資源収集をして、ゴミを無くす努力をしているというが、どの程度行っているのかと思っている
- ・ 再利用できるものは出来る限り取り組みたいと思っています。
- ・ 自分自身を含めてあまり有効には実践されていないように感じます。
- ・ 石油製品の値上げによる回収費の上昇
- ・ ゴミ袋有料化による、ゴミの収集量削減策
- ・ 埼玉県の生活クラブ共同購入では牛乳瓶もリユースしていたのですが、北海道ではしていないのでスーパーなどでも瓶入りの牛乳が普及すればいいと思う。
- ・ 肉、魚などトレイを回収するのではなく、トレイを使わない販売方法、また買い物の方をすべきだと思います。
- ・ もっと再生できるものがないか。また、もう少しコストを抑えてできないのか。
- ・ 家電リサイクル法にともない施行前商品の不法投棄の増加
- ・ 生ごみ処理機への給付金制度。
- ・ 3R という言葉を始めてしまった。家電リサイクル法や車のリサイクル云々もこれからきているのかな？
- ・ 核燃料の再資源化
- ・ 全くといっていいくらい知らないことが多いので、DMでもいいので、知りたい！町会の広報などで見られるのかもしれないが、我が家では毎日メールチェックをするので、パソコンの方が目を通すので...！
- ・ 他の市のゴミ回収に関する費用の発生。
- ・ 分別の仕方が変化したことと、家電や車のリサイクル費用
- ・ 家電や車など、リサイクル費用の負担が義務付けられていますが、リユース出来るものもリサイクルに回されちゃう

危険性を感じます。メーカー主導のためリユースを好ましく思わない企業（新品の販売につながらないから）に対する歯止めが必要だと思います。環境対策で負担している費用が、環境破壊に繋がる使い方をされてしまわないでしょうか？

- ・ リサイクルされた商品があまり売れていない。
- ・ 横浜市のG3政策（ごみ削減計画）
- ・ 家電リサイクル法が設定されるようになり、不法投棄が多くなったような気がする。
- ・ 箱などのダンボール以外の紙のリサイクルの方法
- ・ 廃棄するよりリサイクルするほうが環境に負荷がかかるという話を聞いたことがあって気がかりだ。
- ・ このアンケートでの質問にあるように、「3R」という言葉で表現するのはよくないと思う。内容的には知っていることだったが、最初の質問では何のことも全くわからなかった。誰が言い出したのか知らないが、「3R」という言葉自体がこの考えを浸透させるためには不適だと思う。以前、何かのテレビで牛乳パックから和紙を作るというのを「環境にやさしい取り組み」として紹介していたが、このように間違った紹介はよくないと思う。わずかばかりの牛乳パックを原料にして和紙を作るのはあくまで趣味として楽しむ程度のものであって、純粋に環境負荷を減らしておらず、少し面倒に感じている。さらに、鉄の缶や紙は余り気味で回収してもリサイクルされないというような話も聞きやる気がなくなりつつある
- ・ 工事現場で分別がうるさくなっている
- ・ 生ごみ処理機を購入してごみを出さないようにしたいと思っていますが、まだまだ高くどうしようかまよっています。
- ・ 関心がある人と無い人の格差が激しくなっている。関心が無い人を如何に教育するかが課題ではないか？
- ・ 商品設計にどれだけその思想を取り入れたかが数値表示されていたら便利なのですが・・・。
- ・ 家電製品のリサイクル料を買った時に加算されている方が良いと思います。よく、空き地とかに捨てて行く非常識な人が多い。
- ・ あまり気にはしていないが、廃品回収で集められた物が、どのようにして、どんなものに、どのくらいのコストで処理されるのかは知りたい。
- ・ NECのパソコンのリサイクルは、期待しています。
- ・ 回収したものをリサイクルせずに廃棄している
- ・ ゴミ処理場が許容量を超えそう。
- ・ リサイクル資源が中国に流出していること
- ・ ノートPCのスペックを上げて、使い続けること。
- ・ 私の住んでいる市ではペットボトルを集めても再利用せず小さくつぶしてそのまま固めてごみにしてしまっているらしい。
- ・ 生協のリユース場の回収率が下がっている。
- ・ 某ジャスコの店で卵パック回収をしていたけれど、別の新店2箇所では回収していない。

- ・ 使い分けできるほど広く知られていないので実際に自分ができることは何かがよくわからないのでもっと広報活動をしてほしい
- ・ 公共企業体における 3R は効率的運用がなされていない
- ・ ペットボトルから制服が作られる場合の費用対効果がしりたいです。
- ・ 分別されたものが本当にリサイクルされているか
- ・ ナフサなども含め、石油価格が上昇していること。3R が一層注目されることになると思う。中国需要などで古紙の価格が高騰して、紙資源が貴重になっていること。自動車リサイクルが始まり、リサイクル費用が発生すること。
- ・ ペットボトルを回収しても 再利用されず 置場に困っている・・・とか
- ・ これからのリサイクル法
- ・ 契約したところの回収業者が、回る前に、横取りではないが、闇の回収業者が、回収作業をおこなってしまう？
- ・ 今日（9/30）の朝日新聞にペットボトルの再利用の技術はすすんでいるが、安定回収が問題と載っていたこと。実感として60%も回収されている感じがしない。
- ・ 3R という言葉は知らないが、スーパーにはかならずリサイクルコーナーがあるなど思っている
- ・ スーパでもリサイクルボックスを設置しているところとないところがある。どうして義務づけられないのだろうかと思う。お役所にやる気がないのか。売ったら回収の義務があると思うが。
- ・ やはり粗大ゴミを出さないようにリサイクルして家具を使う。ペンキで塗りなおしたり布をはったり。
- ・ 私達の町では資源分別回収は住民が順番で回収所に立って確認やお手伝いをしています。始めはそのために出社を遅らせる人や見張りみたいで嫌な気分になる人など賛否は両論でしたが今は定着しています。また、小学校では空き缶のブルタブを集めて車椅子の購入にあてようという運動をしています。
- ・ ボタン電池は再利用できるらしいけれど回収場所がわからない。
- ・ まだまだ使用出来る品などがゴミ捨て場に捨てられているのはまだまだ一般の人に 3R が理解されていないからこそだと思ってもっともっと自治会や市が率先して一般的な常識として認識されるように呼びかけていく必要性を感じます。
- ・ 古着のリサイクルがうまくいってない（使えない古着が多い）という記事と自宅で生ゴミを処理する機械の情報。
- ・ 野菜などがパックされていなくてグラム単位で必要量だけ購入できるスーパー。
- ・ 自治体の活動に協力したいと思うがそれを横取りして行く人がいること。もっと法整備などが必要だと思う
- ・ リサイクルで北品川でペットボトルや、空き缶の自販機による回収やエココインなどをもっと広い地域でやったり、ゴミ回収をもっとこまかくすべきだと思う。
- ・ 身近な資源物を回収後、再利用しないで廃棄しているという話をTVでみた。
- ・ ゴミ問題は各地で話題になっています。どこに処分すればよいのでしょうか・・・ゴミが出ない生活を積極的にPRする必要があります。一つのものが生まれると必ず一つのごみが出ます。一つのものが生まれると、それが必ず自然に帰るような生産の仕方はないものでしょうか・・・ゴミの捨て場の跡は自然ではありません。あくまでもゴミの墓

場として後世に残っていきます。もっと国民一人一人がこの問題意識を持たなければと思います。

- ・ 生ゴミを堆肥に変えて再利用すること
- ・ まだまだ勉強不足で、言葉の意味自体が把握できていないので、お答えできません。気になっている情報は今のところ、ありません。
- ・ リサイクルについて。回収したものの、再資源化にはいろいろな課題があること。紙一つをとっても、リサイクルしたものの需要がなければ、かえってコストばかり上がり価格が上がることにより、リサイクルされていないバージンパルプから作られたもののほうが安価になるので、消費者はリサイクル商品を買わなくなるという悪循環と矛盾。ペットボトルなど、再資源化よりもむしろ水筒の持参などにより利用しないことのほうが重要に思われる。結局は消費者が考えなければいけないときでは？
- ・ 自治体で生ゴミの再生器の補助があるので調べて見たいです
- ・ なんで、わざわざ「3R」なんてわかりにくい言葉を使うんだろう？？ぱっと見、それとわかる日本語で表現して欲しい。
- ・ 回収された資源が本当に全てリサイクルされているのか？？とても疑問
- ・ 家電リサイクル法ができてもお、不法投棄が行なわれていること。古紙の回収が進んで、燃えるゴミが燃えにくくなったということ。
- ・ 横浜市がG30という活動をしていて、分別収集の品目が17年4月から増えること。
- ・ 来年4月から横浜市のごみの分別方法が変わる。それに伴い私達市民ももっとこの3Rに付いて勉強し企業にも過剰な包装やゴミになるようなものをつくらないように働きかけていかないといけないと思う。包装容器リサイクル法が制定されたが、果たして十分に機能しているのか、企業や業者だけでなく、消費者側の態度も変えて行かなくてはならないのではないかと思う。
- ・ 食品トレイに関しては、かなり無意味な使い方をしているものを見かけます。きちんと密封されているにもかかわらず、さらにトレイに乗せラップをするなど、無駄な包装が多いと感ずることがあります。
- ・ 自動車、家電等のリサイクル費用を、購入時に徴収する制度
- ・ どのように情報を得ればよいのかわからない
- ・ 掛け声倒れになっているのではないかと危惧を持っている。
- ・ 自宅用コンポストの設置
- ・ 不要物の持ち込み先を教えてください
- ・ ユニクロで昨年フリースの再利用を訴えて実行したが、実際にはどの程度の賛同があったのか？
- ・ 回収されたペットボトルの再利用が進んでいないという新聞記事を読んだことがある。洗って乾かして潰して専用袋に入れて月1回の回収日に出す、という手間をかけているのにうまく再利用のサイクルにのっかっていかないとわかり知る。
- ・ 自治体内で収めるようにというゴミ処理に関して、離島などの狭い環境での無理を同じ法律ではカバーできないとい

う問題。一律の推進だけでは無理なのではないかと思って。

- ・ 自治体などによって積極的に 3R を推進しているところと、していないところがある点。
- ・ 区のリサイクルセンターが閉鎖になること（目黒区）園の制服のお古のやり取りフリーマーケットやガレージセール
の参加の案内おからの再利用
- ・ 携帯やパソコンなどのリサイクルの際、消去しきれない個人情報の流出と、家電リサイクルの家電業界の取り組み。
（お金だけ取って海外に売っていた企業があったので。）
- ・ 家電など、どの部品がリサイクルされているなど、聞いたことがないので気になっています。
- ・ 携帯電話から金が取れる等、電子機器から貴金属をとること
- ・ パソコンや車にもリサイクル法が出来たこと
- ・ 生ごみの再生。
- ・ ごみを出す製品が多いので、必要な物以外は買わないようにしている。
- ・ 車の部品のリサイクル
- ・ 企業自信の 3R の捕らえ方、取り組み姿勢をお客様は厳しく監視しています。そういったことを蔑ろにする企業は、
今後淘汰されていく気がします。一零細企業のオーナーとしてもこのことは、見過ごせないことだと思います。企業
内リデュースは、経費の削減ともイコールになることも多いです。トナーのリサイクルはもちろん、中古車の購入(た
だお金がなくて新車を買えないことをこのように言いまわしているだけかも?)、その他考え付くものは、どんどん取
り組んでいるつもりです。
- ・ 企業が社会的責任を果たす為に ISO 取得に取り組んでいるが、一般市民にはまだまだそれらの情報が少ないし、も
っと行政としてもアピールすべきと考える。
- ・ 携帯電話など回収するのはいいが個人情報が売られていることもあるということ
- ・ ビンや缶、トレイなどのリサイクルの時に、洗わなければならないけれども、そのために使われる水とその水の汚染
- ・ リサイクルすればするほど電力（石油）の使用量が増えて、二酸化炭素からの面から見れば逆に環境に優しくないとい
う報告があり、とてもとまどっている
- ・ 横浜市のゴミの細分化
- ・ せっかく分別しても、自治体などが、きちんとした処理を行っているか、不安ですが、自治体主催で、市のゴミ処理
場の見学会が、毎年、行われているので、機会があれば、参加したいと、考えています。
- ・ 資源ごみの回収業者による持ち去り
- ・ パソコンの回収と再利用
- ・ 再資源化にコストがかかりすぎて、うまく軌道にのれず、せっかく回収したペットボトルなどが山積みになっている
現状。
- ・ 石油の枯渇。中国の環境政策の不徹底。

- ・ コストと効果のバランス
- ・ 3R はそれぞれがどういう意味かということが重要なのではなく（例えばリユースとリサイクルの違いとか）、「資源を有効に使う」「ゴミをださない」という基本的な（わかりやすい）ことが重要なのであり、これらのことが何故重要なのか、このまま放置するとどういうことになるのか、をより徹底して周知することが真に重要なことだと思います。その点、きれいな 3R ということばだけが先行しているような気がして、少し気がかりです。（個人的な勝手な意見かもしれませんが、ご容赦を）
- ・ 生協ではリサイクルについて、どのくらい出来た等、紙面で結果が分かったりしますが、実際スーパー等で回収されたモノはどのくらい役に立ててるのでしょうか？
- ・ 日本語を使った方が良いと思う。英語表記やカタカナでは内容が曖昧になる。内容の説明が必要になり二度手間になってしまう。馬鹿な官僚が考えそうな言葉だ。
- ・ 再利用することが当たり前のようになっているのですが、本当にどのくらいの割合で再利用されてるのか。
- ・ 自動車のガラスの回収方法。
- ・ リデュースできる自動車や、家電のあること
- ・ 京都議定書
- ・ 自分としてはなるべく使い捨て製品は使いたくありませんし 電化製品は壊れたら直して使う、ということをしたのですが 世の中の風潮がどうしても違って使い捨ての世の中になっています。いつからこのようになったのか解りませんが 以前のように「壊れたら直すのが当たり前」の世の中になって欲しいと思います。その為には各企業にも努力して欲しいです
- ・ どこの企業かは忘れてしまいましたが、ペットボトルをペットボトルとして再利用（リサイクル？）することを検討という新聞記事を見かけました。
- ・ 自動車のリサイクルの仕組みが決まったこと。家電の轍を踏まないで、不法投棄が増えなければいいが。
- ・ あるスーパーではせっかく食品トレイを出しても一部は裏で捨てていると言う内部告発者がいてちょっとがっかりした。売るだけ売って後は知らんぷりなのかと思ったらちょっとがっかりした。回収にお金がかかるのでこの不景気に仕方ないのかなとも思ったがそれなら最初から食品トレイで売るなど言いたい。製造物責任法ではないが売った人にもリサイクル責任法みたいなのがあっても良いと思う。
- ・ 川口市はプラスチック製品を別に回収しているのですが、あまりにも量が多いため対応しきれず、普通のゴミとは別に回収したものの半分位は、普通のゴミと一緒に燃やしてしまっている
- ・ 企業、自治体が資源ごみの分別などに力を入れ始めていると思います。
- ・ お台場にできたりサイクルタウンに行ってみたい
- ・ 無駄なゴミを多く出させないように、家庭からのゴミ収集を全面的に有料にするような動きが地元自治体にあるのが気になっています。
- ・ もっとテレビなどでとりあげればいい。難民の人たちにあげたい品物の送料を無料にして欲しいなど
- ・ 生ゴミ処理機を購入する際に自治体から補助金が出ると聞いたので、今後購入する際に利用したい。

- ・ 地域によって、ゴミの分別の種類が違うこと。
- ・ 建設業では社会的責任として徹底しているが、3R に対する自治体の P R は大変不足している。
- ・ 近い将来には、全てにおいて廃棄物の再資源化になると思います。中国の炭の輸出禁出等々、自然保護の観点からも…。
- ・ 古い電気製品等は、ゴミとして処分したら良いのかりサイクル出来るのか判らない。
- ・ ゴミの分別にしても こまか過ぎてよく解らない部分がある。明確に分けている以上、明確に理解できる方法も考えるべきだと思う。
- ・ テレビのCMで見たことがあります、いざ具体的にどのようなことかと問われると・・・でもできるだけごみを出さないように、無駄な物を買ったり捨てたりしないように気をつけて生活しています。
- ・ 不法投棄の問題
- ・ 何事も政策とはそういうものかもしれないが、本当に成果があるのか、上がっているわからない。ゴミの分別などは結構人々の中に定着してきているが、リサイクル税などは、もっとすんなり受け入れられる良い方法がないのだろうか？ 何か損した気になるのは、どうしてだろう？
- ・ 回収したものが本当に環境の為にしているのか？それならばじめからペットを少なく生産するほうがよいのでは？
- ・ リサイクルショップも増えているように感じますが、新しい製品が安価で出回り、修理コストが高い現状でリサイクルがはたして進むのでしょうか？
- ・ 何のこともさっぱり判らなかつたけど、調べてみたら、普段、環境を考えてゴミを減らそうとか地域で実施していることですね。地域のゴミの出し方も、10月からまた一つ細くなりました。
- ・ 3R する事によって企業や自治体が負担金増になっている事。
- ・ 転勤で川崎、静岡、名古屋、東京と経験していますが、自治体によって、ごみの分別の方法が違い、自治体によってごみになるもの、資源になるものが全く違うのが、納得いきません。
- ・ リサイクルの為に回収されたものが過剰にあまり、処分しなくてはならないような状況
- ・ ペットボトルのリサイクルは、出される量が大きくて、処理能力を超えてしまっていること。
- ・ ペットボトルの回収は進んでいるが、再生産が間に合わないということ。
- ・ ジャスコさんなどのような食品販売などを行っている小売店さんはもっと団結してみんなで広げればいいと思います。
- ・ 廃棄にかかる費用を利用者負担することで、不法投棄が増えているような気がします。
- ・ 具体例をもっと示してもらおうといろいろとできることがあるような気がする。
- ・ 生ゴミ処理機を購入する時の自治体の補助金制度。
- ・ 古着はリサイクルで回収しても、使いきれてないということ。聞いたことがあるが現状を知りたい。

- ・ すぐに 3R を考えるのではなく、まずは使い切ることが大事かな・・・？と思います。行政も守らない人にはもっと厳しくすべき！！ O(^_^)
- ・ 土に返るプラスチック。原油の高騰。大量のブラウン管 TV の処理。産業廃棄物の不法投棄。
- ・ 本当に 3R に取り組んでいる企業もあるが、実際問題たてまえだけでウラで違法放置している企業が多いのでは・・・。
- ・ 本当に浸透して成果をあげているのか？分かりにくく、情報が無い。
- ・ リサイクル、リユース、という言葉は、良く耳にしますが、3R という言葉は、初めて聞いたように思います。牛乳パックのリサイクルですが、パックを洗浄することにより、水をたくさん使用することと、乳脂肪の溶け込んだ水を流すことに抵抗があり、牛乳パックのリサイクルが出来ません。また、携帯や、パソコンのリユースも、情報の管理面が不安で、賛成できません。
- ・ 古紙あまり。
- ・ 本当に環境の為にしているのか？
- ・ 行政の長期方針が明確で無いと思う。
- ・ 資源の枯渇
- ・ 3R の費用が非常に高いこと。
- ・ 缶のごみを出すときにアルミ缶とそうでない缶を分けて出すべきではないかということ
- ・ 家電にひきつづき PC もリサイクルされることになり、PC やその周辺機器の場合、どうしても使用年数が家電に較べて短くなってしまうので、なんとかならないかな？と思います。
- ・ 費用が掛かるのが困る
- ・ うちの古い PC の処理方法。
- ・ デポジット制度。
- ・ リサイクルが本当にされているのか明確にして欲しい
- ・ 限りある資源なので、どうしたら心地よく使いこなせていけるかがこれから生きてゆくうえでの大きな課題だと思います。自治体が力を入れることによって、住民の意識も大きく変わると思います。名古屋市は分別が細かく指定されているので慣れるまで大変でした。どうリサイクルしているのかも気になります。
- ・ 昔ながらの量り売り。(容器を持って行って中身だけを買う。)
- ・ 自治体によってゴミの分別が異なる。自分の住んでる地域は明らかに遅い。いまだに不燃ごみが大量。
- ・ 地方はとくに むずかしいです。回収が二月に 1 度とか 一月に 1 度で、時間も朝の一時間だけとか。とても 追い付かない状態です。回収の回数をふやすとか、いつでも入れられる 回収箱を 用意するとか。対策がほしいです。
- ・ 企業努力によって『有料回収電化製品』を、消費者負担ではなく企業側の負担にすれば、現在よりも消費意識が高まるのではないのでしょうか？いまだに『買い控え』が多く見受けられるような気がします。
- ・ もともと日本はリサイクルなどに関して他の国に比べて非常に遅れていると思うが、地域や企業によって、3R 取組

みに意欲的な所とそうでない所とすごく分かれるので日本全体でもっと積極的になって欲しいと思う。

- ・ 猛暑のためにペットボトルの空容器が多すぎて困っている。
- ・ NECさんのパソコンについてのCMで、自社製品のパソコンについては中のメモリーを全て消去してから綺麗にクリーンアップし新品同様に、又売り出すという取り組みを始めたというのを見ました。全ての製品では無いとは思いますが、画期的なことだと思いました。パソコンは日々進歩し続けて、数ヶ月ですぐに新しい製品が次々と発売されてきます。そのため買い替えの時期が早まってまだ使えそうなのにゴミになっていると思われる。側はそのまま中身だけ入れ替えるみたいなのは、3R にかなっていることだと思えます。
- ・ ペットボトルは燃やして発電に使った方がむしろ効率的ではないかという話を聞いたことがある。
- ・ ゴミ固形燃料を造る工場で事故があったが、あの固形燃料はどのようなもので、どのように利用されているのか知らない。
- ・ 乾電池をどう扱ってよいかわからない。あと携帯電話の交換サイクルが意外と早くなっているのが古くなったものをどう処分するべきかに迷っています
- ・ リサイクルに必要なエネルギーがどれだけ必要で費用がどれだけかかるのか
- ・ 3R が環境に優しい=家計にも優しいとなればいいのですが、実際のところはそうならないように思います。地域や学校で子供たちに働きかけていなければ次の世代が育たないと思います。
- ・ リサイクルなどが、本当に地球資源の節約に役に立っているのかどうか？
- ・ 自治体のゴミ出しで、リサイクルと言いながら、燃やせるゴミは燃やせる方に出すようにと書いてある。ビンをリサイクルするのに中をすすぐと下水が汚れる。考えるとできなくなる。今回の 3R とは違うでしょうが原点が定まっていない。ゴミの出し方見るとリサイクルに関心がある家庭と全然協力も考えもない家庭の差がありすぎる現状です。
- ・ 電化製品のリサイクルについて、違法廃棄や各自治体によって取り組みの差があるということ。
- ・ 各家庭から出される自治体向けのリサイクルゴミを、個人業者が横取り
- ・ 市町村によってリサイクルゴミの分類の細かさが違っているようですが、国全体というレベルでみて統一 されていなくて良いのでしょうか。リサイクルゴミの回収が過剰になりだぶつくということはないのでしょうか。古新聞の単価が下がっているとも聞いたことがあります。
- ・ 3R (リデュース・リユース・リサイクル)ということ自体についてもっと詳しく知りたい
- ・ 3R という言葉は今回初めて聞いたのですが、自分でできる事として、食べ残しなどのゴミを減らすため(結局は節約につながる)食材の使いきりメニュー等、料理や日用品の活用の情報を注意しています。
- ・ 例えばリサイクル紙を利用したコピー用紙のほうが普通のコピー用紙より値段が高いのが気になります。
- ・ 消費者に負担をかけてまでする必要のある活動は少ないと思う。リサイクル以外は、負担が大きすぎるのでは
- ・ フリーマーケット情報
- ・ 京都はごみの分別にもそんなに細かくないのでなかなか意識的に気になることが少ないのもっとわかるようなアピールをしていただきたい。どういう問題点が起こってくるからこういうふうにしましようというように全国各地を

統一して活動していけたらと思います。

- ・ 気になるのは車のタイヤのリサイクルです。現在ある程度リサイクルされているようですが、乗用車タイヤのほとんどは新品のようなので、もっとリサイクル商品などを拡充して普及してほしいものです。
- ・ 有料で企業から徴収してプールしているのに、個人に分別回収を義務付けている公共団体の姿勢を疑う
- ・ 具体的に見聞きした事がないが、大変関心がある。ゴミの分別などは個人の努力が必要であるが、回収後、分別せずにまとめて焼却される事もある等と聞くと、やりきれない気持ちになる。
- ・ 個人が支払う家電品やパソコン・廃車のための廃棄物処理代が、不正にごまかされることなく、きちんと処理費用のために使われているか、非常に気になる。
- ・ 資源として提出する時、ビンやトレイを洗う際に水が汚れる事が気になっている。
- ・ 大手家電量販店がリサイクル家電のリサイクル料を受け取りながら取次業者が北朝鮮に流していたこと。
- ・ その分の上乗せの消費者負担が増えている。
- ・ ワインブームで出たグリーンガラスがなかなか再使用できないで山積になっているのを映像でみたことがありますが、瓶の色など気にならないのでどんどん使えば良いのと思う。
- ・ 3R というもの自体を見たことがない。ごみのリサイクルはよく目にするが。
- ・ 分別収集後のゆくえ
- ・ 温暖化
- ・ 自作パソコンの部品のみを廃棄するときは、どうするのか？ビデオテープ、CD、DVDの適切な廃棄、或いはリサイクル方法
- ・ リサイクルはよく耳にするのですが、それ以外の言葉はあまり耳慣れていない言葉なので、今ひとつピンとこないです。
- ・ 少しかけ離れると思うけど、不法投棄などのゴミになってしまった物が、この3Rに利用できないものかと思いました。
- ・ NECがパソコンを回収して再度作り直すという記事
- ・ 携帯電話の機種乗換え。放置車、放置自転車、大型ごみの不法投棄。
- ・ ごみの分別の仕方について、自治会や市の広報等で何度も知らされているにもかかわらず、徹底できていない点が気になる。
- ・ 家電製品のリサイクル法
- ・ ごみ処理場での再分別過去に十分に分別されなかったごみを再度分別している事例
- ・ 資源ごみとなりうる新聞紙などを有効に国内で利用されていないように感じます。たとえば、集めた新聞紙を海外に輸出している。
- ・ リサイクル掲示板などを見ると、それを商売のようにしている人がいる古紙回収の闇業者がいる
- ・ 初めて聴く言葉なので詳しく知りたいと思う

- ・ 自動車のリサイクル法施工に伴う部品の活用方法について～新品修理と偽って回収部品にて賄うような事は無い
か？
- ・ 3R と聞いて、パッとそれが浮かぶ人は少ないと思う。もう少し認識してもらう必要があるのでは？あと、言っ
ている割に、売ってある商品にその意識が見られない。
- ・ 空き缶の回収日に回収業者でない者が取りに来ている
- ・ 身近なアルミ缶・ペットボトル・トレイ・牛乳パックなどを洗って持って行く。
- ・ 今まで、この言葉は知りませんでした。生活の中では、実践している事も多いと思います。もっともっと、知りた
いと思いますので、これからは、3R を気をつけてみたいと思います。
- ・ 自治体が行っているリサイクルで採算ベースにのらないからといって、簡単に放棄してしまうケースが多い。
- ・ 発泡スチロールのリサイクル
- ・ 自動車が、川に捨てられているニュースを見て、これではイカンと思いましたが、何か予防する方法がありますか？
罰則も強化すべき。
- ・ 以前は生ゴミを堆肥にする自治体指定の物に補助金を出していたが、最近はそのをやめるという事をよく耳にする。
- ・ プルサーマル(経済的、安全的有効性も疑わしいのに、始めに導入ありきという県の姿勢に???ちゃんと説明して
くれないと判断できないと思う。)
- ・ ゴミが多すぎる!もっと企業も作るだけでなく、長く使える物 使い方 大切に扱うという落ち着いた長い気持ちを持
ってもらいたい
- ・ 私の住む徳島市では、10月からプラスチック容器の分別収集が始まりました。そのための説明会が、各地区ごと
に行われ、大多数の住民が参加しました。
- ・ とにかくごみ分別がたいへんです。ドイツみたいな制度にすれば、消費者は製品についているマークだけを確認して
分別せずに指定のゴミ箱に入れれば済みます。若い人やお年寄りでも簡単にリサイクルに参加できる制度にしないと
ね。
- ・ 折角回収したのも、再生するために割高になっている点など、また費用がかかるために再生が進まないことなど。
- ・ ペットボトルのふたを、建材に加工して、公園のベンチなどにする
- ・ ごみの有料化
- ・ 環境税の導入
- ・ 製品の長寿命化。
- ・ せっかく分別をまめにしているある地域のゴミ焼却施設では、分別の意味なく処理されているという情報が、日頃の
努力に対して不信感を抱かせる。
- ・ 自治体ごとに分かれている廃棄方法の統一がされないかどうか
- ・ 最近と言う訳ではありませんが、リサイクルでは回収業者が人件費などの関係で採算が合わずに廃業になると言
う事を聞いた事があります。リサイクル用品を生産するより新製品の方がコストが安かったりして、かなりの割高に

なってしまうと聞きます。古新聞でも最近返って引き取り料を取られると言う事を聞きました。再利用を出来る工場なども少なく古新聞も山積みでされたままも多いと聞きました。残念ですね

- ・ リユースですが、お店に設置しているゴミ箱はなぜアルミ缶のみでスチール缶はないのでしょうか？またペットボトルもある所が少ないのでなぜなのか不思議です。
- ・ リサイクルはだいぶ浸透していると思うが、リデュースやリユースについてはまだよくわからない人も多いと思う。
- ・ 最近の情報はない。が、リサイクルについて、居住する自治体では分別収集をしているものの、欧州のように徹底した形での実施は難しく、また離島であることから、移送費等のコストや燃料の消費なども嵩み、リサイクルの効果が怪しいのではないかと、という地域事情が気にかかっている。
- ・ 自治体や企業が協力して市民に3Rを積極的にPRしていない
- ・ リサイクルすることによって、最初から作るより逆にお金がかかったり電気なども使うと言うこと
- ・ ドイツを見ると日本ももっと取り組めるのではないのでしょうか。
- ・ 資源ごみなど分別をして出す事は結構自治体などが力をいれて習慣がついてきているが、リサイクルされた商品を積極的に買う習慣はまだまだのような情報を聞いたり見たりします。具体的に言えば、トイレトペーパーなど再生紙と書いてあるものとパルプ100%のものだと再生紙のものは避けてたりするそうです。
- ・ 3Rという言葉を知りませんでした。またその内容についても、リサイクルという言葉しか知らないのが現状です。しかし、環境保護に関しては興味があり、これからは積極的に取り組みたいという気持ちもあるので、3Rの意味や具体的な内容を知りたいと思います。
- ・ リサイクルの場合、商品を購入しリサイクルに出すまでがリサイクルではなく、リサイクルされたものを購入して初めてリサイクルになるということがまだまだ認識不足だと思います。リサイクルよりリユース、リユースよりリデュースを心がけています。
- ・ 日本は残飯が多すぎる。ペットボトルのリサイクル費用を自治体が負担するのでは効果が上がらないと思われるので、販売企業負担にすべきだと言うこと。
- ・ つい最近から、ごみの問題が多く取り上げられ、それに伴い3Rの活動もますます盛んになっているように感じるが、その活動によってどれくらいの成果があげられているのかが、いまいち感じ取れない。3Rに積極的に取り組んでいても、その成果が感じられなければ、活動意識も薄くなっていくように感じる。成果が出ていないのであれば、その旨何らかの形で皆に知らせるようにして欲しい。

Q15 あなたは、経済産業省の3R政策に関するホームページについて、どの程度ご存知ですか。
あてはまるものをお選びください。(SA)

- ・ “3R政策 Web サイト”について、「見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある」という回答は全体の1.21%、「見たことはあるが、経済情報を参考にしたことはない」は3.0%を占めた。
- ・ 全体の89.3%が「見たことがない」と回答している。

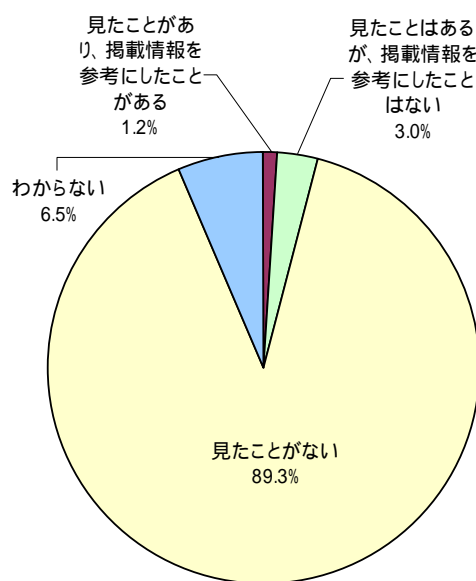


図 3.3.2-8 3R 政策 Web の認知度

表 3.3.2-8 3R 政策 Web の認知度

		見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある	見たことはあるが、掲載情報を参考にしたことはない	見聞きしたことがない	わからない
全体	全体	19	47	1,387	101
性別	男性	9	28	472	32
	女性	10	19	915	69
地域別	関東	10	25	699	50
	関東以外	9	22	688	51
年代別	20代	2	5	103	11
	30代	7	20	717	55
	40代	7	18	458	31
	50代	3	4	109	4

< ご回答いただく方の属性について >

Q16 あなたの職業について、当てはまるものをお選びください。(SA)

- ・ 回答者の性別は、女性 65.2%、男性 34.8%であった。
- ・ 回答者の 54.2%が主婦、30.1%が会社員であった。
- ・ キャンペーン対象地域である関東に居住する回答者は 50.5%、関東以外の地域に居住している回答者は 49.5%であった。
- ・ 30代の回答者は 51.4%、次が 40代で 33.1%を占めていた。

表 3.3.2-9 職業別の回答者の属性

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東以外	20代	30代	40代	50代
会社員	468	337	131	235	233	44	211	170	43
公務員	64	51	13	21	43	3	27	27	7
自営業	73	54	19	26	47	1	25	32	15
専業主婦	613	20	593	327	286	43	377	165	28
兼業主婦 (パート・アルバイト)	230	11	219	126	104	14	108	91	17
フリーター	20	10	10	10	10	7	11	1	1
学生	8	5	3	3	5	4	3	0	1
無職	43	29	14	21	22	5	19	15	4
その他	35	24	11	15	20	0	18	13	4

Q17 あなたの家族構成について、当てはまるものをお選びください。(SA)

- ・ 回答者の家族構成は、“二世代”が全体の69.9%を占め、次いで“夫婦のみ”が13.8%であった。

表 3.3.2-10 家族構成別の回答者の属性

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東 以外	20代	30代	40代	50代
単身	99	77	22	45	54	14	44	31	10
夫婦のみ	214	74	140	120	94	13	119	65	17
二世代 (親子など)	1,087	342	745	550	537	82	570	353	82
三世代 (親子、孫など)	135	41	94	63	72	9	56	59	11
その他	19	7	12	6	13	3	10	6	0

3.3.4 調査票（事前調査）

3R（スリーアール）の認知度について
<p>Part1. 3R（スリーアール）の認知度について</p> <p>Q1：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会を形成するために必要な取組みを表現した『3R（スリーアール）』という言葉を見聞きしたことがありますか。（1つだけ選択してください）</p> <ol style="list-style-type: none">(1). 見聞きしたことがある(2). 見聞きしたことがない <p>Q2：あなたは、毎年10月が『3R（スリーアール）推進月間』であることをご存知ですか。（1つだけ選択してください）</p> <ol style="list-style-type: none">(1). 知っている(2). 知らない
<p>Part2. リデュースについて</p> <p>Q3：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策（リデュース・リユース・リサイクル）のひとつである『リデュース（廃棄物の発生抑制）』について、どの程度ご存知ですか。（1つだけ選択してください）</p> <ol style="list-style-type: none">(1). 見聞きしたことがあり、内容も理解している(2). 見聞きしたことはあるが、内容は理解していない(3). 見聞きしたことがない(4). わからない <p>Q4：あなたが、『リデュース（廃棄物の発生抑制）』のための取組みとして、具体的に思い起こす行動を、以下の欄にご自由にご記入ください。</p> <p>Q5：あなたが、実際に行っている『リデュース（廃棄物の発生抑制）』のための取組みを、以下の欄にご自由にご記入ください。</p>
<p>Part3. リユースについて</p> <p>Q6：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、『リユース（製品などの再使用）』について、どの程度ご存知ですか。（1つだけ選択してください）</p> <ol style="list-style-type: none">(1). 見聞きしたことがあり、内容も理解している(2). 見聞きしたことはあるが、内容は理解していない(3). 見聞きしたことがない(4). 不明 <p>Q7：あなたが、『リユース（製品などの再使用）』のための取組みとして、具体的に思い起こす行動を、以下の欄にご自由にご記入ください。</p> <p>Q8：あなたが、実際に行っている『リユース（製品などの再使用）』のための取組みを、以下の欄にご自由にご記入ください。</p>

Part4. リサイクルについて

Q9：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、『リサイクル（廃棄物の再資源化）』について、どの程度ご存知ですか。（1つだけ選択してください）

- (1). 見聞きしたことがあり、内容も理解している
- (2). 見聞きしたことはあるが、内容は理解していない
- (3). 見聞きしたことがない
- (4). わからない

Q10：あなたが、『リサイクル（廃棄物の再資源化）』のための取組みとして、具体的に思い起こす行動を、以下の欄にご自由にご記入ください。

Q11：あなたが、実際に行っている『リサイクル（廃棄物の再資源化）』のための取組みを、以下の欄にご自由にご記入ください。

Part5. 3R 情報について

Q12：あなたは、『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』に関する情報を、どのような媒体や活動から入手していますか。（当てはまるものをすべて選択してください）

「(14).その他」と回答された方は具体的にご記入ください。

- (1). テレビ・ラジオから
- (2). 新聞・雑誌から
- (3). 自治体の広報誌やパンフレットから
- (4). PTA や自治会などの地域活動を通じて
- (5). 家族や友人・知人から
- (6). 企業の広報誌、パンフレット、環境報告書から
- (7). 書籍から
- (8). スーパーマーケットなどの地域の流通業者から
- (9). 勤務先・取引先など、仕事を通じて
- (10). 展示会、講演会、セミナー、シンポジウム、街頭活動などから
- (11). 生協活動、ボランティア活動など社会活動を通じて
- (12). 環境保護団体、環境 NPO の広報誌やパンフレットから
- (13). インターネットから
- (14). その他
- (15). 入手したことがない

Q13：あなたは、上記設問【Q12】で選ばれた媒体や活動を通じて、どのような種類の『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』に関する情報を入手していますか。（当てはまるものをすべて選択してください）

「(7).その他」と回答された方は具体的にご記入ください。

- (1). 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の意味
- (2). 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の方法
- (3). 3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する政策や法律の内容
- (4). 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組事例（自治体や企業の取組）
- (5). 3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する資料・書籍
- (6). 3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する支援制度
- (7). その他
- (8). 入手したものはなし

Q14：『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』について、最近、気になっている情報はありますか。以下の欄にご自由にご記入ください。

Q15：あなたは、経済産業省の3R政策に関するホームページについて、どの程度ご存知ですか。(1つだけ選択してください)

- (1). 見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある
- (2). 見たことはあるが、掲載情報を参考にしたことはない
- (3). 見たことがない
- (4). わからない

Part6. あなたご自身について

Q16：あなたの職業について、当てはまるものをお選びください。(1つだけ選択してください)

- (1). 会社員
- (2). 公務員
- (3). 自営業
- (4). 専業主婦
- (5). 兼業主婦(パート・アルバイト)
- (6). フリーター
- (7). 学生
- (8). 無職
- (9). その他

Q17：あなたの家族構成について、当てはまるものをお選びください。(1つだけ選択してください)

- (1). 単身
- (2). 夫婦のみ
- (3). 二世帯(親子など)
- (4). 三世帯(親子、孫など)
- (5). その他

ご協力ありがとうございました！！

3.3.5 事後調査の結果

Q1. あなたは、この10月が、経済産業省、内閣府、環境省など関係8府省が推進する、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した『リデュース・リユース・リサイクル推進月間』（略称 3R 推進月間）であったことをご存知でしたか。（SA）

- ・ “3R 推進月間” について、「知っていた」を選択した回答者は全体の8.5%にとどまり、「知らなかった」という回答者が91.5%を占めている。

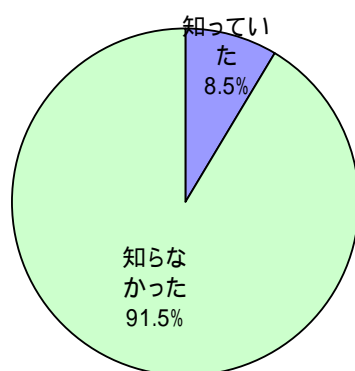


図 3.3.5-1 3R 推進月間の認知度

表 3.3.5-1 3R 推進月間の認知度

		知っていた	知らなかった
全体	全体	138	1,480
性別	男性	36	424
	女性	102	1,056
地域別	関東	49	507
	関東以外	89	973
年代別	20代	14	120
	30代	70	754
	40代	45	516
	50代	9	90

Q2.あなたは、10月が『3R 推進月間』であったことを、どのようにしてお知りになりましたか。
(MA)

- ・ “3R 推進月間”を知った経緯として「新聞・雑誌で見た」が最も多く、次いで「ポスターを見た」「政府広報（CMや携帯電話の無料ニュースなど）で見た」が同数で第2位、第3位は「テレビ・ラジオのニュースで知った」という順になった。

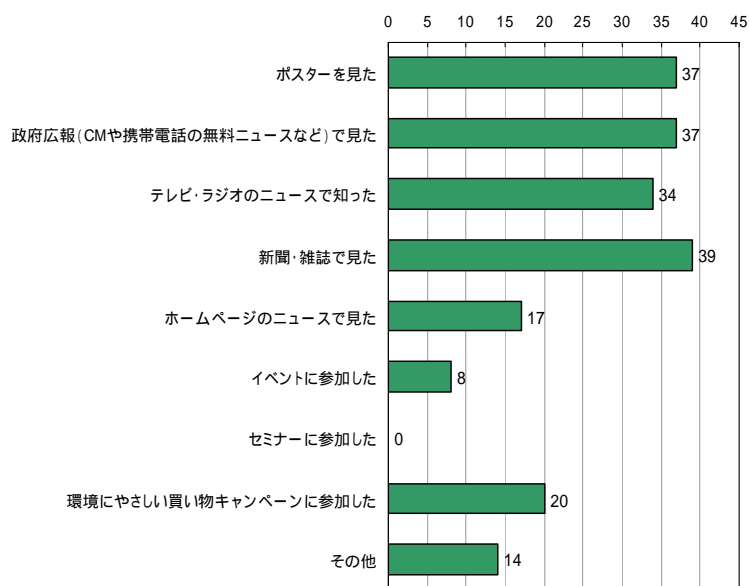


図 3.3.5-2 3R 推進月間を知った経緯

表 3.3.5-2 3R 推進月間を知った経緯

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東以外	20代	30代	40代	50代
Q1「(1).知っていた」回答者数	138	36	102	49	89	14	70	45	9
ポスターを見た	37	10	27	9	28	3	21	13	0
政府広報（CMや携帯電話の無料ニュースなど）で見た	37	11	26	13	24	4	15	15	3
テレビ・ラジオのニュースで知った	34	11	23	9	25	5	14	13	2
新聞・雑誌で見た	39	10	29	19	20	6	17	11	5
ホームページのニュースで見た	17	6	11	5	12	2	8	5	2
イベントに参加した	8	0	8	3	5	0	4	4	0
セミナーに参加した	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境にやさしい買い物キャンペーンに参加した	20	5	15	4	16	2	12	5	1
その他	14	3	11	5	9	2	6	6	0
合計回答数	206	56	150	67	139	24	97	72	13

Q3. 10月の『3R推進月間』が終了した前後でその影響を受けて、あなた自身の3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する心がけは変化しましたか。(SA)

- ・ “3R推進月間”の影響によって、「心がけていることが増えた」という回答者は全体の21.7%、「心がけていることは変わらない」という回答は全体の75.4%であった。

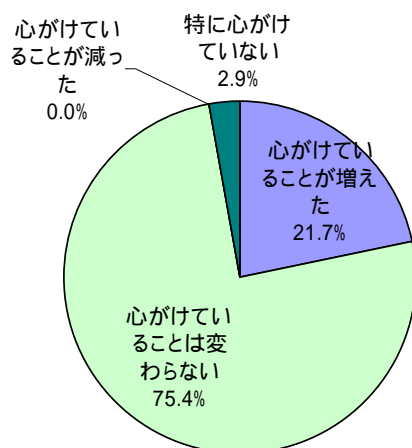


図 3.3.5-3 3R 推進月間の影響

表 3.3.5-3 3R 推進月間の影響

		Q1「(1)知っていた」回答者数	心がけていることが増えた	心がけていることは変わらない	心がけていることが減った	特に心がけていない
全体	全体	138	30	104	0	4
性別	男性	36	6	30	0	0
	女性	102	24	74	0	4
地域別	関東	49	9	39	0	1
	関東以外	89	21	65	0	3
年代別	20代	14	5	8	0	1
	30代	70	14	55	0	1
	40代	45	7	36	0	2
	50代	9	4	5	0	0

Q4. Q3で「心がけていることが増えた」とお答えいただいた方におたずねします。

10月の「3R 推進月間」が終了した前後でその影響を受けて、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に対する意識や行動について変化したと感じていることがありましたら、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 今までよりリサイクルをもっと考えた
- ・ 勤務している会社が、エコ事業所の認定を受けるということで、3R の意識が特に定着した。無駄なプリントアウトを極力減らしたり、再生紙などマークを確認して注文している。いかに今まで無頓着だったか、反省しきりである。
- ・ リサイクルに対する関心が強まり、廃棄物の分別収集に積極的に協力するようになった。
- ・ それぞれを意識して購入するようになった
- ・ 当たり前かもしれませんが、詰め替えで買える物（コーヒーやシャンプー）は詰め替え用を買うようにしています。また、リサイクルで間に合うものはリサイクル店で購入するようにしています。
- ・ できるだけリサイクルには心がけている。
- ・ ごみに対して再利用を意識した
- ・ リデュースについてよく知らなかったので、知識を深めることができました。ただ、実際の生活ではまだまだですね。どうしてもすぐばいっとやっつけてしまいます。
- ・ ゴミの分別の徹底など
- ・ ミニペットボトルを買わずに大きなサイズを買って詰め替えて持ち歩くようになった。
- ・ まずは気にすることから。
- ・ ペットボトルのふたを取って、ゴミだしをするようになった。
- ・ 今までは金額的に 1000 円ぐらい電気代を節約するより面倒くさくない方がと思ってました。色々な展示物や説明をきいたら 炭酸ガス 15 K (だったと思う) 出さなくて済むそうです。シャワー・待機電力・無駄な物まで買わない・再利用できるよう資源を大切になど心掛けなくてはと家族揃ってささやかですが実行するようになった。
- ・ もっといろいろな施策を推進して欲しい
- ・ 物が豊富になっている現代では、リデュースでの取り組みが難しいと感じている。
- ・ 使いまわしは、昔の概念ではなく今求められている手法だと思った。
- ・ ジャスコにマイバックをもって買い物をする。人参など一本買い（余計な包装は要らないので）トイレトペーパーの芯のないものを購入
- ・ 以前からマイバスケットは利用していたが、トレイやよけいな包装のものは購入しない、子供にも少量の買い物では買い物袋は断らせるなどしている。回収にださなければならないペットボトルや牛乳パックなども子供たちに処分の仕方を教え、回収ボックスに入れさせている。

- ・ ごみの分別廃棄や使用可能な品物の修理しての使用。
- ・ リサイクルに積極的になった。
- ・ 家族にもこのことについてしっかり認識してもらうよう話をしている。
- ・ ごみの分別を考えるようになった。
- ・ 捨てる前にリサイクルできる物かどうか必ずチェックする。スーパーの店頭などにあるトレイや牛乳パックなどの回収ボックスに持って行く。スーパーなどのお買い物袋持参運動に積極的に参加する。
- ・ 買い物袋を持って買い物にでかけ、ビニール袋はもらわない。ゴミを少なくする。買うとき、必要なものを買う（ゴミを減らすため）。

Q5.今後、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組みを活発にするためには、『3R 推進月間』において、どのようなことを実施したらよいと思いますか。（MA）

- ・ “3R 推進月間”において実施したらよいと思うことについては、「具体的な3R活動を、一斉に実施するイベントを行う」という回答が最も多く（972）、次いで「家庭や学校、企業などが協力して取り組むイベントを行う」（960）となった。

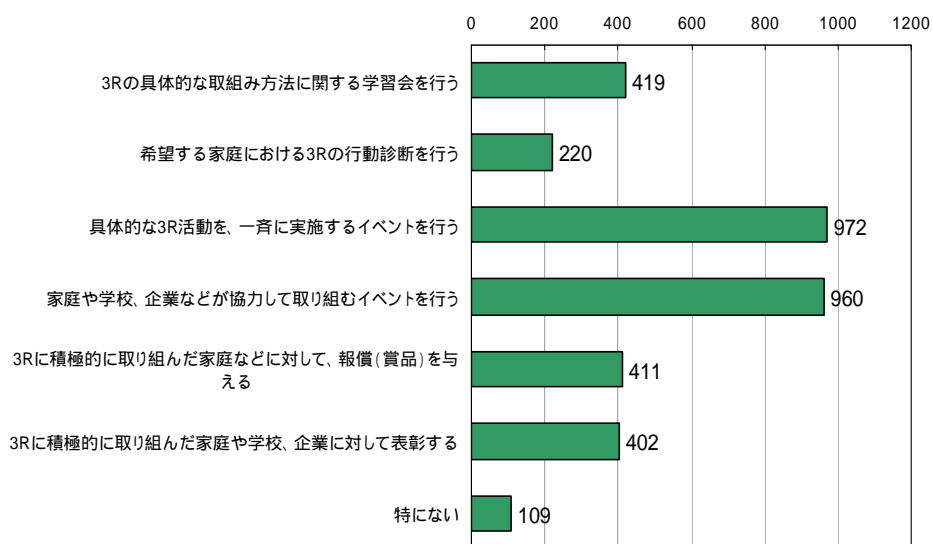


図 3.3.5-4 3R 推進月間に取り組むとよいこと

表 3.3.5-4 3R 推進月間に取り組むとよいこと

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東以外	20代	30代	40代	50代
3Rの具体的な取組み方法に関する学習会を行う	419	105	314	117	302	38	199	149	33
希望する家庭における3Rの行動診断を行う	220	52	168	66	154	29	103	77	11
具体的な3R活動を、一斉に実施するイベントを行う	972	251	721	344	628	79	507	326	60
家庭や学校、企業などが協力して取り組むイベントを行う	960	250	710	348	612	74	494	339	53
3Rに積極的に取り組んだ家庭などに対して、報償（賞品）を与える	411	151	260	129	282	41	209	135	26
3Rに積極的に取り組んだ家庭や学校、企業に対して表彰する	402	129	273	151	251	33	209	134	26
特になし	109	34	75	38	71	10	52	39	8
合計	3,493	972	2,521	1,193	2,300	304	1,773	1,199	217

Q6. Q5 以外に、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組みを活発にするために「3R 推進月間」で実施したらよいと思われることがありましたら、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 取組みがなされていることはメディア等で知っていても実際行うとなると、やり方にしてもそれにとられる時間のかけ方についても個人差が生まれると思う。でも無駄なようにみえても時間をかけて宣伝していくことは必要だと思うし、ごみ袋が有料化されたりとか、少しは強制みたいな言葉は悪いけど、制約みたいなルールを作らないと今の日本人はだめかもしれないと思う。悲しいことだけど。報償を与えるとまでいなくても、リサイクルや分別など小さなことでコツコツすると何かかえってくるとかだともいいかも。
- ・ 褒賞を与えるのはあまりよくないと思いますが、リサイクルによって作られた生活用品（ラップとかティッシュなど）を協力した家庭や企業、学校へ配るのはいいと思います。リサイクルによってどのようなものがどういった過程でどこで作られるか、しっかりみんなに分かって貰えるのが大切だと思います。私がリサイクルに積極的でなくなったのは、テレビなどでせっかくリサイクル用に出されたものがちゃんと処理されてないという事実を知ったからです。
- ・ 「推進月間」などというお役所っぽい企画自体が???です。日々意識して生活すべき内容だと思う。食材のパック包装などは極力減らしていただきたい。
- ・ 自治体が行う廃棄物の回収について、3Rに合致する場合には助成金を交付する。廃棄物回収に、3Rに合致するようなルールを設ける。
- ・ テレビのCMで3Rの取組みについて放映する。地域の広報などで取り上げて意識を高める。（3Rの詳細説明など）
- ・ 3R（リデュース・リユース・リサイクル）と言う言葉を聞いたことが、無い人がほとんどだと思います。メディアやスーパーマーケットを通じて言葉の意味をを浸透させること
- ・ 3R（リデュース・リユース・リサイクル）のそれぞれの意味をはっきりさせること。またその広報。実際はリデュースもリユースもリサイクルって言っている。一般市民だけでなく、行政や企業も。
- ・ 3Rが何故必要かと言う事を今一度アピールすることも必要だと思う。多くの人の心構えから始まって行く事だと思う。環境や資源などの現状や今後の活用のあり方について、全ての人達にもっと真剣に考えてもらうべき。
- ・ 3Rという言葉自体、聞いたことがなく、新聞等でも見聞きした記憶がありません。テレビや新聞でのPRを活発にして欲しいと思います。一回や二回聞いたとしても記憶に残らないでしょうから、CMのように、くどいくらい繰り返しで広報しないと浸透しないのではないのでしょうか。
- ・ 3Rという言葉自体はじめて聞きました。店舗・商品の折込広告などに活動の内容などを載せたらもっと知る人が増えると思います。
- ・ 3Rに取り組んだ結果がわかるような何か、目でわかるような成果がみたい
- ・ 3Rに積極的に取り組んだ家庭や学校、企業に対して報賞する
- ・ 3Rの取組みが確立している海外の国々（3R先進国）の活動例をテレビ番組をはじめとする各メディアで積極的に

取り上げ、日本国内での3Rの問題点や可能性をわかりやすく解説する。

- ・ 3Rをした事によって、何がどんなに変わったか（人件費・光熱費が節約されたなど）が目にも見てわかるように掲示したらいいと思う。ただゴミを減らすため、とかでは人の心は動かないような気がします。
- ・ 3R活動の具体的な行動例（実施例）を分かり易く記載したリーフレット等の配布及び掲示。（活動は環境のための他に、企業のコストダウン（家庭での節約）になる事を啓蒙する内容を織り込む。）
- ・ 3R推進月間とは知らなかったので、広報活動を、もっと積極的にやって欲しい。そして、何でも、英語の省略を使うと言うのもいただけない・・・言葉の持っている意味が薄れる気がする。特にリデュースは、まだ外来語としての意味が社会の中で、定着していないように思う。
- ・ CMを大々的に流す。打ち水大作戦などのようにインターネットなどで連携する。
- ・ CM等広告媒体を活用して、政府企業で広報活動をもっとしたらよいと思います。またリサイクルしたら得をするシステムを作ることも必要だと思います。たとえばリサイクル商品は現在割高なのが当たり前ですが、他の商品とせめて同等の価格におさえられるよう、補助費を出すとか、買った金額に応じて返金やポイントがたまるとか、もっと消費者に「リサイクルは得」という概念を植え付ける必要があるのではないのでしょうか。私の親の世代、60代以上の世代は、新しい物が良い、使い捨てが生活の豊かさや勘違いしている面が多々あるように見受けられます
- ・ TVCMする。目黒区の広報では見たことがあるが、全国的にそういう「月間」であるとは全然知らなかった。活動の性質上、一般に広告しなければ「推進月間」の意味はないと思う
- ・ TVCMや、裏技紹介番組等で取り組み方の紹介や、「効率的に実践すると得する事」を宣伝。又は、視聴者からこうすると良い取り組み方を公募する。
- ・ あちこちで活動してもらわないと意識が伝わらない。リサイクルの実態とか工場見学とか再利用されているものとか具体的に展示したり見学できればいいと思う。
- ・ イオンジャスコ南砂店で無料配布している堆肥を毎月もらっています。家庭では堆肥作りが出来ない。
- ・ いつも何か新しいことを始める時、横文字や省略形なので、見たり聞いたりしただけでは理解できません。なんでも横文字や省略すればいいものではないと思います。せっかく良い取り組みなのに、惜しいですね。
- ・ イベントはあるべきだと思う。どんな形でも出来る事でよいので私達が参加しやすいように企業がアピールしてくれたらよいと思う。家庭にあるリサイクル品の持ち込みなど。
- ・ イメージキャラクターやキャンペーンGALの募集。期間限定で3Rによって企画された商品の販売。写真展。
- ・ いろいろな情報の入手は、私の場合テレビの情報番組などに限られているので、具体的な取り組み内容について、テレビなどでもっと特集を組んでやって欲しい。
- ・ お金を払って引き取って貰うのではなく、出せばお金になる（リサイクル）というふうにすればいいといつも思っていますが無理なのえしょうか？（昔は鉄クズを拾って持って行くとお金をもらえましたよね？）
- ・ キャンペーン名から具体的なイメージが湧かないので、ネーミングを変えた方がいいと思います。
- ・ このことにより私たちが貢献できることの成果などを具体的に知らせて欲しいし、どれだけのエネルギーや資源など

が節約できるのかを何に対してどのようにメリットがあるのかを保存版の広報誌などに載せてほしい。

- ・ ごみ、不用品などの出しかたの徹底
- ・ ゴミだしの基準を全国一律にする！田舎の年寄りの教育に力を入れる！野焼き反対！自分の家の敷地に粗大ゴミ埋めたり山に放置したりしてるのを徹底的に取り締まる。レジ袋の有料化！プラスチックに紙のシールを貼るな！
- ・ ごみの分別自身が地域によって温度差があり、少なくともこれらは統一するように進めるべきだと思います。
- ・ ゴみを減らすコツやリサイクルについてのアドバイスなどをきちんと消費者に伝えるイベントがあるといいと思います。家族連れでも行けるようなキャラクターが出て来たりするとたくさんの方が足を運ぶのでは、と思います。
- ・ ゴミ問題をテーマに国家的なシンポジウム（各地で活躍する3R実施団体をパネラーに据え）を行う。一部地域でのシンポジウムでは関心が薄れる。
- ・ これをすることによって、何がどのようにメリットになるのか取り組み内容が全く伝わってこないで、子供から大人まで理解できるようなCM、教育番組等作ってはどうか。（リサイクル活動の時のように）
- ・ これを機にある程度可能な現実的な法律を策定する
- ・ こんな大事なことなのに、私は知りませんでした。もっと、新聞やテレビ等で広報活動をやるべきだと思います。ワイドショーなどでやれば、私のような専業主婦によくわかるようになると思います。
- ・ スーパーなどの入り口でレジ袋削減のための再利用袋（かみぶくろ or 布袋）の配布
- ・ スーパーなども、消費者の意識付けのため、その期間は簡易包装や容器の回収に力を入れるとともに、協力者には何らかのメリットがあるようにする。（資金源は、国の予算で。）
- ・ スーパーのチラシに取り組み内容を載せる、コンビニの店頭でPRをする。
- ・ スーパーの買い物袋やトレイなどをお店も減らし、買う方も減らす。トレイに入れた商品と、ビニール袋などにした商品、両方を売り場に置いて、少しでも環境に配慮した商品をお客に選ばす。
- ・ スーパーやデパート等の催しで人が集まる機会に、ほんの10分だけでも3Rの趣旨を説明する。（最後に3Rに関する粗品等を配布する。）
- ・ スーパー等の店頭でのキャンペーン例えば、空ペットボトルを持っていったら、その本数に対して、そこの店舗で使える割引券がもらえるとか。
- ・ その事自体を認知してもらうために地域で回覧板のなかにその事についてお知らせするとか、学校で子供達に教えて、保護者に学校通信などで知らせる。
- ・ ターミナル駅の前などでイベントを行い、皆にまずこの取り組みを知ってもらうことが必要だと思う。
- ・ たくさんの人が出入りするお店などで、気軽に見れるパネルなどを展示する。
- ・ テレビ・新聞等でもっと「3R」の事を、放送して欲しい。また、その地区でリサイクル方法なども違うので、広報誌で取り上げて欲しい。（リサイクル推進月間が変わったのですね）
- ・ テレビなどのメディアで、特集を組んで3Rの具体的な内容について周知徹底する。その際、あまり堅苦しい番組にならないようにするのが良いと思う。企業や市町村などに、ポスターなどを配布し、意識を高める。

- ・ テレビの奥様向け情報ワイド番組で取り上げてもらうとか、新聞、スポーツ紙などで記事を書いてもらって、新聞・スポーツ紙を見ていない人でも、朝や昼のワイド番組で新聞の記事紹介をしているところで取り上げてもらうなどすれば認知度が上がると思う。認知されないと実施も何も無いと思うので。
- ・ テレビやCMなどでタレントなどを使い積極的に宣伝をする。特に家庭でどんなことができるのか、わかり易い内容でアピールする。店舗などにリサイクル用のコーナー（今あるアルミ缶やペットボトルの回収コーナー）をもっと増やす。
- ・ フリーマーケットを街なかで開催するといいいとおもいます。
- ・ ペットボトル、缶などの飲料水・調味料の容器を瓶にして、リサイクルではなく、よりエネルギー負荷の少ないリデュースを推奨する
- ・ ペットボトルなどは店に持っていきとお金に換えてくれるようにしたらいいのでは
- ・ ポイント制度の導入
- ・ まず、みんなにどういうことをしたらいいのかと言うことを、広めるべきだと思えます。基本スーパーやコンビニなど、食を扱うところ（必ず、食べ物はみんな買うから）でいっせいにイベントをしてPRすべきだと思います。みんなが理解しなければ始まらないと思います。
- ・ まず、売る側に規制をかけるべき！無駄にペットボトルの物を売らない。自動販売機の台数を制限する。etc...便利になりはしたものの、本当に捨てる時に考えてしまう。だから3Rなんて考えもせず捨ててしまう。北欧型の循環型をとるのであれば、犠牲を払ってでも大きく規制しなければならないと思います。
- ・ まずは周知させないと進まないと思いますが、具体案はなし。地域でイベントをやるといいかもしれない。子持ちの人（専業主婦）なら取り組みやすいので、子どもが遊べるような環境を用意してイベントをやると人が集まり、結果的につながるのではないか。
- ・ まず身近な問題から取り組むため家庭のゴミを減らすため台所での生ゴミを少なくするために、材料を使い切る料理講習など実地する。
- ・ メディア等を利用してもっと3Rの取り組みについて宣伝・広告する必要があると思う。また、リサイクルすることは大切なことだが、一般市民の負担ばかりが目立つため、不法投棄などが後を絶たないのだと思う。環境のために政策を作ることは大事だが、市民が支払った税金で上手く実行して欲しい。
- ・ メルマガの発行
- ・ もうすこし宣伝の仕方を考えた方がいいと思う。回覧板に書いてあった記憶がない。宣伝にお金をかけることは良くないと思うけれど、特に仕事をしていない人、主婦、老人等は情報が得られない。掲示板に貼ってもよいと思う。
- ・ もっと世間に知れ渡るようにポスターやイベントを大きなデパートやショッピングセンターにて行くと良いと思います。
- ・ やはり表彰制度があればかなり推進できると思う
- ・ やらなかつたら「罰金」などの罰則をきめ、必ずやらせるようにしないと、無関心の人にはやらないと思う。強制的にやらせなければ、このまま同じで何も進まないと思う。

- ・ リサイクルなどに興味を持たない人は、面倒、と思いがちですが、そういった人でも気軽にリサイクルに参加できる環境を整えたらいいのでは、とよく感じます。3R推進月間に試験的に色々なところでリサイクルBOXなどの設置を試みるなどするとよいのではないのでしょうか。(すでにしているとしたらあまり見かけないので、もっと色々なところで行うなど)
- ・ リサイクルに付加価値を付けて、充実感とちょっとしたお得感を主婦のみなさんが味わえるようにすればよいと思う。ペットボトルや牛乳パックを、少ない金額でも買い取ってくれるなど。
- ・ リサイクルは特別な事ではなくて自然なことだと思っている。ビンなどは洗って資源ごみの日にだしているがもっとリユースのびんのサイズが増えたらと思う。最近はプラスチックのゴミが増えている気がする
- ・ リサイクル環境整備。今、日本のゴミが？中国に売られています。最終的には、日本国内で処理して再利用しなくてはならない筈なのに。それがリサイクルと言う物なのに。人海戦術が可能な国 " 中国 " へと売り渡している日本の怠慢さ、傲慢さ。1つでも多く協力しようと、ペットボトルを近くのスーパーに持参していますが。こういったニュースを耳にすると嫌に成ります。
- ・ リサイクル工場などのツアーを行う。実際に現場で見るとやってみよう！って気になります。
- ・ リサイクル工場を一般開放して、現状をもっと見てもらう。メディアを使って訴えない限り、普通に過ごしていると推進月間の事など情報が得られないと思います。
- ・ リサイクル品の展示を兼ねた、格安販売。リサイクル品の持ち込みの人には商品がほんの少し安くなるなどの特典をつくる。ただし、正しいリサイクル(空き缶の中をすすいでもってくる、プラスチックトレイを洗ってもってくるなど)した人に。
- ・ リサイクル品回収場所にポスターを貼る。
- ・ リデュース、リユースといった言葉はまだ一般になじみがないと思うので、家庭、学校などで、言葉の啓蒙から始めるほうが良いと思う。
- ・ リデュース・リユース・リサイクルが結果的にどれだけ経済的な恩恵があるかPRすべき。
- ・ 一つの商品を取り上げて事例として3Rの仕方を具体的に紹介してくれた方が理解しやすくなると思います。
- ・ 一人でも多くの人に協力してもらうために、色々な場所で宣伝活動をしていく。スーパーの中で知らせたり、町内会でも取り上げて協力していく。3Rをすると、どういうメリットがあるのか、説明を詳しくする。ゴミの問題でも全員で間違いなく協力するのが難しいから、しつこく、くどく3Rの必要性をアピールしていく。
- ・ 一切の包装やパッケージを1日だけでもなくし、ゴミノーデイを実行。
- ・ 何かキャッチコピーをつけて、スーパーなどで音楽付きのお知らせとして流してもらい、子供が何気なく口ずさむことで世間全体に知ってもらい協力してもらうなど、常に身近な問題として思えるように取り組んで欲しいですね。
- ・ 家族で見ることができるテレビ番組などで、実際の取り組み方法を紹介する。(伊東家の食卓で時々やっているように)。イベントとしては、具体的な課題を決めた一種のコンテスト形式にすると、取り組みやすいと思う。
- ・ 家庭に配布される広報などに連載し、イベントの参加者を募集すると良いと思います。
- ・ 家庭も大事だとは思いますが、学校などでのこれからを担う子供への教育(指導)を解りやすく行うことが大切だと

思います。

- ・ 家庭分別が困難な物に限って、リサイクルが出来にくいようです。例えば、お豆腐のパックや、卵のパック。必ず出るものなのに、色つきトレイはダメなんて納得いきませんね。岡崎のジャスコでは「お客様の声」に出したら改善されましたが、私が今住んでいる所では売りっぱなしです。気楽に、買い物のついでにリサイクルが出来たら、地域や子供たちも巻き込んで、楽しい習慣になると思いますよ。
- ・ 外出時に出たゴミは各自持ち帰り各家庭で各自の行政回収の分別方法に従って処理する。(外出先でゴミ箱を利用しない)マイバックを持参しスーパーの袋は断る。外食時マイ箸を持参する。使い捨ての飲料はやめて水筒を持参する。以上のことを心がけて行動する週間にする。
- ・ 街頭での啓発、タレントを使ったキャンペーン。
- ・ 各地域で3Rの仲立ちをする、NPOなどの紹介を、全国紙でPRする。
- ・ 各都道府県で、行政が中心となり、リサイクルの重要性を伝える運動をするべき。やはり行政が動かないと住民も動かないし、重要性が判らないと思う。
- ・ 学校、PTAに協力してもらい、「3Rデー」としてゴミの収集や分別など身近にできることを推進する。もっとテレビなどメディアで広告宣伝しないと一般の人に伝わりにくい。
- ・ 学校、企業などが目標値を決めて取り組む。
- ・ 学校でのベルマーク活動を同じようにとくに小学校から分別の知識を学習して、登校時に持参させて集めるなどの取り組みがよいかと思います。
- ・ 学校などで専門家が指導する。
- ・ 学校などに総合学習の取り組みとして取り上げてもらう。リサイクルできるものの表示をもっと大きく、リサイクルのためのボックスをもっとたくさん置く
- ・ 学校や地域の子供会で空き缶回収や新聞回収を普段よりも積極的に取り組んでみるのもいいかもしれません。子供の通う学校や子供会では年に数回空き缶や新聞回収を行っている。(町でも学校や子供会での回収分には助成をしているので学校や子供会活動の資金にもなっていてうれしい事だと思います)
- ・ 学校や地域の手紙に書いて配る。子供も関心を持てば、親も関心がでてくるから。
- ・ 学習会やイベントを考える前に、まずは、そういう月間であるということと、どういうことがそれに含まれるのか、具体的にどうするといいいのかなど、どの世帯にもわかるようにきちんと伝えて欲しい。
- ・ 学習会等参加を促し、周知できるようにしたほうがよいのではないのでしょうか？学習会も参加しやいよう工夫が必要では？
- ・ 楽しく3Rを実行するためのアイデアなんかの講習会とか番組があるといいな。
- ・ 活発になるかどうかはわからないが、具体的な例を細かく書いた冊子などがあるといいと思う。取り組む気持ちがあっても、具体的にどうしたらいいかわからない場合役に立つと思う。
- ・ 官公庁が3Rに積極的に取り組んだ企業の商品を優先的に購入する。

- ・ 環境にどんなにいいかをわかりやすくアピールしてほしいです。
- ・ 環境の日とともに、3Rの日を制定し、その為のみに祝日とし、各地で催し物を開催する
- ・ 観客が集まるスポーツイベント等に取り組みを紹介するPR用看板等を立てて、その活動を積極的に紹介する。
- ・ 企業が積極的にTVCMなどをやっていくのがよいと思う。今回推進月間である事にまったく気が付かなかったので、PR不足だと思うので。
- ・ 企業も積極的に、参加してください。消耗品等かっても捨てるときにどう分別するのかわからないときがあるし、分別のマークが小さすぎてよくわからない。よくびんやペットボトルからキャップをはずせとあるが、女の力では難しい。なんか3Rは家庭では割が合わない気がする。もっと楽しく安くできないものか。分別ごみの袋を無料で配布するとか。
- ・ 企業や教育機関、または公民館や児童館などに専門の委員を派遣して、勉強会や講習会のようなものを開く。
- ・ 企業をとおしての宣伝活動(ものを買う場所で、取り組みを解説してくれるとわかりやすい)
- ・ 企業側も、発泡トレイをいつもより少なくする取り組みや、マイバックを持ってきている人に対して、スタンプ等だけではなく、なにかもう一つ特典をつけて、マイバック運動を広める。リサイクル商品等購入するとなにか特典とかあると主婦はうれしいですけど。
- ・ 机上の空論にならない為に、即実行する、出来る体制をまず作る。いくら言葉で言っても、実利が無いと難しい。デポジット制にして、リサイクル・ステーションまたは、コンビニ、スーパー等、簡単に持ち込める所を増やす。ある地域では、ごみ収集で、リサイクルが細かく分類されて、週に1回出せたので、燃えないごみ、燃えるごみ共極端に少なく済んだが、東京では、細かく分類されてなく、どのようにリサイクルしてよいかわからず、殆どをごみとして出している。簡単に処理できなくては、人はついていけない。
- ・ 牛乳パックや食品トレイなどを一定量回収BOXに持っていくとスタンプ等を押しもらえ、貯まったらリサイクル商品と交換できたらいいと思う
- ・ 具体的な取り組み方法を行政機関が率先して積極的に活動を行うことにより効果がどのように反映するかを示して欲しいです。取り組むことによりより多くの人が参加・実践・意欲向上が出来るように企業などでも協力して取り組んだ人に対して特典や割引・ポイント追加などを付加する、イベントなどを行うなどをすれば良いと思う。ドイツなどのリサイクルが定着している国の人から指導を受けたりするのはどうだろうか？
- ・ 具体的に、家庭でできることをわかりやすい表(イラスト入り)などにして、家族みんなで楽しみながら取り組めるようにしたらいいと思います。
- ・ 具体的に各家庭や職場で3Rに取り組んだことが証明されたら、減税のたいしょうにするなどの目標値のようなものを設定して、推進してはどうか？
- ・ 月間取り組みではなく、製造業や販売業が一体となって取り組まなければならない問題。 生鮮食品のトレイの廃止や発泡スチロールの材料をリサイクルできるものに変更する。 食料品の包装形態を見直して簡素化、小型化して運送効率を上げる。…何を買っても余分な包装材が多くごみの量も多くなる。無駄を省くことで省エネ、省資源、コストダウンができるのでは。
- ・ 現在、どれだけの無駄な資源の消費が行われていて弊害が出ているか、また、これを放置しておくとも自然や環境が汚

染され、破壊されていき、やがては自分達にっぺ返しとなって帰ってくるかを具体的な資料に基づいて警鐘を鳴らすべき。

- ・ 言葉だけでなく、具体的事例などをもっと、みんなが目につくところや TV、CM などでも知らせたり、自治体などでも広報活動などをする。
- ・ 今回のアンケートで初めて「3R」という言葉を知りました。リサイクルにはとても感心があるのですが、今まで全く知りませんでした。そこで、「3R」そのものについて、テレビやラジオ、地域の広報などでの告知が必要と思います。
- ・ 子供たちに実際に買い物をさせて、マイバッグを持参したり過剰包装を断ったりしたら、普段買い物をしているときと出るゴミの量やその処分の経費にどれくらいの差が出るか実践で学ばせる。リサイクルについても回収ボックスで回収されたペットボトルなどがどうなっていくのか展示などで広く知らしめる機会を作ってもらいたい。
- ・ 私も知らなかったし、知ってる方はそう多くないのではないのでしょうか？ どういった目的でどういったことをし、結果としてどういった効果等が現れるのかわかりやすくして欲しい。街頭で活動の趣旨など説明するものを配布するイベントをすとか・・・。もっと身近に感じられるように。
- ・ 私自身も含めて、たとえ良いことだとわかっていても、実行に移せるかどうかとなると、なかなか難しいものがあります。めんどろだったり、自分自身にいずれはどう跳ね返ってくるかがわからなかったり。。。というわけで、その鍵は、自分自身にどう跳ね返ってくるのか、つまり普段何気なくしていることが、実は無駄や害を作り出しているということをまたいずれは自分自身に跳ね返ってくるという事を実感できるような、そういった具体的な情報を広く知らせることが先決かと思います。また勉強会だけでなく、事例などをホームページで載せるとか
- ・ 自治体・企業などが中心になり一斉にリサイクルイベントを行い、実際に家庭にあるリサイクル出来そうな不要な物を各家庭から持ち寄り、リサイクルできる機会を設ける。
- ・ 自分たちの意識が社会貢献につながることを意識付けるため、個人にポイントなどの還元ではなく、赤い羽根的な募金活動につなげる。
- ・ 祝日を設ける事で、その日に3R強化日とする。
- ・ 商店会や自治会などの単位で、イベントを起こす。参加型にしてリサイクルに関連した物を持ってくる等。ゲーム感覚の参加なればしやすいのでは？学校ではイベントだけではなく、体験学習のひとつのように扱えれば良いと...
- ・ 少し壊れたものなど、直すと使えるのに、自分では直せない・・・というものが結構あります。それを無料で直してくれるイベントがあれば良いと思います。
- ・ 少年誌、幼児誌にも広告を掲載することで、その雑誌の対象児童の保護者にも知らせることができ、より子供と保護者が一緒に活動できたら、さらに活動が広がると思う。
- ・ 推進月間でなくても、3Rに関する宣伝をもっとしないと認知度が低いように思う。
- ・ 推進月間での活動をきっかけに、日常生活の中に定着するようなイベントや、仕組みを作る事が一番良いと思います。が、具体的な施策は、良い案が思いつきません。しかし、まだまだ認識レベルが低いと思いますので、一般家庭の中に情報が十分に行き届くように、宣伝活動するのが、まずやる必要があると思います。TVCMなどで、トレインディ

な女優や、タレント、スポーツ選手などを起用するのが良いと思います。

- ・ 推進月間の設定も良いがもっと日ごろの生活に一般の人から認識されるような取組みをすべきだと思う。期間を設けて実施するのはその時限りになりやすいから。
- ・ 仙台市のようにコマーシャルで市の政策を放映するとか、市ぐるみの取り組みが必要だと思う。
- ・ 先ず子供たちに啓蒙することが大事だと思うので、スーパーの店頭などでより宣伝し、リユースの代表を現物で示したり、リサイクルの仕組みをより視覚的に店頭で表現してもらいたい。また、老人たちもあまりよくわかってないと思うので、データービスなどに出向いて行って、おしえてあげてもまた有効だと思う。
- ・ 粗大ゴミではなく、“いらなくなったけれど使えるもの”の収集・展示・販売を、定期的にして頂けると有り難いです。
- ・ 他で行っている事例やアイデアをもっと人に知らせる場を提供し、関心を持ってもらう。
- ・ 誰にでもわかるような説明書とか、チラシ等があると良いと思う。気軽にできるようなものが良いと思う。
- ・ 単に、3Rを呼びかけるのではなく、3Rによって、具体的に普段使用しているものが、どのようにリサイクルできるようになるのか、知らせる。一般の人はどのような形で3Rに協力できるのか知らせる。企業がどのようなところで3Rを取り組んでいるか点検して消費者に知らせる。
- ・ 地域ごとの成績の発表
- ・ 地域での取り組みをもっと推進するような計画を組んだほうが…。個人でできる範囲は狭いし、学校に限ると対象者とならない場合も。或いは、仲良しグループ(家庭)を登録して、活動するなど、地域をもっと巻き込まないと発展しないと思う。
- ・ 地域活動を推進し、マスコミなどで大々的に取り上げて、宣伝する。草の根的な運動を大きく広げ、当たり前の行動にしていくように、盛り上げる。市民参加型のイベントを、各地で同時開催して、良くできた自治体を表彰する。
- ・ 地球的に環境が大変なことになっていることを理解してもらうことは本当のことなので簡単だと思います。『ならばどうする』を個人個人が実行できることを具体的に教えてもらいたいです。(大きな部分は国や企業がやるでしょうから。)
- ・ 町の小さな集まり(自治会)等で、具体的な取り組み方法を啓蒙し、理解できるよう行政側が指導して、ポイントをためると地方の商店街の振興券(お買い物券)が貰えるようになったら、皆がんばって参加すると思う。
- ・ 町内の回覧板などで積極的に制度の啓蒙活動をする。活動自体にあまり費用をかけるのはよくないと思う。
- ・ 町内会もしくはマンション管理組合などで取り組むと良いと思います。以前住んでいた神奈川県平塚市では町内会でリサイクルに対する割戻金があり、それをみんなで一年間分まとめてお米などにかえて配布していました。そういう取り組みが月間単位であると良いと思います。リサイクルの意識が町を離れても根付いて現在はそういう活動の無いところに住んでいますがリサイクルを積極的にしています。
- ・ 長野県ではスーパー等で買い物袋持参し多人にスタンプを押したり、リサイクル商品を購入したときにマークを切り取って20個ためたハガキを送ると抽選で図書券等が当たるといったキャンペーンを毎年行っているのですが、これも3Rの一環だったのでしょうか？スーパーでレジの人知らない人も多いようなので、もう少しマスコミ等で告知

をするといいと思います。

- ・ 兎に角 3 R 推進月間自体を国民が認知していないのだから、もっとマスコミや N P O、N G O、自治会、町会、商店街、S C 等との連携を強化すべきだ。
- ・ 買い物袋持参でポイントをつけるスーパーの活動は認知度も高く、消費者も参加しやすいので、スーパーにはこうした取り組みを一層アピールしてもらいたい。プラスチックに関して、まだまだ企業側の意識が薄いと思われるので、むだなプラスチックが出ない商品作りに励むよう、企業にはこの月間に見直してもらいたい。家庭からのリサイクルを推進する目的で、フリーマーケットの開催などが各地で行われると良い。
- ・ 半ば強制的に何かをしなければ、活発にすることは容易でないと思う。
- ・ 普段かとかしたらいいのに。子供も親にいうから学校でもどどん子供たちに話して考えてくれればいいのに。あたしんちがやっているのだから、C Mとかでどどん出していいし、アニメの中でもやればよかったのに。らしていつてもらえるように、推進月間を広報月間のようにして、スーパー等でも大々的に取り扱ってセール
- ・ 物を購入する時点で、リユースなどの情報が書いてあると分かりやすい。例えばペットボトルにしても、どれくらいの本数を回収できると、どれくらいの物にリサイクルされるとか具体的にあったほうが実感がわく。
- ・ 物を大切に作る運動を支援する。リサイクル機関や店でも缶 1 個につきハンコ 1 個。1 0 個たまったら 1 0 0 円割引券発行など。もしくは牛乳パック 1 0 枚でトイレトペーパー 1 個と交換など。
- ・ 物々交換する
- ・ 分からないことを聞ける場所を身近に設ける。駅、スーパーやコンビニに意見箱と掲示板を設置するなど。
- ・ 量り売り
- ・ 例えばシャンプーのボトルの詰め替えを買いにいても特価価格で本体の方が安い時もある。そうすると詰め替えではなく本体を買ってしまう。企業の方には本体価格を値上げしてそのかわり詰め替え価格を安くして欲しい。また店舗の方に特価は詰め替えのみ行うようにして欲しい。ボトルはかさ張るしこれだけでもゴミってかなり減るとおもう

Q7. あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した 3R 政策（リデュース・リユース・リサイクル）のひとつである『リデュース（廃棄物の発生抑制）』について、どの程度ご存知ですか。（SA）

- “リデュース”について、「聞きしたことがない」という回答が最も多く、全体の 45.9% を占める。次いで、「聞きしたことはあるが、内容は理解していない」が 31.1% となっており、「聞きしたことがあり、内容も理解している」11.0%を上回っている。

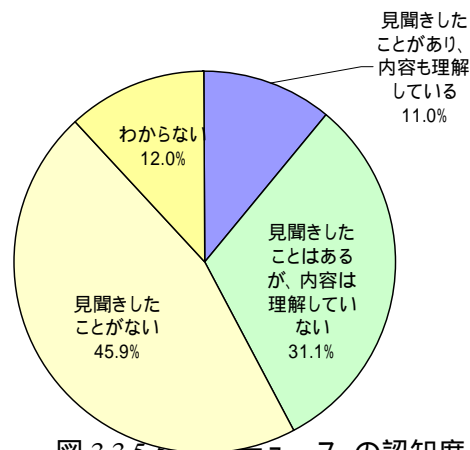


図 3.3.5-5 「リデュース」の認知度

表 3.3.5-5 「リデュース」の認知度

		聞きしたことがあり、内容も理解している	聞きしたことはあるが、内容は理解していない	聞きしたことがない	わからない
全体	全体	178	504	742	194
性別	男性	73	149	198	40
	女性	105	355	544	154
地域別	関東	72	158	256	70
	関東以外	106	346	486	124
年代別	20代	15	47	57	15
	30代	74	238	407	105
	40代	69	188	241	63
	50代	20	31	37	11

Q8 あなたが、リデュース（廃棄物の発生抑制）のための取組として具体的に思い起こす行動を、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 「廃棄物の発生抑制」などと表現が難し過ぎるのではないのでしょうか、捨てるものを減らすには～捨てるものを作らないこと、不必要なものを買わないことです。物を大事にする、大事に使うことが、「ごみを減らす」につながると思います。
- ・ 簡易包装・トレイなど土に戻る素材を使っている
- ・ 企業による部品の回収、再利用などにより、廃棄物を減らす取り組みなど？・排水を浄化してから流すシステムなど？・過剰包装の見直しなど？
- ・ 買い物籠を持参する。・簡易包装を申し出る。
- ・ 不要なものを作らない（公共工事など）・不要なものは買わない・過剰包装などは避ける
- ・ 有害物質を含む素材を使用しない。・商品の設計段階から、分解しやすく、再生可能な素材を使用する。・消費者側も、環境に優しい製品のマークを選択する。
- ・ 1 廃棄物の不法投棄を自治体が厳しく取り締まれる環境を作る。2 廃棄物処理は、有料（実費）で行うルールを作る。3 その上で、あとは市場原理にまかせる。
- ・ 1 .リサイクルにまわす2 .廃棄物になるようなものは買わない3 .無駄なものは持たない4 .炭酸ガスも見えない廃棄物としてとらえている（車はできるだけ使わない）
- ・ 1 .使い捨て的な品物をなるべく買わない。2 .製造・生産者の責任の自覚も問うべき。3 .過剰包装は避ける。4 .包装材料の統一化。
- ・ 100%リサイクルできる素材で物を作る
- ・ いま捨てている廃棄物のなかにも、リサイクル可能なものがすごく多いように思います。最近多くの自治体などでごみの分別、回収に力を入れているようですが、まだまだ不十分に感じます。厳密に分別すればまだかなりのゴミが減らせるのではないのでしょうか？
- ・ いらぬ物は持ち込まない。一度きりしか使えないものが多すぎる。例え一度きりしか使えないものでも、別な形になって使われるように社会全体が変わらないと、家庭でいくら頑張っても意味がない。
- ・ いらぬ物もリサイクルショップやオークションにだす
- ・ エコパッケージの普及
- ・ お歳暮、お中元などの簡易包装
- ・ お店での過剰包装の廃止。
- ・ お買い物バッグの使用、詰替用商品の購入、物品の修理・使用、廃棄用トレイを使用した食品を買うことを避ける

- ・ かさばるものは買わない。
- ・ コピー用紙の両面利用
- ・ ゴミの減量の為簡易包装を出来るだけ希望する
- ・ ごみの分別、省エネ化、不要な電気消費をしない、TVは一戸に一台、夜間の広告塔など消す、イルミネーションを消す、
- ・ ゴみの分別。廃品回収。簡易包装。買い物袋の所持。アイドリングストップ。節電。
- ・ ごみの分別。洋服をほしい人にあげて、ゴミを減らす。
- ・ ゴミの量によって処理代を出す
- ・ ゴミはできるだけ再利用する。出さないように工夫する。
- ・ ごみは分別ごみとそうでないものをしっかり分ける。自分にとって、不要品でもリサイクルできそうな使用可能なものはフリーマーケットなどで有効に処分する。
- ・ ごみをつくらない。必要ないものをもらわない。買わない。
- ・ ゴミを減らすために、リサイクルセンターに仕分けして持っていく
- ・ ごみを減らす手段として一番身近なものは、買い物の際にマイバッグを持参することです。
- ・ ゴミを最小限にする。ゴミの分別
- ・ ゴミを出さないために 買い物袋を持参する 詰め替え用品を使う
- ・ ごみを出さないようにする。スーパーでの買い物袋を極力貰わないようにする。
- ・ ゴミ回収有料化特定家電のリサイクル料や自動車のフロン券
- ・ ゴミ処理場での処理の工夫。ホテルで、生ゴミを利用して堆肥を作り、その堆肥で野菜の栽培を行う。
- ・ ごみ袋の有料化コンピューターなどの廃棄物が有料になっていっていること
- ・ ジャスコが提案する「マイ買い物かご」過剰包装の商品は買わない
- ・ シャンプーなどは詰め替え用を購入する。過剰な包装は断る。
- ・ スーパーなどで消費期限のきた商品を飼料などにしている
- ・ スーパーのポリ袋を貰わずに済むよう、買い物袋を持って買い物に出かける。発泡スチロールトレイでパック詰めされた肉、魚を売っているスーパーでは肉、魚を買わず、簡易包装で買える専門店を買う。野菜屑はなるべく野菜スーブなどにして使うようにし、捨てる部分を減らすようにする。生ごみはコンポストなどで堆肥にする。
- ・ ちりがみ交換。買い物袋。
- ・ ディスポーザーが公的資金で各家庭に設置できればいいなあと思います。
- ・ できるかぎりトレイを使わない包装などにする
- ・ できるだけ廃棄物を少なくするよう、使えるものは使えなくなるまで、壊れるまでつかう。修理できる物は修理して

ゴミを出さない努力をする。

- ・ デパートなどでの過剰包装は断る。スーパーなどにはエコバッグをもって行きポリ袋を断る
- ・ デパートやスーパーなどの過剰梱包をしてもらわないようにする。
- ・ デポジットシステムでスタジアムの飲食の時に出るゴミを減らそうとしている、というニュースを見たことがあります。
- ・ テレビ、パソコン、洗濯機などの回収の有料化。大型ごみの有料化。
- ・ ドイツみたいに、飲料の容器を統一して、リサイクルすべき。
- ・ ドイツや一昔前の中国のように、調味料や牛乳・酒の瓶を購入する時に店舗に持って行って量り売りしてもらおうこと。
- ・ どんな小さなパーツでも、販売網に乗せること。最近、やや、特殊なネジ1本だけの販売はなく、大きな部品をセットで購入させられる。無駄が多いです。
- ・ ビンを洗浄して再利用する。
- ・ フィルターだけ交換できる。
- ・ プラスチックのゴミの再利用や中古の電子機器などの活用（国際的に恵まれてない国への物資提供など）
- ・ プランターに植える鉢物はプラスチックの入れ物に入れて売ってあるが、それ自体土の中でやがては土に戻るものにする。
- ・ フリーマーケット
- ・ プリンタの不具合が発生したとき、買い替えでなく、修理をして使用した。次に不具合が発生したときも修理をした。結果として新品を買ったほうがコストの面ではよかったような気がするが、簡単に物を捨てないという取り組みにおいてはリデュースに貢献したと思う。
- ・ フロンガスの代替媒体の開発
- ・ フロンガスを使ったものを使用しない。ハイブリッドカー。ノンフロン家電。
- ・ ペーパーレス化。包装の簡素化。
- ・ ペットボトルや缶を潰して出す。生ごみを腐葉土にする。野菜や果物の皮まで食べる。不要な服は掃除用の雑巾にしてから捨てる。不要な本はブックオフへ。
- ・ マイバッグ持参、プラごみの仕分け、廃品回収、不要になったもののオークション出品、つめかえ製品の利用、アイドリングストップなどなど。。
- ・ まだ使えるホットカーベットを、捨てるか迷っていましたが。でも、まだ使えるし・・・(家では使わないけれど)リサイクルショップに持って行こうかと思っていたところ、義理母に欲しいと言われて、使ってもらうことにしました。小さなことですが、捨てないで使ってもらえて良かったな、と思いました。
- ・ ものは使い切る。消費社会を立て直して、使えるものは流行と言う観点では廃棄しない事を目指す。電化製品も出来るだけ修理して使いこなす。

- ・ リサイクル、包装・梱包の簡素化、ゴミを出さない消費活動、中古品の利用
- ・ リサイクルできる物は、リサイクルする。なるべく、土に返るものを選ぶ。修理できるものは、直す。
- ・ リデュース自体が分からないのですが、家電リサイクル法のような物だとすれば、消費者に代金請求するようなのではなく、取引量に応じて企業を表彰ランク付けし五つ星のように一般に知らしめる事の方が、お互いに益になる気がします。
- ・ レジ袋をもらわない。簡易包装に協力する野菜等、パックに入ったものは買わない
- ・ 一般家庭というのは非常に責任感がなく、我が家から外に捨てたものはもう自分のゴミではないと思っている人が多い。よって個人個人のモラルには期待せず、企業にて商品のラップの簡素化を行いゴミが出にくくしてもらうことが一番良い方法だと思う。
- ・ 飲食店におけるごみの減量
- ・ 飲料会社が好き勝手に作り出すさまざまなペットボトル容器を規制すれば良いと思う。
- ・ 横浜で実施している G80 活動、少しでも廃棄物を減らしたい。
- ・ 化粧品や調味料のボトルなどが燃やせたり土に返る素材
- ・ 家庭ごみの減量は時代の流れで個人の力では抑えられない無力さを感じる。半世紀前に生活を戻すことができるなら・・・物を大切に。それでは産業、流通が低下することですよね。
- ・ 家庭でも、コンポストをもっと、活用する。生ごみ処理機には、限界があり、1台では間に合わないので、ドイツのようにミミズコンポストを活用して欲しい。
- ・ 家庭内ゴミの分別、リサイクルできるものは別途保管して回収業者若しくは地域の回収（自治会）等に渡す。
- ・ 家電処分の有料化
- ・ 家電製品、自動車などを大切につかうこと。
- ・ 家電製品など修理部品を長く保存し企業がそのような取り組みにして欲しい長く使いたくても修理が出来ないモノが多すぎる
- ・ 家電製品のリサイクル
- ・ 家電製品や家具など修理の出きるものは修理して使う。
- ・ 家電等のパッケージが簡素化し、段ボールだけで組み上げられているようになった。スーパーマーケット等でマイバッグ使用を奨励している。
- ・ 過剰包装のものを購入しない。過剰包装を頼まない。過剰包装になりがちな、贈答品の包み方に気をつける。また、工業製品なども、最初から、リサイクルしやすい形で生産してゆく。
- ・ 過剰包装の廃止。スーパー・コンビニ・一般商店でも包装は昔やっていた古新聞古雑誌等を活用し、プラスチックトレイはやめる。新聞の折込チラシが多過ぎる、紙面広告にせよ。スーパー・コンビニのプラ袋は有料にせよ。
- ・ 簡易包装、食べ物は使い切る、リサイクルショップの利用、修理して長く使う

- ・ 企業などが商品を作る時に、原材から廃棄物にならないように製造する。
- ・ 企業などで出る、コピー用紙などを再利用する。生ごみを肥料などにする。
- ・ 企業の場合：1、購入資材の梱包の簡易化又は省略。2、現場加工削減の為の事前加工済み資材の購入。家庭の場合：1、買い物袋持参によるビニール袋の省略。2、無包装での購入。
- ・ 企業は廃棄物があまり出ないような設計の商品を開発する
- ・ 企業努力＝無駄な包装をやめる。環境にやさしい物質を使う等（例：土に返るもの）家庭内努力＝資源、物の大切さをおしえる。資源の無駄を省く教育
- ・ 詰め替えパックを買うとか、生ごみを処理して肥料にしたりすること。極力、包装過剰なものを買わないでごみにしないようにするとか。
- ・ 牛乳や酒、焼酎など家庭から持ってきた入れ物に量り売りするようなことがあるといいのかな。
- ・ 共通部品の意識を高め、企業間での包括的提携を実施可能な施策を政府が実施する
- ・ 金属、紙類、ペットボトルなど再生出来るものはリサイクルする。
- ・ 空き瓶などをリユースする。ペットボトルをリサイクルする。古紙を回収にだす。
- ・ 空き瓶の回収
- ・ 空き瓶の回収容器を持って買い物に出かける（例えば豆腐など）買い物袋（かご）を持って買い物に行くフリーマーケット等で不用品を売る
- ・ 建設残土の再利用など
- ・ 古紙回収など。
- ・ 工場が出た廃棄物を完全に処理しリサイクル活用をしている工場がある
- ・ 構造がシンプルな製品を生産する。
- ・ 今もお歳暮の包装の簡素化、お買い物袋を持参するなどのいわゆるごみを減らす運動があたりまえに定着しつつありますね。
- ・ 最終的に廃棄物とならないような素材、構造の製品を作ればよいと思われれます。
- ・ 最新のよりよい機能製品購入し製品の長期利用をする
- ・ 残飯、生ゴミを飼料にする。
- ・ 私の学校では、サトウキビの絞りカスからできた土に返るエコトレイを文化祭でお皿やカップに使用しました。プラスチックの有害なゴミが出ず、エコトレイは使用後土に埋めました。とても当てはまった行動だと思います。
- ・ 私の住む区域では、以前は粗大ごみ、大型ごみが集積所に集まっていた、そこには、掘り出し物が結構あったが今は、そういうものが、チケットを購入して収集車にとりにきてもらうようになり、未だ使えるものを見るにつけ、残念に思う。
- ・ 私はものを大事にしている方だと思うが、家電などは部品が劣化して取り替えるだけでも、その部品が高いから新し

いものを購入したほうが良いとよく言われる。部品に値段、修理の金額を積極的に聞きに行くほうだ。

- ・ 自然、天然を上手に利用して、化石燃料から製造される物を減らすよう実践している企業。身近で言えば、スーパーのレジ袋。袋になるものを自ら持参すれば、ポイントカードにスタンプ1つ。規定数が満たされればキャッシュ・バック。店でもオリジナルの袋を販売、推進している。ピラミッドの底辺みたいに思える。
- ・ 捨てないでリサイクルショップに引き取ってもらおうとか？
- ・ 修理しやすい製品の開発や企業をこえてのかん・びんなどの規格を統一してリユースしやすくするなどすればいいと思います。
- ・ 修理工場の増加とその費用の安価格設定
- ・ 住民の監視
- ・ 商品にあらかじめリサイクル料金を入れておく
- ・ 商品を発送する時に緩衝材などを極力減らし運送途中の破損防止の為運送会社の荷物の取り扱いにも注意を促すラベルを貼る
- ・ 消費者は個人で少しでもリサイクルに取り組み、企業は特に過剰な包装をやめて欲しい。たとえばビールを6巻ずつ梱包して箱ずめにしたり、ファーストフードの持ち帰りような梱包を少し軽装にする事を努力する。
- ・ 食材をむだにしない過剰包装の商品を買わない商品原料をむだにしない
- ・ 生ゴミを肥料にする。または土に返す。
- ・ 生産側は、どんどん新しいモノを造るばかりではなく、部品などは統一性を持って、造っていく。そうする事によって、修理できるものが増えてくる。修理可能期間が伸びる。また、消費者も、新しいものに買い換えるばかりではなく、修理して使う事も大事だと思う。
- ・ 製産過程での努力が必要
- ・ 製品の修理 / 修繕
- ・ 製品生産の時点からリサイクル出来ない資材を極力使わない。
- ・ 青森県の産物であり、産業廃棄物ともなる「はたて」の殻を道路の材質として使う研究がすすんでいること。
- ・ 洗濯機、エアコン、冷蔵庫、テレビ、パソコンなどが廃棄されるとき、有料で製造会社に引き取られ、部品別に再利用されるシステムはとてもいいことだと思う。
- ・ 粗大ゴミなどを処分方法が以前とは変わったところ
- ・ 素材、資材を高度に効率的に利用する。原材料の有効利用率を高めること。
- ・ 惣菜などをできるだけ買わないようにしたり、無駄な包装を省くようにする。
- ・ 相互転用部品の開発
- ・ 台所から出る生ゴミは生ゴミ処理機で堆肥化しています。そして、その堆肥も処理機がいっぱいになると畑にまき、十分に堆肥化されているので、新しい菌を入れることなく、おがくずを入れるだけで、また新しくゴミの処理ができ

るようになりました。

- ・ 台所洗剤の詰め替えボトルを購入し、詰め替えた残りをボトルごと保管でき、全部詰め替えたなら丸めて小さくして捨てる。買い物時にマイバックを持って行く。長持ちする製品を購入する。スーパーなどで過剰な包装をしていないものを買う。シャンプー、リンスなどの詰め替え。
- ・ 大型ゴミに自治体がゴミ収集を行うことのなくなった、テレビやパソコンのリサイクル。
- ・ 大型ゴミに出された家具や電化製品をリフォームして、欲しい人に販売する。故障のたびに買い換えずに修理して長く使う。ペットボトルを衣料や食器や容器などに再生利用する。
- ・ 大型ゴミの有料化、生ゴミ処理機、詰め替えできる洗剤、コーヒーなど。
- ・ 大量生産大量消費を奨励した国と企業が悪い。部品交換より新商品を購入したほうが価格が安く付いたり、古い商品を治して使おうとしても、部品が無かったりするのはこの運動の欠陥の最たる物だ。
- ・ 電化製品、パソコンなどの廃棄部品の再利用
- ・ 電化製品が壊れると修理費が高いため買い換える傾向にあるが、修理費を安くするべき。
- ・ 電化製品などの大型の梱包材料や、スーパーのビニール袋を焼却できる材料で作る。揚げ物の油を固めて捨てる。
- ・ 電化製品等について、当初の販売価格にある程度の修理費用を含めておき、故障時の費用を抑えれば故障しても直すという気になる、現状は修理するよりも買ったほうが安いという電化製品が多々ある現状がある
- ・ 電気製品など高価なものは、修理代も高いので、買い換える人も少なくない。年数がたつと部品もなくなり、ますます修理困難になります。そこから取り組んではどうでしょうか。
- ・ 電気製品の梱包が簡略化され、ごみが少なくなるように工夫されている。
- ・ 電気製品の配慮（ノンフロン冷蔵庫等）
- ・ 土に還元できるものを利用する。たとえば、使用後に土に埋めると、自然に土に戻るプランターなどを積極的に使用する。生ゴミ処理をする。
- ・ 廃棄物の再利用による歩道材の実用化。
- ・ 廃棄物の抑制と言っても難しいですね。日本人は物を大事にしません。商品も安いのですぐ新しいものを買ってし・・・。企業もどんどん新商品を作ってるし難しいのでは??
- ・ 売る時に、引き取る体制を万全にしておく。最初から、売値に足しておき、回収時に現金で、購入者に返還するのが、当たり前の中になって欲しい。また、企業は、回収した資源で、新たな品を作って欲しい。
- ・ 発砲スチロールトレイをやめて、袋に入れて陳列する。買い物袋を自分のバッグを使う事によって減らす。放送の簡素化。
- ・ 必要でないものは購入しない。必要な量だけ購入する
- ・ 不要な包装をしない、あるいは、していないものを購入する。買い物袋を持参する、風呂敷を利用するなどなど。それでも出てしまう廃棄物については、徹底してゴミとなるものと再利用できるものを分別し、廃棄物の量を極力減らす。

- ・ 婦人部での勉強会
- ・ 米のとぎ汁は植物の水遣りに使う。
- ・ 包装の簡素化。トレイの廃止<果物野菜はざるを利用して販売する>
- ・ 法の制定企業との連携
- ・ 野菜くずも料理や肥料に利用する。生ゴミは堆肥にする。ミスコピーはリサイクルして再利用する。
- ・ 野菜のばら売り・量り売り
- ・ 野菜や果物の包装を廃止して、籠盛りにして販売する。衣類や電化製品なども過剰な包装・梱包を廃止する。今現在スーパーなどで実施している買い物袋持参などの活動をもっと他の分野にも広げていったらいいと思う。例えば生鮮商品でも入れ物持参など。衣類や電化製品は店で袋や梱包材を回収するなど。
- ・ 余計なものは買わない。安売りに踊らされない。安易に買い替えしない。企業もモデルチェンジを最低でも数年に一度とか、長く使えるものを作ってください。
- ・ 容器を持参したら、その容器に中身だけを充填してくれるお店などを増やしてゆく。また、中身を補充する商品を増やしてゆく。
- ・ 抑制するにはいずれ不要となる梱包材などを極力減らす個人および企業努力

Q9. あなたが、実際に行っているリデュース（廃棄物の発生抑制）のための取組を、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ ECO マーク商品・リサイクル可能商品を選択する。・リサイクル可能な商品を選ぶ。・リサイクル活動に参加する。・廃品回収に積極的に参加する。
- ・ コンビニやスーパーで2～3点ほどの小さい物の買い物なら袋を買わない。・シャンプーや台所洗剤などは詰め替え用を購入し、ボトルはずっと使う。
- ・ 衝動買いは避ける・過剰包装のものは避ける・買ったものは使い切る
- ・ 買い物籠を持参している。・割り箸を使わないようにしている。
- ・ 1. 使い捨てのものは避け、補修可能なものにする。2. 過剰包装は、包装は買ったところに返す。
- ・ 1. 紙類は新聞とそれ以外に分けてリサイクル出来るようにしている。紙はどんな小さいものも対象。2. 無駄な袋、包装は断る3. 生ゴミは出来るだけ自宅で堆肥にするように心掛けている
- ・ 1. 廃棄物となるものを極力家に持ち込まない。ex.過剰な包装、マイバック使用2. リユースを促進する。使えるものは捨てない。3. ゴミの分別を確実にする。「ゴミは資源 = リサイクル」4. 生ゴミ処理機の使用。肥料として活用
- ・ 1つの商品を出来るだけ長く使う。壊れても修繕可能な限り、修繕して使う。
- ・ アルミ缶・牛乳パック・トレイ・ペットボトル・新聞等はスーパーや学校・子供会の回収へ出している事
- ・ イオンにはマイバスケットで買い物に行き、いずれゴミになりうるものは極力買わないようにしている。
- ・ いくら自分でやろうと思っても、現在の流通のやり方ではどこかで廃棄物となる物を使っている。たとえばスーパーでトレイを返しても販売の方で廃棄物にしてしまい、再使用はおそらくしない。販売側が「簡易包装にしたからそれだけ安くしました」と宣伝すれば買う方はそれを買うであろう。
- ・ いらぬものは捨てずにバザーなどに出す（いる人がいるかもしれない）家電なども同様にリユース業者に引き取ってもらおうようにしている。
- ・ コピー用紙の両面利用
- ・ ごみとして出す前にもう一度何かに使えないか考える。
- ・ ゴミになるようなものは買わない。買い物袋を持ち歩く。など
- ・ ゴミの分別、*自治体によってこうも違うのかとを感じる。全国同じようなシステムにしないとあまり意味がないと思う。特に今の住居地はあまりにもいい加減と感じている。
- ・ ゴミをださない。どうしても直せない故障品は、部品をほしがる業者に委託。
- ・ ささやかではあるが、洗剤などは詰め替えボトルで買うなど、廃棄物となるものをなるべく「水際」で食い止める。
- ・ シャンプーの詰め替え刺身などのトレイを店においてくる広告の裏を炆として使う

- ・ スーパーなどでビニールの袋をもらわず、自分で持ち込んだ袋を使う。百貨店での過剰包装を断る。
- ・ たまに買い物袋をもって買い物に行く。魚は魚屋さん、肉は肉屋さんなどバック包装をしないで、紙で包む包装をしているところで買い物するよう心がけている。
- ・ できるだけ食べ物を捨てないで済むように、買いすぎないこと、作り方や保存の仕方に工夫をすることなど。
- ・ デパートなどでの過剰包装は断る。スーパーなどにはエコバッグをもって行きポリ袋を断る。過剰包装の食品（特にお菓子とか）はなるべく買わずに簡易包装の商品を選ぶようにしています。なるべくお箸やスプーンの使い捨てのものは受け取らない。
- ・ なにかの景品は極力もらわない。自分の気に入ったものだけで生活をする。食品は、必要なものだけを必要な時に買う。衣服に関しても同じ。
- ・ ペットボトルなどで打っているミネラルウォーターは買わずに、企業などにも取り入れてる5ガロンサイズの使いまわし（業者が引き取り交換）のミネラルウォーターを活用しています。
- ・ ペットボトルに自宅で作ったウーロン茶を入れ毎日出勤時に子供たちに持たせる。
- ・ マイバッグ持参、プラごみの仕分け、廃品回収、不要になったもののオークション出品、つめかえ製品の利用などなど。。。
- ・ ミスコピーや会社で使用しない用紙をもらって、子どもの落書き用紙にしている。
- ・ もちろん、お買い物袋の持参。シャンプーなど詰め替え用があるものはそれを購入するなど小さいことですが協力させていただきます。
- ・ リサイクル、分別は心がけるようにしています。マイ籠で買物をし、極力ビニール袋をゴミに出さないようにしています。消耗品は中身を詰め替える型の商品を購入します。価格が極端に割高でない場合は、リサイクル商品を購入するようにしています。また、衣類も下着など肌に密着しないものについては、中古品を利用することも多く、衣類や玩具、子供用品はきれいに着せて、きれいに保管、なるべくお下がりで他の人に譲れるように使うようにしています。我が家の不要品は譲渡または、リサイクルショップに持ち込み、必要のない物が長期間家に保管され
- ・ リサイクルガラス瓶のしょうゆや料理用酢、酒、ジャム当を買っています。できれば牛乳もそうしたいです。家電は、修理して使えるまで使います。洋服は、知人にあげるか、ファイバーリサイクルにもって行きます。
- ・ 飲料を500ミリリットルや、350ミリリットル入りの物ではなく、1.5リットルや2リットル入りの物にしている。
- ・ 何度も使用できるビン入りの飲料を買う
- ・ 家族で出かけるときは、以前は飲料を購入してペットボトルの物を利用していましたが、今年から水筒を活用するようにしている。
- ・ 詰め替え用の商品を使うよう心がけ、極力使い捨てのものは購入しないようにしております。またペットボトル飲料は買いません。いつも子供と一緒に水筒を持参で出かけています。
- ・ 詰替商品を買ひ、ごみを減らす。買物の際、袋を持参し、レジ袋をもらわない。ごみは正しく分別し、紙類のごみもまとめて資源回収に出す。

- ・ 牛乳パックや、食品トレイの回収。新聞・雑誌・ビン・カン等の回収。には積極的に取り組んでいます。
- ・ 空き缶のタブは取って集めて、車椅子に再生するところへ出す。空き缶はリサイクルプラザに持って行く。食品のトレイや牛乳パックはゴミでなく、スーパーなど回収しているところへ出す。お菓子の箱やダイレクトメールなど、可燃ごみにせずのためにためて資源（紙）ゴミで出す。なるべくサランラップを使わず、耐熱容器を使う。など・・・
- ・ 犬のウンチは庭に埋めて堆肥化、庭の木の落ち葉を近所にあげて野菜作りの堆肥になる
- ・ 再生ゴミの分別。食品トレイや牛乳パックは、店舗に備えてある回収BOXに持参している。出すゴミの量を抑えるようにしている。
- ・ 仕事（建設現場）では：1、数量の多い照明機器、設備機器の梱包をまとめて簡易梱包とさせる。2、備品家具等は既製品又は工場加工をさせ現場加工を少なくする。3、木材、ボード類は指定寸法にカットさせ搬入する。家庭では：1、買い物袋の持参。2、商品にはシールの貼り付けてもらい包装を避ける。
- ・ 使い捨てになるような容器の製品や耐用年数の短い製品はなるべく買わない。計画的な買い物を心がけ再利用可能な物は自宅できれいにしてから資源の分別回収に出す。物を大事に扱う。
- ・ 子供の洋服・雑貨などのお下がりなどを利用して購入を控えています。またいらなくなったものはキレイにしてネットオークションしています。
- ・ 私の学校では、サトウキビの絞りカスからできた土に返るエコトレイを文化祭でお皿やカップに使用しました。プラスチックの有害なゴミが出ず、エコトレイは使用後土に埋めました。とても当てはまった行動だと思います。
- ・ 私自身としては20年以上にわたり、コンポストで生ゴミや枯れ葉を堆肥にして野菜や園芸に使用している。またスーパーではなるべくレジ袋をもらわないようにして、もらった袋は破けるまで何回も使用する。そして最後はプラゴミでリサイクル。毛糸も何回も編みなおして、20年以上も着続ける。
- ・ 自前の買い物袋を使う。過剰な包装を断る。生ゴミなどはそのまま捨てず、堆肥にして肥料として利用したり、土に還すようにしている。余計な資源の消費を避ける（電気、ガス、水道、石油）
- ・ 自分用の袋をいつも携帯している事。食品に使われるトレイやペットボトルの返却、フリーマーケットを覗いたり参加したり、天然から作られる製品(内容、包装)を求めるとなると大した事してないかと反省しきり。圧倒的に知識が足りない。
- ・ 取り組みと言うほどではないが、電化製品など購入するときは、多少高くても気に入ったものを買って、修理しながら長く使うように心がけている。物を大事にしています。
- ・ 酒の量り売りを買う浜名湖岸のごみ拾い
- ・ 修理にとりくんでいるカタログハウスの商品を購入する
- ・ 集まりのある時は紙皿・紙コップ・割り箸ではなく各自が皿などを持ち寄る。
- ・ 新しいものを買うときには、本当に必要かをまず考えます。そして、古いものを捨てるときにも、再生できないか考えます。小さいものでも、Tシャツがクッションカバーに生まれ変わったり、電子レンジ台がパソコンのプリンター台になったり、我が家では、食器棚が今では本棚です。新しいものを買うときも、一通りの使い方だけでなく、他にも使えるような物を買うようにしています。

- ・ 新聞をとるのをやめ、インターネットで代用しています。不用なチラシの量などを含めると膨大な量でした。
- ・ 進物の包装は簡易包装にします。野菜等、廃棄する部分も調理法を考えて出来るだけ利用するようにします。
- ・ 生ごみやコーヒーのかすなどを肥料にしている
- ・ 生ゴミを出さないで家庭で堆肥にして利用している。必要のないものは買わない。リサイクルできるものはリサイクルしている。買い物袋をもらわない。
- ・ 生活をシンプルにする。考え方をシンプルにする。家を新築したのを機会に生活からなるべく無機物（？プラスチック製品とか・・・そういう類のモノ）を排除しました。植木鉢は素焼きのものに、インテリアも長く使える木や石やガラスのモノに・・・。また、お買い物はマイバック。お出かけはお弁当・マイお箸・水筒。
- ・ 廃棄物...ごみを出さないようになら、いろいろとしています。リサイクルはもちろん、捨てる前に考える。ダンボールも古紙回収で出せますが、その前に家の中で使う。必要なサイズに箱を作り変えて布や壁紙を貼り、カラーBOXの引出しにしたり...結構丈夫でかわいく、しかも自分でサイズを作るのでサイズは無限です。汚くなったら紙を剥がし古紙回収へ（そうやって出した事はないくらい丈夫ですが...）出せばいいと思っています。ゼリーのカップもビーズなどを入れ、二つ合わせてはり合わせて子供の玩具などするので減多にごみは出ませんよ。もちろん、
- ・ 廃棄物を出してしまった場合がどうなのか、考える。
- ・ 買い物に行く時は常に袋を持参。過剰包装は断る。タオルや古着など再利用できるものはなるべく使い切る
- ・ 買い物バッグの持参。対面販売や量り売りなどを利用して、発泡トレイを使わないようにする。行楽地には弁当箱に入れたお弁当持参で行く。簡易包装の贈答品を選んで、贈る。
- ・ 買い物袋の持参。（現在しています。）燃えないゴミ袋を増やさない取り組みだと考えます。また、買い物袋持参の時に押してくれるスタンプは、嬉しいです。がんばって貯めて、新しい買い物袋と交換しています。
- ・ 買い物袋持参。ペットボトル、缶などを買わない。過剰包装は断る。食品はトレイやパックなどが出ないように、手作りにする。本当にいるものか良く考えて買う。使わないプラスチックのスプーンや割り箸ももらわない。企業などにもリデュースをするように、働きかける。など。
- ・ 微生物のみでできている洗剤（化学薬品は一切含まれていません）を使い、家庭排水を汚さないようにしています。

Q10.あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、『リユース（製品などの再使用）』について、どの程度ご存知ですか。（SA）

- ・ “リユース”について、「見聞きしたことはあるが、内容は理解していない見聞きしたことがない」という回答が最も多く、全体の37.1%を占めている。次いで、「見聞きしたことがない」が29.5%となっており、「見聞きしたことがあり、内容も理解している」21.4%を上回っている。
- ・ “リユース”の方が“リデュース”よりも認知度がやや高いことがわかる。

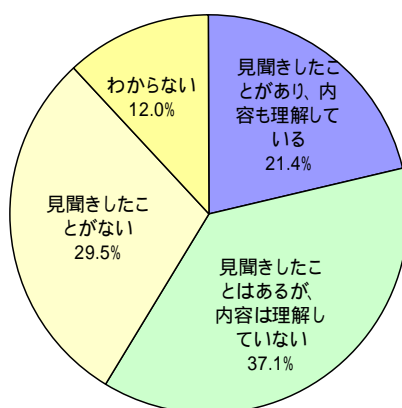


図 3.3.5-6 「リユース」の認知度

表 3.3.5-6 「リユース」の認知度

		見聞きしたことがあり、内容も理解している	見聞きしたことはあるが、内容は理解していない	見聞きしたことがない	わからない
全体	全体	347	600	477	194
性別	男性	109	165	144	42
	女性	238	435	333	152
地域別	関東	132	190	167	67
	関東以外	215	410	310	127
年代	20代	29	44	43	18
	30代	164	293	258	109
	40代	126	225	151	59
	50代	28	38	25	8

Q11 あなたが、リユース（製品などの再使用）のための取組として具体的に思い起こす行動を、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 洋服をいらなくなったものをリメイクして着たりする事。
- ・ 洋服のリサイクル屋さん利用
- ・ 洋服、本、家具、CD など再使用可能なものを取引する市場を活性化させる。
- ・ 野球場などで利用した飲み物のコップを再利用する
- ・ 味噌のパック,シャンプー類,芳香剤類,洗剤類,の入れ物を捨てず、詰め替える様にする。食品の蓋付きビンなどで使える物は食品入れをして利用する。
- ・ 北欧の国で、ペットボトルさえリユースしているニュースを見た
- ・ 補修等できるものを作り、手軽にサービス受けられる体制を作る。
- ・ 物によってはリユース品への抵抗はある。例えばトイレの温水洗浄便座
- ・ 服や家具などのリフォームなど。
- ・ 不要品の売買(バザー等)
- ・ 不要になった物等をオークション等で必要な方にも買ってもらう。シャンプーや洗剤等のボトルの詰め替え。地域の粗大ごみリユースセンター。
- ・ 不要になった家電製品を発展途上国に寄付。再生タイヤの輸出。フリーマーケットやリサイクルショップでの販売や購入。
- ・ 瓶の再利用
- ・ 必要なものだけリサイクルショップ、フリーマーケット、古本屋などを利用し、購入。家庭でも不用品を再利用して子供の工作や掃除、写真立て作りなどの手芸やソーイングを楽しんでいる。また、再生紙から出来たトイレトペーパーを購入。
- ・ 半導体など、再利用できるものを捨てずにリサイクルに回す。
- ・ 買い物袋の再利用弁当パック・ペットボトルを取っておく
- ・ 買い替えの時より再使用できるものをえらぶようこころがける。
- ・ 廃油を固形石鹸にする
- ・ 廃品回収業者の育成、修理業者の育成
- ・ 廃品回収（新聞雑誌・電化製品・車・空き缶・空き瓶・衣類・ダンボール等）の参加。
- ・ 破れたストッキングの排水溝ネットとしての使用。使ったティッシュで廃油をすわせる。
- ・ 電気製品や車の部品の再使用

- ・ 電化製品の部品再利用
- ・ 天ぷら油から石鹼を作ること。
- ・ 通い箱で製品を送る
- ・ 中古製品の流通拡大。 中古衣料品の流通。中古部品を使った車の修理など。電化製品の修理（今は直すより買った方が安い場合が多い）コスト削減
- ・ 中古パソコンの購入、自動車部品でもリユース部品がある。
- ・ 中古パソコンの引き取りサービス。使用済み携帯電話、プリンタインクカートリッジの回収
- ・ 中古ショップ（本、パソコン、衣服、家電など）
- ・ 着物など染め直し・仕立て直した、布団・半てんなどにする 昔は洗いざらしの浴衣は赤ちゃんのおしめになっていた最近ではフリーマーケット
- ・ 大手スーパーでの牛乳パックやペットボトル、トレイの回収
- ・ 対象物を明らかにする。それを回収する場所も、知れ渡るようにする。
- ・ 粗大ゴミになる前に筆筒やソファや二段ベットなどをリサイクルプラザに持ち込み、リメイクしてもらい、新しい利用者に使ってもらうシステムはとて素晴らしいことだと思う。
- ・ 洗剤やシャンプーなど、詰め替え製品を利用する。卵のから再生品を作る。紙の再利用。
- ・ 昔みたいにピンを使い回しする。リサイクルショップの利用。
- ・ 生協のジャムや調味料などでなるべくリユースピンのものを使い返している昔はお酒のビンやビール瓶は酒屋さんが引き取ってくれていた
- ・ 生協などのリターナル瓶の使用
- ・ 制服のリユース
- ・ 数種類のピンがリユースされている。もっと、対象（種類）を増やすべき。飲料水・薬・プラスチック等
- ・ 新聞紙を廃棄する油を吸わせるために使っている。
- ・ 処分したいものをフリーマーケットやリサイクルショップで売る。服など着れなくなったもの、いらなくなったものは繕ってまた着たり、布として他のものに作り直す。
- ・ 修理部品の再生品利用
- ・ 修理に出す。自分で修繕する。形を変えたり、目的以外のところでの使い道を考える。
- ・ 修理できるものは、修理して使う。リサイクルショップやフリーマーケットの利用。など
- ・ 車の部品を再利用しやすいように設計する。ガラス瓶などはそのまま洗浄して再使用する。
- ・ 車の部品の再使用
- ・ 自分としては、フリーマーケットがベスト。手工芸が好きなので、服にしても何か別の物にアレンジして利用するよ

うに努力している。これが意外に楽しい。ワイシャツの袖が、端午の節句用の鯉幟になったり。紅茶などの茶殻を植木の土に混ぜたり、野菜の生ゴミを、ミキサーで砕いて古くなった土（鉢換え後余った分など。）と合わせて寝かせて元気な肥料土にしたり。全く違う物に生まれ変わると「やった！」と言うような気分になってストレス発散にもいい。貧乏臭いと思われないアイデアを考えるのが楽しい。

- ・ 子供服や靴を親しい友人のお子さんに 砂遊びなど普段にどんどん使ってもらう。使い捨てせず直して使う。お風呂のお湯は洗濯・掃除・庭の水撒きなどに使う。
- ・ 使い捨てカメラの部品の再使用。ビール瓶の再使用。
- ・ 仕事（建設現場）では：1、掘削残土の埋戻し土として再使用する。2、資材の端材は再利用をする様に業者に指導する。3、資材の端材を近隣の方が自由に持ち帰り出来るようにする。家庭の場合：1、不用になった家具、衣類のガレージセール。2、生ゴミのをて肥料化。3、不用衣類を雑巾に加工。
- ・ 再生紙の利用。再生紙のトイレトペーパー。
- ・ 古本屋やリサイクルショップの活用。フリーマーケットなど。
- ・ 古くなって使わなくなったパソコンや携帯電話の部品の再利用
- ・ 現在テブラやプリンタのカートリッジで行っているリユースをボールペンやホワイトテープのカートリッジまで広げる
- ・ 携帯用電池パックの回収、中古品再生・販売、インクジェットプリンタのインクボトル回収、フリーマーケット
- ・ 牛乳瓶や、酒の瓶の返却
- ・ 牛乳パックや発泡スチロールトレイのリサイクル
- ・ 詰め替え製品を使う。（洗剤、シャンプーなど）
- ・ 家電を買って、いらなくなったものを家電が有料で引き取る??それを再使用できるようにする。一度買ったものを、いろんなものに変化させながら使っていく。
- ・ 飲料メーカーで瓶の飲料を作り、瓶の回収、再利用をどんどんやっていくべきだと思う。
- ・ 衣類・装飾品の譲渡、着古した服を雑巾として使用。何にしても捨てる前に何かに流用出来ないかを検討する。また、自動車やパソコンなどの部品を再生して使用しているらしいことを見ることがあります（リサイクルでしょうか）。
- ・ 以前洗濯機のコントローラー部分が壊れた時、リユース品と交換した。
- ・ レンズ付きフィルムのケースの再利用や、軽量の新型リターナル瓶を使用し始めている。コピー機や、プリンタのトナーは詰め替えて販売しているリサイクル品が出ている。
- ・ レーザープリンタのトナーカートリッジの再利用。
- ・ リサイクルショップの活用、放置自転車の整備再製品化、ユーズドカー市場の活用、発展途上国向け古着、日用品受け入れ窓口の拡充認知
- ・ リサイクルガラス瓶のしょうゆや料理用す、酒、ジャム当を買っています。できれば牛乳もそうしたいです。家電は、修理して使えるまで使います。洋服は、知人にあげるか、ファイバーリサイクルにもって行きます。

- ・ ペットボトルや、玉子パック、牛乳パック、プラスチックのパック（肉や魚詰めのパック）、アルミ缶、などをリサイクルする。そして再使用された製品を購入する。
- ・ ペットボトルから繊維を作る。
- ・ プリンタのインクカートリッジの再利用
- ・ ビール瓶、一升瓶などはお店へ持って行く。自分が加入している生協ではリユースできる瓶がたくさんあるので、それを使って協力している。そこでは牛乳もびんなので、紙パックを切る手間もいらない。
- ・ トイレットペーパーなど、紙製品の再使用。スーパーの袋物の再使用品。
- ・ すぐに捨ててしまわずにリサイクル店に持ち込む。企業で自社製品のリサイクル活動をしているところを応援する。
- ・ スーパーなどで行われているペットボトルなどのリサイクル。新聞販売店の新聞紙の回収。それらによる再生商品の製造販売。
- ・ コピー機等の機械の周りのプラスチック部分を洗浄処理して再利用すること。ビール等の空瓶の回収。（洗浄して再利用）
- ・ コピー機のトナーカセットの回収など。
- ・ クリーニング屋さんにはンガーを返す。商店の買い物袋を地域指定ごみ袋のビニール袋にする。
- ・ インターネットオークションでのやりとりで必要なものを探す。
- ・ 「フリーマーケット」・「電化製品の直し屋さん」など

Q12. あなたが、実際に行っているリユース（製品などの再使用）のための取組を、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 例えばペットボトルを捨てる際には、中身をきれいに洗ってつぶしてから捨てるようにしている。また、ペットボトルの蓋とラベルはプラスチックごみとして、きちんと分別して捨てている。
- ・ 裏紙の使用。少なくなった電池を時計で使用。
- ・ 裏が白いチラシはメモ用紙に。使わなくなったタオルは雑巾に。
- ・ 洋服やおもちゃを他人に譲る。牛乳パックでおもちゃを作る。
- ・ 洋服など、次の使い道を考える。再利用。（再生したり、ウエスにしたり）ピンの再利用。
- ・ 揚げ物あぶらの炒め物転用
- ・ 友人同士で、着れなくなった子供服を頂いたり、譲ったりしている。中古車の購入。
- ・ 木のスキットを廃プラスチックに変えてリユースする。
- ・ 味噌のパック,シャンプー類,芳香剤類,洗剤類,の入れ物を捨てず、詰め替える様にしている。食品の蓋付きピンなどで使える物は食品入れをして利用している。
- ・ 本を古書店への売却
- ・ 補修等できるものは、直して使う。
- ・ 保冷ポットの代わりにペットボトルを再利用してい
- ・ 物を大事に取り扱い自分が必要としなくなった時でもまた次の人に使ってもらえるよう大切に使う。商品を適切に使いこなす。
- ・ 風呂水の再利用
- ・ 夫が着なくなった服を自分が着る、子供用にサイズを直して着せる、いらなくなったものは捨てる前に人に聞いて譲る、
- ・ 不要品はオークションやリサイクルショップなどを利用し、なるべくゴミにしないようにしている。
- ・ 不要品の買い取り店を利用する。プリンターのインクカートリッジを販売店回収箱に入れる。
- ・ 不要の衣類はなるべくリサイクルショップに持っていか、子供服は知人に譲る。風呂の洗面器などプラスチック製品は汚れても買い替えないで、研磨スポンジできれいにして長く使う。裏が白い広告は子供の算数の計算用紙にする。
- ・ 不要になった物等をオークション等で必要な方を買ってもらう。シャンプーや洗剤等のボトルの詰め替え。
- ・ 不要になった携帯電話を携帯電話販売店へ返却する
- ・ 不要な電気製品を電気店に引き取ってもらうこと
- ・ 不用品を捨てないで、オークションなどで誰かに使ってもらう。

- ・ 瓶に入った飲み物を買っていて、飲み終わったらキレイに洗浄して瓶を返している。
- ・ 瓶などは、回収ボックスに入れるようにしている。
- ・ 買い物袋の再利用ペットボトルを水筒代わりに使う
- ・ 大人の服を、子ども用に縫い直す。牛乳パックなどで、子どもと制作を楽しむ。
- ・ 生活クラブでビン牛乳や、ビンの調味料を買う
- ・ 生ごみを肥料として使う。
- ・ 捨てようと思っている、プラスチックの容器を（洗剤のスプーン、プリンのカップ等）を使って子供のおもちゃにしたりしています
- ・ 私は自分が物を捨てる世代の人間なので、物に飽きやすく新しい物を欲しがるので友人と交換することによって、新鮮な気持ちに戻って使うようにしています。
- ・ 私が一番やっているのは洋服のリメイクです。着なくなった洋服をばらして、座布団にしたり、パッチワークでつかったり、手提げ袋をつくったりします。材木も使い勝手が悪いと、じぶんで壊して便利な棚に作り替えたりします。園芸用品も違う目的のものに再利用したりします。
- ・ 子供たちの服はお下がりにして着せたり、地域の廃品回収などに出して必要な人につかってもらったりする。また、文房具その他のものも使えるうちは繰り返し使うようにする。
- ・ 仕事（建設現場）では：1、掘削残土を近くの現場の埋戻し土として使用する。2、業者に大きな端材は整理し再利用する様に指導する。3、その他の資材の端材は近隣の方に自由に持ち帰り出来るよう集積公开展示する。家庭の場合：1、不用になった家具、衣類はガレージセールに出す。又は欲する知人にあげる。2、生ゴミは庭に埋めて肥料にする。3、不用になった衣類は雑巾に加工する。
- ・ 最近、机が必要になったので、リサイクルショップで購入した
- ・ 古本屋やリサイクルショップの活用。フリーマーケットなど。また、ネットの「あげます、ください」など掲示板を利用。
- ・ 古着などは小さく切って汚れ物を拭いたりしている。
- ・ 靴下・洋服などのちいさな穴は、繕って着ています。着れなくなった洋服は、「おさがりマーケット」などに出しています。
- ・ 牛乳パック、ペットボトル等再利用できるもので、デパート、スーパーなどで引き取っていただけるものはできるだけ持っていく
- ・ 壊れても修理して使う。
- ・ 会社では古くなったパソコンの中身を入れ替えて使用している
- ・ 家庭でやれることなどたかが知れているが、段ボール箱・木箱など極力捨てず、包装用に利用する。木箱解体の古釘も捨てない。紐類も丁寧に解き、再使用する。片面印刷の紙は裏がメモ用紙になる。発泡スチロールの箱は園芸用に役立つ。

- ・ 家具の他用途利用。
- ・ 飲んだ後のペットボトルを洗浄して水筒代わりに4~5回は使う事？
- ・ 飲み終わった500mlのペットボトルに自分で飲料を注ぎ込み、なるべくゴミを出さないようにしています。
- ・ 飲み終わった1.5Lや2.0Lのペットボトルはクーラーボトルとして再使用する。
- ・ 引き取ってもらえる品はリサイクルショップなどに持って行く
- ・ 印刷に使った紙の裏もメモ用紙として使う。
- ・ 一升瓶などは資源回収にださず、御店に引き取ってもらっている
- ・ 一升瓶で調味料を購入。
- ・ 一升瓶・ビール瓶は回収してくれる酒屋へ持って行く。不必要なものはリサイクルショップへ持って行く。
- ・ 一升びん・ビールびんの再利用
- ・ 衣類や家電製品など、特に損傷の無いものはオークションに出品している。
- ・ 衣類などのリユース店の利用
- ・ 以前生協の共同購入を利用していた時に、調味料などリユース瓶を使っているものを積極的に利用していた。
- ・ 以前住んでいた神奈川県では、リサイクルの一環として生きピンとして回収していました。また生協でも回収していました。今の地域では、リユースはなくすべてリサイクルになっています。
- ・ 安全で簡単なことは自分で修理して使っている
- ・ ワインなどのきれいなガラス瓶はそのまま花瓶やインテリアに
- ・ レジ袋の使いまわし
- ・ リユース容器の商品利用空き瓶は捨てないで再利用する
- ・ リユースできるガラス瓶の物を、できるだけ購入。またきちんと分別して処分。ペットボトルを再利用した製品を購入する。ゴミとして出す時に、リユースしやすく分別して出す事により、さらに世の中のリユースが広がるので、きちんと仕分ける。
- ・ リサイクル店で服や子供の物を購入している
- ・ リサイクル製品の使用。
- ・ リサイクルに出せない古着をそのままごみとして出すのではなく、小さく裁断して拭き掃除に利用している。
- ・ リサイクルに出す前に他に活用方法がないか、普段から雑誌や友人との情報交換から活用術を引き出すように心がけ、トイレットペーパーやフリース、フライパンなど再利用されたものを購入する際にはチェックするように心がけている。
- ・ リサイクルできる商品（缶やペットボトル）を買い、分別して、ゴミに出す。
- ・ リサイクルショップの利用服を子供用などにリメイク
- ・ リサイクルガラス瓶のしょうゆや料理用す、酒、ジャム当を買っています。できれば牛乳もそうしたいです。家電は、

修理して使えるまで使います。洋服は、知人にあげるか、ファイバーリサイクルにもって行きます。

- ・ ユニクロでは、着なくなったものを回収してくれるのもってゆきます。
- ・ ミスコピーは再利用する。化粧品の瓶を花瓶にする。シャンプーなどのポンプは中身を詰め替えて再利用する。いらなくなった洋服や本は古本やなどで売る。
- ・ まだ利用できるものや、自分では利用しないものをリサイクルショップへの販売
- ・ まだ着られるがデザインが古くなった衣料は海外に提供して着て貰う
- ・ ボールペンの再利用（中の芯だけ買ってきて本体を再利用する）
- ・ ペットボトル、牛乳パックなどでしきりラックなどを作り利用している。また牛乳パックでの髪を作りハガキなどに再生している。
- ・ プリントアウトして、不要の紙の裏をもう一度使う。プリンなどの容器を子供のおもちゃにしたり、それを使ってもう一度プリンを作ったりする。新聞や破れた靴下などは小さく切って、油污れの食器を拭いて捨てる。など・・・
- ・ プリンタのインクカートリッジを店舗に持っていく。フリママーケットで、品物を出したり、買ったりした。
- ・ フリマの活用や、リサイクルショップの利用
- ・ フリーマーケット出品・リサイクルショップで購入
- ・ ビン類（ビール瓶、一升瓶、地元のジュース瓶）は回収してもらう。
- ・ ビン、カン、ペットボトル、段ボールや紙等のリサイクル用ゴミ出しリサイクル店やオークションの参加スーパー等のリサイクル品回収ボックスの設置利用
- ・ ビールを缶ではなく瓶ビールにする。缶ビールの代わりに小瓶を購入しているが缶ビールに比べて小瓶のビールは非常に種類が少なく、もっとメーカーが積極的になって欲しい。
- ・ パソコン部品、家庭用品、本はできるだけリサイクル品を利用している。
- ・ パソコン等は、必要な機能を持ったものを、使えるところで再利用する。
- ・ パソコンは自作で中を改良しながら使っている
- ・ バザーに出品したり、服などは姉妹などで使いまわす
- ・ ネットオークション出品、大人の洋服を子供用に作り直す、使用済みの印刷物でメモ用紙
- ・ なるべく手間がかかっても引き受けてくれるところへ持って行って、捨てないようにしている。
- ・ トイレットペーパーなどは再生品を利用している
- ・ テレビがおかしくなった時修理して（何だか部品を代えてくれました）買いなおさなかった。お風呂のお湯は色々に使いまわし 簡単に捨てない。不要の衣類は袋ものにしたり、細かく切っておきお皿の油污れをふき取ったりするのに使う。
- ・ できるだけ物を買わず修理に出すか自分で直す
- ・ ダンボールや雑誌などは資源回収に出したり、あきピンは 回収業者に引き取ってもらう。

- ・ タオルから、雑巾・パンストからほこりとり。
- ・ スチールハウスの普及活動
- ・ シャンプーやリンスなどを購入する時は、詰め替え用を購入すること。
- ・ コンピューター等を買替える時には、まだ使えるものであれば専門の業者に持って行く
- ・ O Aペーパーは再生紙とそうでないのを使い分けています。まだ再生紙は衛生的でないというイメージがあるので、ティッシュなどにはちょっと抵抗があります。あと服など身につけるものの中古品はやっぱり抵抗があります。
- ・ 不要になった物をリサイクルショップに持っていく。 不要になった物でも再利用できないか考える。 不要になった洋服をボランティア団体に送って発展途上国に送ってもらう。

Q13.あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、『リサイクル(廃棄物の再資源化)』について、どの程度ご存知ですか。(SA)

- ・ “リサイクル”について、「見聞きしたことがあり、内容も理解している」という回答が最も多く、全体の51.3%を占めている。次いで、「見聞きしたことはあるが、内容は理解していない」が31.3%となっており、「見聞きしたことがない」10.8%を上回っている。
- ・ “リサイクル”は3Rの中で最も認知度が高い。

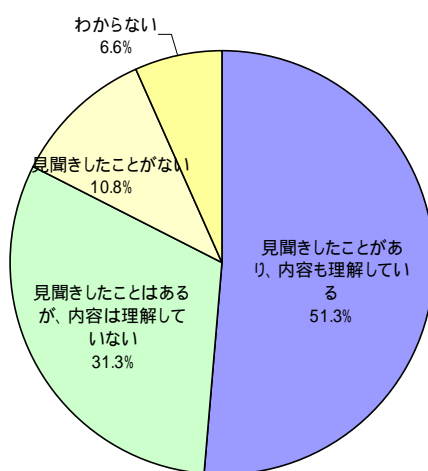


図 3.3.5-7 「リサイクル」の認知度

表 3.3.5-7 「リサイクル」の認知度

		見聞きしたことがあり、内容も理解している	見聞きしたことはあるが、内容は理解していない	見聞きしたことがない	わからない
全体	全体	830	507	175	106
性別	男性	214	152	62	32
	女性	616	355	113	74
地域別	関東	304	147	71	34
	関東以外	526	360	104	72
年代別	20代	73	40	14	7
	30代	422	256	88	58
	40代	286	173	67	35
	50代	49	38	6	6

Q14. あなたが、リサイクル(廃棄物の再資源化)のための取組として具体的に思い起こす行動を、以下の欄に自由にお書きください。(FA)

- ・ 卵の殻をチョークにしたり、定期券で駅のベンチを作ったりされている企業がある
- ・ 予め資源としての再利用がしやすいように、製品の設計段階から、部品を素材毎にグループ分けして制作したり、廃棄物を回収して解体、分別するためのシステムを作る。
- ・ 有機農法(現在は食品そのものに化学的に合成されたものがたくさん入っている可能性があるので、堆肥は必ずしも「有機」とはいえないと思いますが) ペットボトルなどを資源ごみとして出す
- ・ 有価物の回収。生ごみのぼかしによる肥料化。
- ・ 放射性廃棄物の再利用
- ・ 包材リサイクル
- ・ 分別収集による資源回収。再利用化。車やパソコンなどの電気製品の回収による企業のリサイクルシステム。
- ・ 分別回収、各種リサイクル法の遵守、廃棄耐久消費財の即時回収再資源化条例の施行、食品包装物リサイクル法の検討、産業廃棄物不法投棄の罰則強化、再資源化技術開発への助成強化
- ・ 分別してゴミを捨てる。資源ゴミは資源ゴミの日に出す。
- ・ 物々交換
- ・ 不要なパソコンや家電品の部品をリサイクル。
- ・ 瓶、カン、ペットボトルなどの回収。新聞、雑誌などの資源ゴミの回収。リサイクル資源を利用した製品の購入。
- ・ 必要な物で自分で修理できる物は修理して使い、どうしても必要ない物は、リサイクルショップやリサイクルボックスへ持って行く。(紙,ペットボトル,空き缶,空き瓶,食品トレイ,ガチャガチャカプセル,乾電池は大型スーパー専用ボックスへ)
- ・ 発泡スチロールトレイをキレイに洗浄し、スーパーに持って行っている。牛乳パックをキレイに洗浄し開いて、トイレトーパーに交換してもらっている。
- ・ 白トレイ
- ・ 廃油で石鹸作り。
- ・ 廃棄処分の携帯電話の中の貴重な金属を取り出して使用する。
- ・ 廃プラスチックの再利用。
- ・ 日本ではなく、海外(ドイツ、ロシア等)で、ペットボトルから、敷物を作っている。紙製品のリサイクルから、トイレトーパー。
- ・ 電車会社の使用済み切符からベンチができる。ペットボトルからフリースができています。

- ・ 電車の使用済み切符をトイレトペーパーの原料として使う。
- ・ 電化製品などの買い替えの際の専門業者引渡し
- ・ 着られなくなった洋服や、CDなどを、リサイクル店に持ち込む。ゴミの分別を積極的に行い、再資源として使える物はゴミとして出さずに資源回収に出す。車を購入の際にこれからは、リサイクル料金を加算されるようになる。生ゴミ処理機を利用して、堆肥化させる。
- ・ 地域の乾電池、資源ゴミ回収日に分別して出す、携帯電話やプリンターのインクなどリサイクル可能と表示されている製品部品を販売店店頭で回収してもらう
- ・ 段ボール・新聞・雑誌の再利用、ガラス瓶の再利用、鉄の再利用。
- ・ 筆筒や食器棚などの大型家具を手直しして安く売る。
- ・ 切符の再生 駅トイレ備え付けのトイレトペーパーへ。家庭用のトイレトペーパーも最近は再生品が多いと聞きます。
- ・ 生ごみでチップを作ったり、レンガを作る。紙の再利用、植木蜂なども作る。ジャガイモの皮から衝撃緩和材を作る。
- ・ 新聞等の再利用
- ・ 新聞紙の回収、牛乳パックの回収、衣類の回収、カン、ビンの回収、生鮮品パックの回収、ペットボトルの回収。
- ・ 新聞古紙の回収 ペットボトルの回収 牛乳パックの回収 食品トレイの回収びん缶の回収 など洋服おもちゃ本、日用品のフリーマーケット洋服おもちゃ本を友人におさがりとして渡す
- ・ 新聞やダンボール、ボロの回収のおじさん。電気製品、自転車、バイクなどの回収のおじさんなどを思い起します。ビン、カン、プラスチックの回収なども良い取り組みです。
- ・ 新聞は私の住む町内の資源回収日に渡します。 ペットボトル・缶・びん類はゴミの日に出したり、スーパー・マーケットに持って行きます。
- ・ 新規材料に対し、再使用材料のコストが補えるくらいの税金をかける。今は再使用するためにかかる人件費が高く、採算が取れないことが多い。
- ・ 食品トレイ、ペットボトル、空き缶、牛乳パックをスーパーマーケットの回収ボックスに持っていく。
- ・ 小中学校の資源回収に協力する紙類も焼却ゴミとせず、なるべくリサイクルに回す発泡スチロールトレイなどは、スーパーの回収コーナーに返却する
- ・ 車の部品に、材質表示がされていること。リサイクルできるものには、リサイクルマークがついていること。
- ・ 自治会や生協、スーパーの資源回収の利用や古本屋、リサイクルショップに商品の持ち込み、フリーマーケットへの出店、不用品の交換会、不用品の再利用となるべくゴミを出さないようにしている。
- ・ 資源ゴミの分別収集。
- ・ 紙ゴミの分別を徹底し、エコパルプとして再利用する。リサイクルショップを活用する。
- ・ 市町村のゴミ収集が少なすぎる。再資源を活発にするなら、もっとゴミの投棄場所を多くすべき。

- ・ 使用済み定期券が駅のベンチに！古紙がトイレトーパーに。
- ・ 使えなくなったものやごみを細かく砕いたり加工したりして新たに違うものを作ること。
- ・ 再生骨材を利用したアスファルト
- ・ 再生塩ビ管の使用
- ・ 古紙・廃品回収、リサイクルゴミの分別、ビン・缶・ペットボトル・食品トレイの回収
- ・ 個人単位のリサイクルが必要だと思えます。その為に、古物商などの免許制を廃止して、誰でもが自由に古物売り買い出来るようにすべきです。
- ・ 現在、ペットボトルや食品トレイの回収は店頭でしか行われていないが自治体のゴミ拾集の際にも回収してもらえると、もっとリサイクル活動が広がれると思う。
- ・ 建設現場の廃棄物再利用
- ・ 穴が空いて履けなくなった靴下を袋につめて、クッション代わりに利用している。
- ・ 携帯電話の回収。インクジェットプリンタのインクカートリッジの回収。ニッカド電池などの充電電池の回収。
- ・ 空き缶、空き瓶、ペットボトルなどは洗い、リサイクルに出す。牛乳パックをきれいに洗って乾かし、切ってからリサイクルに出す。食品トレイをきれいに洗って乾かし、リサイクルに出す。生ごみを捨てずに堆肥として使う。
- ・ 牛乳パック・食品トレイ・アルミ缶・ペットボトル・空き瓶（飲料用）・新聞紙・雑誌・古着は資源回収や町の施設やスーパーに持っていく。
- ・ リサイクル法に則り、資源化する。ゴミ分別の徹底。
- ・ リサイクルガラス瓶のしょうゆや料理用す、酒、ジャム当を買っています。できれば牛乳もそうしたいです。家電は、修理して使えるまで使います。洋服は、知人にあげるか、ファイバーリサイクルにもって行きます。新聞紙、牛乳パックは必ずリサイクルに出します。
- ・ メタン発酵、鉄鋼・製紙・セメント原料
- ・ まだ使えるが、使わないものを人に譲ったり、業者に売る。捨てられた物で修理可能なものを直してまた売る。
- ・ ペットボトル再利用で繊維を作る。バクテリアによる分解で堆肥や防波堤などに利用。
- ・ ペットボトルを加工し、繊維として衣料にする。携帯電話や電化製品や自動車の部品から、利用価値のある金属を取る。古紙のパルプ化。
- ・ ペットボトルや牛乳パックのリサイクル。新聞紙のリサイクル。プラスチック容器のリサイクル。指定の回収 BOX に入れる。
- ・ ペットボトルや、玉子パック、牛乳パック、プラスチックのパック（肉や魚詰めのパック）、アルミ缶、などをリサイクルする。新聞紙などは、新聞の業者さんからの回収依頼でリサイクルする。
- ・ プリンタインクカートリッジの店頭での回収牛乳パック・発泡トレイ・アルミ缶の分別回収、スーパーでのリサイクル回収

- ・ フリーマーケットやリサイクルショップへ買い取ってもらったり購入したりしている。
- ・ プラスチックを衣類にしたり、燃料にしたり、古紙をトイレトペーパーなど他の製剤品に作り直したり、ゴミ処理場や下水処理場の廃棄物を、環境緑化のブロックなどに作り直したり、
- ・ パソコンなどの回収
- ・ トヨタなどの企業の取り組みとして、リサイクル可能なパーツの利用やリサイクルを見越した物品の開発などが思い浮かぶ。
- ・ コンクリート等の破砕再資源化。木材等のチップ再資源化。アルミ缶等の再資源化等
- ・ アルミ缶をレンジフードにする。牛乳パックでトイレトペーパーを作る。
- ・ アルミ缶、牛乳パック 新聞、段ボール箱 ビン等の回収。生ゴミからのたい肥作成。

Q15. あなたが、実際に行っているリサイクル(廃棄物の再資源化)のための取組を、以下の欄に自由にお書きください。(FA)

- ・ 要らなくなった衣類を切って雑巾などに使う
- ・ 要らないものはリサイクルショップに売るか、友人知人にあげる。
- ・ 洋服など安易に捨てず フリマやショップに持っていく
- ・ 有価物の回収。生ごみのぼかしによる肥料化。
- ・ 有価品廃棄物の提出。自立支援グループへの古新聞・空き缶の提出。ペットボトル・空き缶の回収。
- ・ 名刺の素材は100%再生紙。アルミ缶・スチール缶・新聞紙雑紙・発泡スチロール・牛乳パックを回収ラインに提供
- ・ 毎日出るビールのアルミ缶とか発泡スチロールなどを分別して資源ごみとして出す
- ・ 包装は最低限にとどめる。パックより量り売りがあれば、そちらを優先してゴミを出にくくする
- ・ 米のとぎ汁などは庭にまいている。
- ・ 分別廃棄、廃品回収(段ボール・新聞・雑誌・アルミ缶・スチール缶)への提供
- ・ 分別をして資源ごみを出したり、新聞は回収業者をお願いしている。また、再利用の商品も積極的に購入するようにしている。・・・でも正直、再利用する為のコストや運搬費用など考えると、どちらが環境によいのか疑問もある。
- ・ 分別ごみで新聞、布、ダンボール、牛乳パック、トレイ、ビンなどを出す。
- ・ 分別ゴミで一部の資源ゴミが回収される程度。それでも無駄に金がかかり経済的な圧迫を受けている。資源として使うのであれば、使う企業が負担すべきコストと思う
- ・ 発泡スチロールのトレイは洗って、リサイクルに出す。ペットボトル、缶、ビンもリサイクルに出す。牛乳のパックは洗って干して、紙類の回収に出す。
- ・ いらなくなった衣類を捨てずにリフォームをしてきている。
- ・ 日常生活で、資源回収の努力のほか、買い物をするときはまず、リサイクル品でよいかどうか考え、リサイクル品で該当するものがあるかどうか探そうにしている。
- ・ 日常から不用品箱を作り、それぞれがリサイクルしやすい状態を心がけるよう家族に呼びかけている。
- ・ 電池やインクリボンを家電のリサイクルボックスへ入れる
- ・ 地区のリサイクルの日に、出せるものを出す。不要なものは捨てずにフリマで必要な人に売る。
- ・ 地域の子ども会が主催する廃品回収などに、積極的に空き瓶や古新聞を出している。
- ・ 地域の基準に従い、再生可能な廃棄物を分別している。
- ・ 地域の乾電池、資源ゴミ回収日に分別して出す、携帯電話やプリンタのインクなどリサイクル可能と表示されている

製品部品を販売店店頭で回収してもらう

- ・ 地域のリサイクル（アルミ缶、ダンボール）の回収に積極的に参加協力しています。
- ・ 地域で資源ごみの出し方についての啓発活動として、仲間で学習し毎月1回チラシを作り字に配布している。
- ・ 生ごみは堆肥として、活用する。雨水は植木の水遣りとか掃除、車の洗車などに活用する。
- ・ 新聞紙など回収業者への搬入、分別の徹底。
- ・ 新聞、雑誌、雑紙、古着を自治会の回収日に出し、ビン、空き缶、ペットボトル、白いトレイ、牛乳パックを自治会の回収または、スーパーの回収箱へ入れている
- ・ 新聞、雑誌、古着は地域の小学校の資源回収に出す。ダンボール、缶、プラ、ペットボトル等は市の回収に出す。牛乳パック、トレイは購入した店舗の回収に出す。
- ・ 新聞、雑誌、菓子の空き箱、ティッシュの空き箱、缶、ビン、古着、牛乳パック、ペットボトルなどありとあらゆるリサイクルできる物は、リサイクルしています。しかし、菓子の箱など燃えるゴミで出している人が多いのが残念です。
- ・ 新聞、チラシ、ダンボール、ポロは回収業者に出す。ビン、カン、プラスチックは指定された日に市の回収に出す。トレイ、牛乳パックはスーパーに持って行く。レジ袋はとことん使いまわす。
- ・ 食品トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど 中身がなくなったら洗って再資源化してもらえるスーパーなどのリサイクルボックスに持っていくこと。
- ・ 植木鉢の土を、腐葉土などをすきこんで再利用する
- ・ 手芸材料としてのゴミの活用
- ・ 資源の日に分別したゴミを出す。まだ使えそうなものはネットオークションで販売する。フリーマーケットを利用する。洋服などは分解し端切れにして、パッチワークやその他手芸で再生させる。
- ・ 資源ごみの分別はきめられた所に出しています。トイレトペーパーはリサイクル商品を買うようにしている。使えそうなものはリサイクルショップやフリーマーケットに出す。
- ・ 資源ゴミの分別の徹底。
- ・ 資源ごみ（缶・ビン・ペットボトル）、店頭での発泡トレイ・牛乳パックの回収。廃品回収。
- ・ 紙製品、紙パック、紙くずもまとめて、古紙として出している。ペットボトルは、キャップやラベルをはずし、洗って出している。
- ・ 紙パック等をリサイクルに出し、ティッシュペーパー・トイレトペーパー等をなるべく利用するようにする。
- ・ 紙ゴミ・ペットボトル・プラ回収など細かいモノまで、分別している。ゴミ袋も有料化されているので、自分にとっても良いと思う。但し熱源回収（と思っている）のプラ回収では、地域住民の認識のレベルさもあり、不愉快な思いをした記憶がある。（ゴミ分別について）
- ・ 使用できるのに使わないものは、捨てずに人にあげるか、インターネットオークションやリサイクルショップで売る。購入するものはなるべく新品を買わず、リサイクルショップかオークションで買う。新品を買うときは環境に配慮し

た企業のもの、製品を買う。

- ・ 仕事（建設現場）では：1、鉄くずは分別し、スクラップ業者に渡す。2、その他の廃材は分別し、中間処理業者にリサイクルを委託する。
- ・ 再生紙を利用する
- ・ 再生紙を使ったトイレトーパーを買っている。
- ・ 古紙回収にだす。ペットボトル・スチール缶・アルミ缶回収拠点へもっていく。製品を購入する場合、純製品ではなく、リサイクル製品を購入。（ちょっと割高なのが難点！お財布が許す限り、リサイクル製品を購入してます。）
- ・ 古紙、ダンボール、古着、牛乳パック等は捨てずに廃品回収に出しています。食品トレイはスーパーへ。ゴミの分別もきちんとするよう、心がけています。
- ・ 携帯電話の返却。牛乳パックの返却。ペットボトルの返却。使用済み乾電池の分別回収。ごみの分別回収。
- ・ 空き缶、空き瓶、ペットボトルなどは洗い、リサイクルに出す。牛乳パックをきれいに洗って乾かし、切ってからリサイクルに出す。食品トレイをきれいに洗って乾かし、リサイクルに出す。
- ・ 区が、空き缶やペットボトルを投入するとカードにポイントをつけて、500ポイントで買物券にする取り組みをしているので、必ず洗って持っていくようにしている。
- ・ 学校などで、ベルマークではなく積極的に子供たちと家庭に呼びかけ、アルミ缶等を回収する方向を作る
- ・ 我家では、子供会の廃品回収や、店舗での回収に協力しています。また、最近回収しなくなったぼろぎれは、食器洗い前に油をふき取ったり、雑巾にしたりしています。
- ・ 我が家のトイレトーパーは古紙再生品を使うようにしています。パルプ 100%は高いし地球にも優しくないので使っていません。
- ・ 家電製品は、リサイクル費用をあらかじめ販売価格に入れた製品を買っている。古紙回収、ペットボトル回収への協力。
- ・ 家電リサイクル法にのっとり、冷蔵庫・テレビ・エアコンなどを廃棄する際に、リサイクルするための料金を負担する。（これから始まる自動車やパソコンも）ビンやアルミ缶・スチール缶やペットボトルごみを分別する（きちんとしてリサイクルしやすいようにする）
- ・ 一般家庭で廃棄物と思われる物はあまりないと感じているが、少しニュアンスが異なるかも知れないが家電品なども故障しても極力修理するようにしている。家庭内で割れたコップや瀬戸物の類はゴミとして捨てているので、これを家庭でも業者でも再資源化できるようなシステムになれば良いと思っている
- ・ レシートの類まで、紙製品は資源ごみで提出する。
- ・ リングブル集め 新聞回収
- ・ リサイクルできるものは、子供の通う保育園の廃品回収や店へのトレイの返却などを行っています。ごみ有料化で家庭の負担も大きいですし、環境を考えごみを減らしていこうと思います。
- ・ メタン発酵

- ・ ペットボトルやアルミ缶、紙パック、プラスチックトレイなど再生できるものは洗浄して乾かし、ペットボトル、アルミ缶はつぶし、紙パックは開いてからスーパーなどの回収ボックスに入れている。できるだけ子供たちにも手伝わせ、リサイクルについて考えてもらえるようにしています。
- ・ ペットボトルはあまり買わないようにして買っても回収へ出す牛乳パックは回収へトレイのものはほとんど買わない
- ・ ペットボトルは、飲んだらすぐにあらう。牛乳パックは、洗って乾かせて開く。雑誌や新聞は、きちんと回収してもらう。
- ・ ペットボトルなどはリサイクルとしてのゴミに出す。プラスチックのトレイも同じ。
- ・ ペットボトル、瓶、缶、食品トレイなどを指定された所に捨てる。
- ・ プリンタのトナーユニット、自動車のバッテリー等資源としてリサイクルできる廃棄物はそれを製造、販売したところに引き取ってもらっている。
- ・ フリーマーケットで売る。ビンヤカンは区の資源ごみで出す。ペットボトルや食品トレイは回収ボックスへ入れる。おしょうゆなどは生協のビンのを買い使い終わったら生協へ返却している。
- ・ なるべく捨てる前に再利用できないか、考える
- ・ なるべく再生紙利用の商品を使用する。
- ・ チラシの裏をメモ用紙として使う
- ・ ダンボール・新聞紙・ペットボトル・アルミ缶などは必ずリサイクルボックスに入れています。
- ・ すべて、地方自治体、各スーパーなどの指示に100%従っています。これはホント。
- ・ スーパーでのアルミ缶や、トレイ、ペットボトル、牛乳パックの回収に協力している
- ・ ゴみの分別。会社をやっているので、月に1回、資源回収の日に、主人が会社のトラックを貸し出して、自らも町内を回収してまわっている。
- ・ エコマーク商品はおばちゃま的デザインが多くてあまり購入しない。結局はリサイクルに参加していない状態。
- ・ アルミ缶、ペットボトルを洗って回収に出す。だが、これらのものは再製品化するためかなりのエネルギーを必要とすると思うのでなるべくリターナル瓶を使いたいがそのような製品がごく少ない。

Q16.あなたは、『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』に関する情報を、どのような媒体や活動から入手していますか。（MA）

- ・ 「自治体の広報誌やパンフレットから」の回答数が最も多く（595）、次いで「テレビ・ラジオから」、「新聞・雑誌から」というメディアが選択されている。また、「入手したことがない」を選んだ回答者も526名と多かった。
- ・ 一方、回答者が少ない選択肢は、「展示会、講演会、セミナー、シンポジウム、街頭活動などから」、「書籍から」、「環境保護団体、環境NPOの広報誌やパンフレットから」であった。

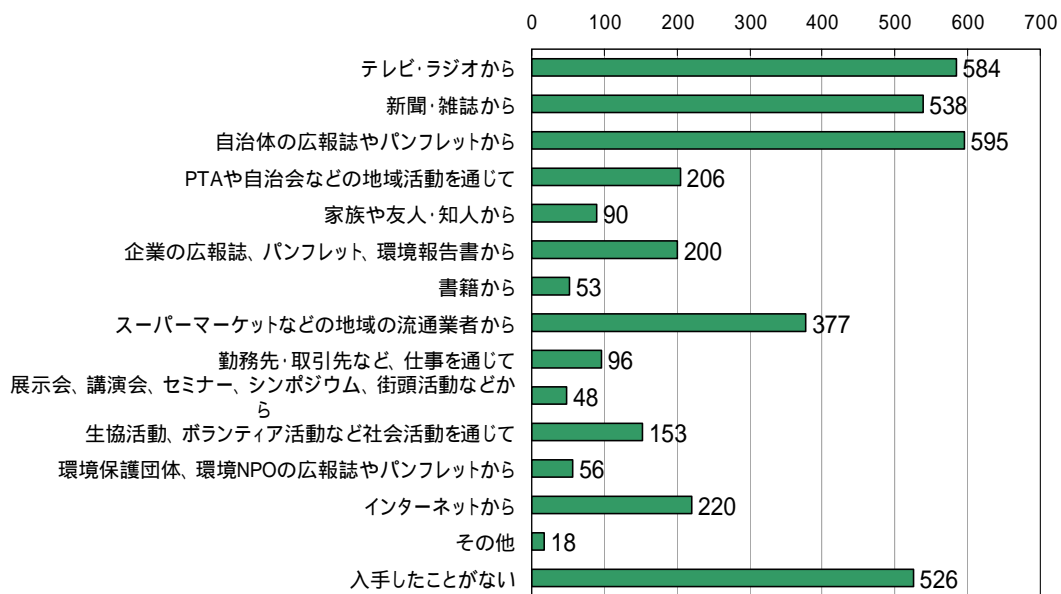


図 3.3.5-8 3R 情報の入手媒体・活動

表 3.3.5-8 3R 情報の入手媒体・活動

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東 以外	20代	30代	40代	50代
テレビ・ラジオから	584	157	427	180	404	59	272	216	37
新聞・雑誌から	538	156	382	178	360	39	248	203	48
自治体の広報誌やパンフレットから	595	147	448	201	394	37	277	235	46
PTA や自治会などの地域活動を通じて	206	42	164	73	133	6	85	96	19
家族や友人・知人から	90	16	74	36	54	8	43	32	7
企業の広報誌、パンフレット、環境報告書から	200	78	122	60	140	16	76	86	22
書籍から	53	18	35	12	41	10	25	15	3
スーパーマーケットなどの地域の流通業者から	377	77	300	137	240	30	179	140	28
勤務先・取引先など、仕事を通じて	96	51	45	24	72	6	42	39	9
展示会、講演会、セミナー、シンポジウム、街頭活動などから	48	17	31	14	34	5	21	18	4
生協活動、ボランティア活動など社会活動を通じて	153	22	131	70	83	10	71	62	10
環境保護団体、環境 NPO の広報誌やパンフレットから	56	17	39	19	37	5	22	22	7
インターネットから	220	78	142	72	148	24	114	69	13
その他	18	6	12	6	12	2	12	4	0
入手したことがない	526	155	371	185	341	46	296	162	22
合計回答数	3,760	1,037	2,723	1,267	2,493	303	1,783	1,399	275

Q17.あなたは、上記設問【Q16】で選ばれた媒体や活動を通じて、どのような種類の『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』に関する情報を入手していますか。（MA）

- ・ 「入手したものはなし」という回答が最も多く（714）、次いで「3Rの方法」、「3Rの意味」という順になった。
- ・ 一方、回答者が少ない選択肢は、「3Rに関する資料・書籍」、「3Rに関する支援制度」であった。

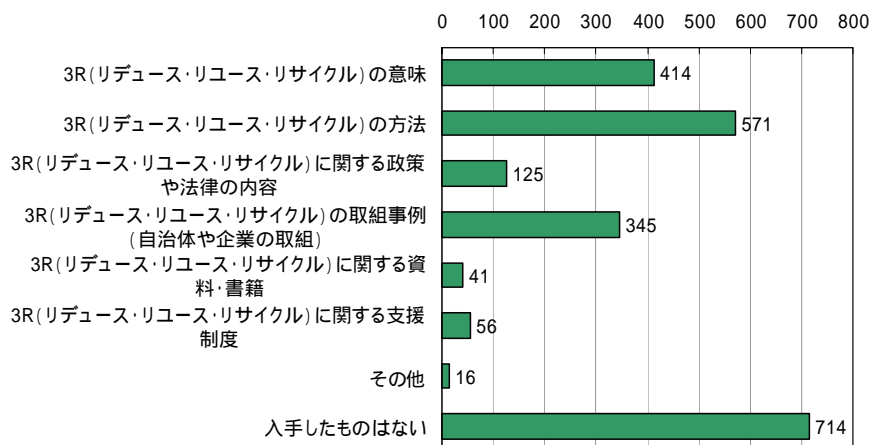


図 3.3.5-8 入手した 3R 情報の内容

表 3.3.5-8 入手した 3R 情報の内容

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東以外	20代	30代	40代	50代
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の意味	414	119	295	138	276	32	208	146	28
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の方法	571	137	434	207	364	49	272	214	36
3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する政策や法律の内容	125	58	67	30	95	12	49	57	7
3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取組事例(自治体や企業の取組)	345	123	222	118	227	21	145	148	31
3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する資料・書籍	41	16	25	11	30	3	16	18	4
3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する支援制度	56	19	37	13	43	6	25	21	4
その他	16	2	14	8	8	3	8	1	4
入手したものはなし	714	210	504	256	458	59	392	229	34
合計回答数	2,282	684	1,598	781	1,501	185	1,115	834	148

Q18 3R（リデュース・リユース・リサイクル）について、最近、気になっている情報はありますか。以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 話題にも登っていないから、特に最近気にしていることは無いが、前々から気にしているのは、もっと製品を長く使うようにすること。買い替えはできるだけ避け、修理で対応する。車や電気製品など、壊れてもいらないのに買い換えるのはどうかと思う。
- ・ 話がずれるかもしれないが、ゴミの分別なども、何がどこに分類されるか分からないものが多い。そうしたときに、気軽に聞けるシステムがあると良い。3Rについても、同様と思う。
- ・ 理念的には浸透して来ているが、現実にリサイクルなどのサイクルがうまくいっていないとか。
- ・ 利用者に費用の負担を求める方向に感じますが、それには反対です。
- ・ 来年1月から自動車にも廃棄処理代がかかるように、全ての場合において最終的には消費者の負担になること。果たしてそれで良いのかどうか。
- ・ 有料化になったので違法にゴミの投棄する人が増えたような気がする
- ・ 有料に依存は無いが、持込すると割引になる等の料金バリエーションが増えて欲しい。今は一律式なので。
- ・ 目先の便利さにかまけて大事なことを見逃している人が多すぎる。もっと先を見据えて行動してほしい。
- ・ 名古屋市ではプラスチックや紙というものについても細かく分類しているので、ゴミ非常事態宣言からの途中結果が数ヶ月前に発表されて目に見えて、ゴミが減っているのが分かって嬉しく思いました。今後もどれぐらいの減量が可能なかゴミを出す当事者として見ていきたいです。
- ・ 無料で処理する方法が知りたい。
- ・ 無法投棄
- ・ 無関心の人が多すぎると思います。どんなふうに環境問題に影響するのか具体的に知らない人がまだまだ多いので、それをもっとアピールするべきだと思います。
- ・ 無意識にしている面が大きいと思うが、どちらかという、役立つからというより、分別ゴミの手間を減らす手段の延長線上にあるように思う。
- ・ 末端である我々が一生懸命やっていることが、本当にリサイクル・リユースしているのかどうか分からない。
- ・ 末端が守っても、企業、役所がリサイクルにどの位真剣か聞きたい。箱物を作っても本当に生かされているのか、リサイクルを行っているのか分からない。
- ・ 本当に回収されたものが、再生されているのかどうか？ゴミの削減にどれだけ役立っているか？（一説には分別をしすぎて帰ってゴミ処理場がパンク状態であると聞いたりする。）本当にゴミを減らす努力を企業や家庭で取り組んでいるのかどうか？
- ・ 本当にリユースしているのか、リサイクルしているのか。かなり不安に思う。多だ積んでいるのではとってしまう。

- ・ 本当にどれだけ実行にうつせているのか疑問？
- ・ 北朝鮮など海外に不法に輸出されている
- ・ 豊かになり、消費が美德だと感じる若いものが多い。資源に限られており、大切にしなければならないことをもっと普及すべきと思います。
- ・ 報奨金の使い道
- ・ 分別方法が場所によって異なるので、ゴミを出すときに悩む。家電製品が有料になったので、気軽にゴミに出せなくて悩んでいる。家の中にゴミが増える。
- ・ 分別して捨てたゴミが、あまりリサイクルされていないとの話を聞いた
- ・ 物を大切に使う、上手く資源の有効利用をしようという取り組みだが、企業は、次から次へと新しい商品を発売し、消費意欲を駆り立てる。自動車が良い例だと思う。
- ・ 払ったリサイクル費用は本当にちゃんと使われているのか？
- ・ 不法投棄業者の増加。
- ・ 費用が目に見える形で支払わないといけなくなると不法投棄などの処分が多くなること
- ・ 番組で紹介されていたのを少し見た覚えがあります。都内でのゴミの有料化が決定になるかも・・・というので放送されていた番組だったのですが・・・。反対はしません有料化になるのをきっかけに自分のゴミや資源に対する考えを変えていこうと思増した。
- ・ 買う時に リサイクル代金を払う仕組みですが、廃棄するときに支払うほうが妥当だと思います。企業は、ちゃんとしてるかどうか心配です。
- ・ 廃車時の費用
- ・ 廃棄物の不法投棄。リサイクルシステムの抜け穴を使って、中国などに輸出した事件（家電量販店など）
- ・ 廃棄もお金がかかるのでゴミを不法に捨てる人がいるがちゃんとすればリサイクルになる
- ・ 燃やしても大丈夫なプラスチック
- ・ 年間どのくらいの効果があるのか知りたいです。
- ・ 日曜資源回収会場に、みんなが自家用車でやってくるのは個人個人の判断ではあるが、大きく見れば資源回収の為に、ガソリンという資源を限りなく使っているという矛盾を誰もが気づかないでいる
- ・ 肉や魚などを購入する際にどんな入れ物を持って行けば良いのか？どのお店が積極的にこの活動に参加しているのか？等の具体的な情報
- ・ 二酸化炭素のリサイクル
- ・ 当地は資源ゴミの分け方・出し方が細かく決められているが、きちんと再利用化されているのか気になる。また、将来的にプラスチックゴミは「燃やせるゴミ」になるような話を聞き、では、今やっていることは何なのかと疑問に思う。

- ・ 東京都がペットボトルの回収をやめたらしいが、企業はどのような受け皿をもって来るのだろうか。
- ・ 電気製品や自動車などは上手く機能しているのでしょうか
- ・ 電気製品の配慮（ノンフロン冷蔵庫など）
- ・ 電気の節約に関しては、電機会社が具体的のこうするとこのくらいできますよといった例をテレビで放送したり、料金の領収書の裏に刷り込んだりしてアピールしているので、一専業主婦の私でもいくつかは存じているように3Rに関して具体的にはペットボトル何本でなにがこれだけできるなどの例をもっと広く知らしめたほうが、一人の力が寄り集まったときの力の大きさを容易に想像できて、協力を促しやすいのではないのでしょうか？
- ・ 電化製品のリサイクルについて、新製品は年々消費電力が減っていますが、リサイクルして古い機種を使い続けるのと、買い換えて新しい機種を使うのではどちらが環境にやさしいのかわかりません。何か指針みたいなものがあればいいのですが・・・
- ・ 電化製品などの引き取り料金（廃棄）
- ・ 天ぷら油の再利用
- ・ 直接事項ではありませんが、最終処分場の残容量の減少度合い、及び焼却処分場の改修の遅れ。
- ・ 直接は関係ないかもしれないが、京都議定書にロシアが批准したこと。
- ・ 中古のパソコンや、携帯電話がどのように再利用されるのかよくわからない。最近情報漏洩のニュースが多いので、自分もきちんと処理をしたいと思います。
- ・ 地元の市では、ごみの分別についてそんなにうるさくないのが現状だと思います。普通のごみに混じって、リサイクル品も含まれていたりしていそうです。面倒に思っている人が多いのだと思います。やはり、市などが積極的にリサイクルを行わないと駄目だと思います。高速道路のゴミ箱などは、分かりやすく分別されていますよね。見ていると、きちんと分別していたりする人が多いように感じます。が、家庭ごみのゴミ捨て場って、缶、ビンなどのゴミ捨て場にケースがあったりもしますが、いまいち分かりにくい気がします。高速道路のように、缶、ビンなど
- ・ 地域格差が大きすぎる。
- ・ 多くの方が、まだ物を大切に使う意識が足りない。環境を考えていない。また、反対に考えていても、廃棄物の回収に厄介なものもある。例えば家電など大きな物を処分する時にお金がかかる。もっと処分しやすく環境に優しい状況を作って欲しい。
- ・ 仙台市の「ワケルくん」「とくこさん」のように、分かり易く説明して欲しい。白石市は、まだ、たまに分別方法が変わるので、迷う事が多いです。
- ・ 折角込みを分別してもリサイクル工場であふれて焼却処分している現状がある。
- ・ 積極的に活動している企業はどこなのか。
- ・ 製造元であるメーカーの意識が気になります。売れば何を作ってもいいのではなく、ゴミが出ないような商品を作ってほしい。
- ・ 声高に「3R」を言っているそばで、結構、ゴミや空き缶の放り投げがあり、情けなくなる。

- ・ 生産する側や販売する店舗などでのリデュースに関する取組
- ・ 生協に2つ加盟していますが特に3R活動についての広報はありませんでした。もう少し積極的に広報する必要があると思います。
- ・ 生ゴミ処理機の支援制度があったという話もすでに受付終了してからテレビで知りました。そんな感じでけっこう逃している情報がおおいと思いました。
- ・ 生ごみ処理の機械について。
- ・ 生ごみの肥料化は関心はあるが、実現していない。
- ・ 生ゴミから再製した燃料から火災が発生した
- ・ 正しいゴミの出し方。
- ・ 世界的なCO2削減の動きの中でのアメリカの動向
- ・ 新聞やTV等をいているほうだと思うが、情報量が少ない。一時期市がごみの回収方法を変えた時のほうが広報等が多かった。
- ・ 新車購入時にリサイクル料みたいな物を支払う事。
- ・ 新幹線の再資源化がかなりの割合で行われていることを新聞で知り、3Rは大切な取り組みだと認識してます
- ・ 色物のトレイは、回収できませんと書かれている回収箱が時々散見される。
- ・ 色々な取り組みは知っているが、この言葉を聞いたのがはじめてなのでわかりません
- ・ 少しずれるのかもしれませんが・・・子供の学校では環境学習に莫大な時間を使って取り組んでいます。教えられることがとても多く親のほう恥ずかしくなることで一杯です。とても素晴らしいことと思います
- ・ 商品の簡素化
- ・ 書籍で「リサイクルはしてはいけない」という本があったように思います。リサイクルに燃料その他が かり過ぎるというような内容だと思いました。そこらあたりの資料をわかりやすく広報して欲しいです。
- ・ 初めて聞いたけど、リサイクルには興味がある。でも、新品を買うよりお金がかからないとか、資源を燃えるゴミとして出すと叱られるという程度のもので、もっと「どうしてリサイクルするのか」具体的なことが身近で(テレビが一番接しやすい)知ることができればいいと思う。たとえば、プラスチックを燃やすとどの程度環境に悪いのか、ペットボトルやビンなどはどのようにリサイクルされるからどうやって資源ゴミとして出せばいいのか、など実際私は今日すぐ何をすればいいのかが知りたい。資源ゴミのゴミ出しも、袋にたまるまで時間がかかるしそ
- ・ 樹脂のリサイクルは行われているのか？リサイクルしたものと新しくつくるものとの製造コストの差はどのくらいでしょうか？
- ・ 車やパソコンもリサイクル料金をはらうことになること。
- ・ 車も家電品も消費者が処理費用を負担するのはおかしい。製造者が第一の費用負担者である。出荷個数も確認できるし、徴収コストが掛からない。そうすればリサイクル・リデュースに本腰を入れるだろう。

- ・ 車の部品の種類を減らす
- ・ 実行せよでは無理がある。流れを作り運用できるようになってから実施しなければ現実味がない。今のトレイやペットボトルも洗って出しているがリサイクルされているのかわからない
- ・ 自分の住んでいる地域ではプラスチックゴミの分別が始まり可燃ゴミと不燃ゴミと資源ゴミの4種類に分けるようになりましたが、プラスチックゴミに出すとき軽く洗って出すようにとされています。実際に出されているゴミを見ると各家庭によって汚れの取り方も様々です。水道代や水を汚す事を考えると可燃ゴミとして出す方が懸命であるとかあらゆる情報があり悩んでしまいます。
- ・ 自動車リサイクル法はすごく身近な関心事ですね。実は年内に駆け込みで廃車をしました。うちでは中古車を買う機会が多いので、最終的に廃車にする機会も増えるのです。新車を買える余裕があれば問題無いのですが、最後にとぼっちりを食う法律って弱者いじめのような気持ちです。
- ・ 自動車のリサイクル法が来年1月から施行とか。ユーザーがどの程度の金額をいつ負担するのか詳細不詳。はっきり判たらびっくりするのか？。小泉内閣になってから国民の個人負担が増える話ばかり。この先どうなるのか？。
- ・ 自動車のリサイクルについて気になっています。リサイクルが進んでいるドイツでは結構厳しい。実際、日本でも多く見かけるドイツの自動車メーカーさんではリサイクルされたバンパー等の材質を使って、車の形をしたペンタを納車時にオマケ(?)のような感じで1つくれたりします。きっとそういうことを通してリサイクルを積極的にやっていますよ！ということをお願いののだと思います。もっと、そういうことに積極的になって欲しいと思います。また、ビン類のリサイクルですが、色別に分けるというのはどうですか？ドイツでは色別にゴミ箱が分かれ
- ・ 自治体は、一度の説明だけで、あとはなにもしない。呼ばれてから出向くのではなく、自分たちから積極的に動いてほしい。
- ・ 自治体によって、リサイクルに積極的でないところがあるので、非常に残念(船橋市や習志野市)。焼却炉が高温で、プラスチックをよく燃やせるからと聞きましたが、あまり環境を考えていない対策だと感じ、計画性のなさを感じています。また、大型スーパーなどでももっと積極的にリサイクルの回収を行う方がよいと思いますし、自治体も相応の表彰や支援制度を考えるべきかと思います。また、廃品回収の業者も、取扱いの許可がない場合、出したほうも罰せられると聞きましたが、そういった情報は普通に生活してるだけでは情報が入ってきません。も
- ・ 資源回収のために有料で回収した家電製品を海外に輸出したといったニュースに接すると、グローバルな見地では大きな省資源化ではあるものの、何か騙してもうけている業者がいるというのはいやな感じ。以前、回収フロンを無処理で大気放した家電廃棄物処理会社もありましたね。石油ピッチの不法廃棄なども含め、廃棄物処理は金儲けのための手段に使われているのではないかという気もしますが。
- ・ 資源の分別回収が進んでもリサイクルルートが少なく返って分別、移動、保管にかなり費用がかかり税金が使われている。自国内での循環が望ましいが処理できない物が輸出されていくので益々使い捨て資源の輸出国になってしまっている。
- ・ 資源ごみが集められた後、実際には資源として活かされていないという報道があった。

- ・ 私達一般市民はなるべく地球に迷惑かけないように、3Rに協力していますが、製品を持っていった先で本当に3Rが良心的に実行されているのか、よくわかりません。なぜなら時々とてつもない産業廃棄物がとんでもない所に捨てられているからです。その後どうなったか、常に情報開示をお願いします。
- ・ 私の地域では3R(リデュース・リユース・リサイクルと呼んでいるか解からない。
- ・ 施策や法律による制約でしか守れないものなのか非常に疑問に思う。人間としての本来有り方が大事で方法論先行はアメリカの似の前 日本に根ざした仏教的概念を見直すべきと思う。
- ・ 市町村合併によるゴミ収集・分別方法の違いをどうするか
- ・ 市町村によって活動の方法が違うこと。ゴミの処理方法も違いとまどうばかりか、姿勢、考え方も違います。もう、国レベルで、考えてほしいです。小学生でも地球レベルで環境について考え、悩んでいるのですから。
- ・ 産業廃棄物の不法投棄
- ・ 産業廃棄物の処理になぜ暴力団が関与するのか分からない。
- ・ 最近有料化が叫ばれてますが、かえって不法投棄とかが酷くなってるので生産企業側(または輸入業者など)が前もって費用負担するべきでは？
- ・ 最近古紙が高くなっているみたい。家の近所にリサイクルのお店が増えてきている。息子が原宿に行ってまで、古着を安く仕入れてくる。
- ・ 最近ペットボトルの製品が増えて入る。
- ・ 最近よくわかりませんが、以前はリサイクルで出されたペットボトルのリサイクルが完全にできずに、山済みになっているのをテレビでみましたが、今はどのようになっているのか気になります。
- ・ 最近になって、家電等の価格にリサイクル手数料を上乗せすると変更になるようですが、そんな事は最初からそうするべきだったと思う。意識の低い人が多分3割位(?)いそうだから、不法投棄するのはわかってたじゃない。物事何が重要で優先すべきかまじめに考えてほしい。
- ・ 最近ではないんですが、以前から江戸時代に興味があって関連の本を読んでいると、江戸時代がとても優れた循環型社会であったことがわかります。あのようなすぐれた社会を構成していた日本人がなぜこのような使い捨てにどっぷりつかった社会になってしまったのかとても残念に感じます。あと私はスーパーにマイバッグを持って行きますが他に持ってきている人が少なく残念です。
- ・ 再利用のため、不要物の処理に処理費用を取る物が多いがこれが不法投棄を引き起こしている。処理費用は販売時に上乗せして徴収すべし。むしろ不要物は買い取れ。
- ・ 再生紙の方がコストがかかる
- ・ 佐世保市ではゴミの有料化が来年から始まるので、「3R」を更に実践して欲しいけれど、不法投棄やルール違反が多くなるのが心配。
- ・ 今までアルミで売っていたビールがペットで販売する試みがあるが、リサイクル活動を邪魔する動きだと思う。
- ・ 国内の廃棄物が海外へ輸出されているということ。

- ・ 江戸時代はリサイクルの優等生的な方法を取っていたということ。アメリカが京都議定書を批准しないこと
- ・ 広島市はもうひとつ「リフューズ」という項目があって「4R」というキャッチフレーズを行っています。過剰包装を断る、とか不要なDMやチラシを受け取らない、という行動ですがこれも大事なことだと思うので加えたらどうかと思います。
- ・ 古紙などあまっている。リサイクル回収してもごみとして処理されている。リユースするより新しい物を使用した方が安価である。
- ・ 古紙がしっかりと再利用されているのか疑問をかんじます。
- ・ 個人個人が徹底すれば、全体の成果になる。自分だけならという人がけっこういて、意識の低さが目に付く。
- ・ 個人の金銭的負担はどう増えるのか
- ・ 言葉自体はなんとなくわかるが、その名前ではほとんど聞いたことがないので、もっと目に触れるような発信をしてほしいです。
- ・ 現状からみると、消費者ばかりが、責められている気がする。製造・生産者の意識改革が必要と思う。
- ・ 現在の家電をもっと種類を増やすべきだ
- ・ 現在でも自治体の家庭用ごみ処理機の補助金制度があるのか。
- ・ 空き缶の回収日に、指定業者以外の者が、勝手に回収しているのをよく見かける。地元業者以外にも、他府県から来ているのも見かける。こうした行為を違法行為として規制しない事には、自治体を実施している回収などの施策が定着しないのではないか？
- ・ 勤務先がフードサービス業のため、食品リサイクル法の対応動向が気になっている。
- ・ 業者にお金を払ってリサイクル品を持っていってもらっても、ちゃんとリサイクルにまわさずに捨てていそうで心配
- ・ 気になる情報より、どうして資源として回収するゴミに金銭的負担がかかるのかが疑問に思う。資源として回収するのであれば、回収する企業が負担すべきコストである。
- ・ 企業側の努力が重要である。結局、利益追求の為に最優先されていない部分も多いプラスチック製品の多さ
- ・ 企業によっては海外に不法に持ち出しているものがあるよう。海外の特に中国企業等は、3Rのこと等無視した製品づくりをしている様子。
- ・ 企業が積極的にISO14001に取り組んでいること。
- ・ 企業がどのように取り組んでいるのかももっと知りたい。取り組んでいる企業の製品を購入したいから。
- ・ 関係あるか、わかりませんが、原発のリサイクルはどうなってるんだろう？ウランってどうなるんだろう？心配です。
- ・ 環境税の導入が検討されていること
- ・ 核廃棄物
- ・ 各種リサイクル法の遵守率
- ・ 各種ゴミ回収の有料化

- ・ 各自治体によってまちまちな部分があり、それを全国的に統一して欲しい。
- ・ 海外に家電リサイクル品を流す業者が多く、商売に成り立つらしいが、自国では古くなれば直す部品もなく捨てるしかない。それでもお金を払うから、不法投棄が増える悪循環。
- ・ 回収しても有効に生かされていない。
- ・ 家電業界は、本来新製品を発売する段階にありながら、小出しにしてサイクルを縮め、リデュースに反する企業が多いように思う。
- ・ 家電リサイクル法により不法投棄が増えている。もう少し、料金を下げられないものか。
- ・ 何故、カタカナ表記なのか。再資源化、再利用、廃棄抑制という日本語表記でよいのではないか。
- ・ 横浜市では今年から全市でゴミの減量化に取り組み、分別についての情報が提供されているが、どのような形で再利用されるのか、またどのくらいの経費節減になっているのか知りたい
- ・ ごみの販売が今や大きなビジネス化している事。
- ・ 一人一人が少しずつでも実行すればと思いやっていると 物好きみたいな目で見られる時があります。ケチでやってくるんじゃないですよ。もっとオゾン層や温暖化などの問題が大事なことだと宣伝(?)してください。自分ひとりくらいという感じの方多いです。
- ・ 衣類のごみが多いので、繊維製品のリユースやリサイクルが気軽に出来ると良いと思う。ブックオフのような民間業者やペットボトルを回収するスーパーなどが、衣類も受け入れてくれるとやりやすいのでは？
- ・ 以前、ペットボトルの回収が行われて再生利用されていますが、改めて加工する段階において燃料もお金も最初に作る時よりも消費してしまい、むしろ、廃棄したほうが環境に負荷が掛らないなんていう話も聞いたことがある。
- ・ リユースの場合、特に食品関係だと衛生面で大丈夫なのかが気になっている
- ・ リユースできる材料で製品を作る
- ・ リユース、リサイクルはよく聞くが、リデュースは聞いたことがないので、もっとマスコミなどで取り上げた方がいい。
- ・ リペア(修理して使う)、リフューズ(買い物袋を断る)という R もきいたことがあります。これも大切なので3Rに加えてはいかがでしょうか。
- ・ リデュースが理解できません。もっと分かりやすい方法で説明が見れたらと思います。また自治会と取り組みが年度ごとに資源回収の内容が見直されているのはよいのですが、分別の仕方がよく理解できず、問い合わせると回答がまちまち。統一した情報が欲しいです。
- ・ リサイクル法対象の家電品の拡大。
- ・ リサイクル法での回収の際の金額
- ・ リサイクル品が十分に活用されていない。リサイクルが進みすぎて焼却炉で燃やすものが少なくなり、釜の温度が上がらない。有毒ガスが放出される
- ・ リサイクル費用

- ・ リサイクル製品はなぜ高いのか？
- ・ リサイクル事業所の進出について。
- ・ リサイクル事業が生産コスト高によって、逆風になっていること
- ・ リサイクル機関が増えていることが、いいことだと思っています。しかし、活動などに政府が重点をおいて活動していないような気がするのもっと力をいれて活動してほしいと思います。
- ・ リサイクルは大事な事と思っていますが、3Rについては全くしりませんでした。もっとコマースなどで、情報を流して欲しいです。私はリサイクルなどには興味のある方だと思っていますが知らなかったのです。
- ・ リサイクルは以前から良く聞き、関心もあったが、リデュース・リユースはあまりなじみが無く今後気にかけていきたい。リターナブル(牛乳ビン、ビールビン)と言うのは良く聞いていたけれど、これはリデュースになるのかな？・・。
- ・ リサイクルばかり取り上げられていて、そもそも、ごみを出さないようするための、企業の努力や取り組みがない、あるいは、とりあげられていない。
- ・ リサイクルの品物によっては、費用を徴収されるので不法投棄が散見される。
- ・ リサイクルの最終的工工程までの追跡調査
- ・ リサイクルに対する分別方法が地域ごとにまちまちである。
- ・ リサイクルに協力しても、業者は高額な収集運搬費用を請求します。妥当な価格での買い上げが、リサイクルやリユースの普及につながると思います。リデュースは、やはり子供のころからの教育と、社会の風潮作りが必要だと思います。
- ・ リサイクルにはかなり費用が掛かってしまうことが多いと聞いた。
- ・ リサイクルについて。リサイクルにかかるコストが安い中国に向けて、日本から大量のペットボトルが輸出され、再生プラスチックとして再度輸入されている、という情報。これは、資源と円の流出ではないか。日本のペットボトルのリサイクル技術は高水準と聞く。生産者側の分別廃棄し易い製品づくりと廃棄する側(消費者)の分別廃棄を徹底させることで、リサイクルコストは軽減できるのではないかと。
- ・ リサイクルって本当に行われているのでしょうか？最後まで監視されているのでしょうか？
- ・ リサイクルすることによる環境の負荷
- ・ リサイクルしにくい、ペットボトルが普及していること。
- ・ リサイクルされた物はどんなふうにも再利用されるのか知りたいです。
- ・ よこはま 3G とどう違うのか。3R とか 3G とか「3」は同じだけれど・・・。
- ・ もっと企業が環境のことを考えるべきだ！！コストばかり追っかけているような気がする。
- ・ もっともっと一つ一つの家庭に呼びかけて欲しい。きっとこれを出来ないのは一人暮らし等の人だろうから、その人たちがどこまでそれをしてくれるかだと思う。コンビニ等でもそういう3Rについての広告ポスターを張り出ししたりして欲しい。難しいけど、定着するまで時間はかなりかかりそう。市町村によっても資源ごみの区別は違うし、なかなかたいへんなことだと思うけど、やってくださいばかりではなく、やるとどうなるってことも大事です。やらない

とどうなるか、やっていけばこうなるっていうこともたくさん呼びかけて欲しい。

- ・ もっと、子ども世代に教育として広く教えて欲しい。また、中高年に分かりやすい説明がほしいとおもう。
- ・ みんなやっていないからやらなくていいと怒鳴られた事がある。非常に格差があってやりにくい。どこまできちんとやるのかわからない。
- ・ みんなが正しくゴミの分別をしていないようなのでもっとわかりやすい分別の方法がないか気になる。
- ・ ペレットストーブ
- ・ ペットボトルの回収について、自治体の負担が大きすぎるのが問題。最近、中国向けに有償回収がされており、リサイクル費用の負担の仕方など、見直しが必要だと思う。
- ・ フリーマーケットがどこで行われるか。
- ・ プラ容器の回収も自治体ごとに活用できないところがあるということ。
- ・ プラスチックやビニールは細かく切り刻まれ鉄鋼に使われるリサイクル法ともうひとつ、細かく切り刻まれ製品にすると言うものがあるようなのですが、専門家の話ではとてもきれいな再生品は作れず、現状は切り刻んだものが山積みになっているらしいのです。
- ・ パソコンや自動車のリサイクルはもちろん、特に家電については不法投棄も見聞きすることがあるのでみんなが関心を持ってもらいたい。
- ・ パソコンや携帯など買い換えるときリサイクルに回収されますが情報の処理はきちんとできているのでしょうか
- ・ パソコンの回収
- ・ パソコン・大型電気製品のリサイクル料の支払い。すでに、購入している商品を廃棄する場合、どのようにしたらよいかがよくわからない。
- ・ バイオディーゼルフューエルの利用
- ・ なかなか簡易包装が定着しない、これは受け取る側の問題だが世間の風潮やありがたみの基準の問題
- ・ トレイにしても納豆パックは不可など意外に知らないのも、もっと広く PR してほしい。
- ・ とあるスーパーでは、回収したトレイを廃棄物処理業者に出していることを聞いた。一見努力しているように見せかけでやっているのと、実際にやっているのとは違うので、そういうランクをつけたほうがよいのでは。
- ・ テレビ番組で先日見たのは、リサイクル物資が集められているものの。実際はリサイクルされていない。と言った物でした。実際には実現されていないというのは悲しいことですね。
- ・ テレビのコマーシャルで自動車リサイクル法が来年から始まると言っていたがよく分からない。
- ・ テレビで、独自にゴミ再生、資源化に取り組んでいる村があるのを見て、すばらしいと思った。
- ・ つくる側が真剣に環境について考えざるをえなくなった。そういう時代が来た感じがする。儲け主義一辺倒では消費者が振り返らない時代になった。
- ・ ちゃんと分別して 3 R に参加しようとしていたのに、ごみの行方が不明だったり変な業者がひきとったり、信用でき

ない！！！！！！日曜のお昼にやってる番組やその他メディアが取り上げてる特集見ると、もう協力したくなくなってくる。

- ・ チャイルドシートのリサイクル
- ・ たまに詰め替え商品より本体の方が価格が安いことがあり、(新規対象目的だと思うのですが)悩んで本体を買ってしまうことがあります。空き缶や、ペットボトルのデポジット制をあちこちで実施して欲しい。
- ・ シャンプーなどの詰替ボトルが一般化したのは良いが、セールなどで”詰替用の簡易パックの方が本体より高い”という現象を見かける。こうした現象は、詰替用を購入する際の意欲低下につながり好ましくないと思う。
- ・ コンビニの廃棄食品を飼料として再利用といった情報を見ると、それ以前に、あの膨大な廃棄食品を出さないことを考えるべきだろうと、怒りさえ感じます。
- ・ これからのクリスマスシーズン、どれだけの包装紙を節約できるのか気になっています。デパートなどの取り組みを知りたいです。
- ・ ごみ発電
- ・ ごみ処理場の不足。環境汚染の少ない焼却炉
- ・ ごみの分別をしているけれどきちんとそれに見合った廃棄リサイクルなどができているのかどうか良く分からない。
- ・ ゴミの不法投棄
- ・ ゴミの増大化(一時減少傾向だったゴミの量が増大傾向にある)、再処理問題(ゴミの焼却物の再処理)
- ・ ごみが有料化されことが心配
- ・ コマーシャルでやっていた車のリサイクル
- ・ きれ、布の類のリサイクルがうまくいっていないと思う。古着として活用できるものは、友人にあげたり、古着屋に出しているが、汚れたり破れたりした服などは、ぼろきれとして受け入れてくれる場がなく、結局可燃ごみに出している。
- ・ きちんと分別してゴミを出しても、結局燃やしているのでは？
- ・ かなり前から、取り組んでいますという情報、テレビのニュースで見聞きしているが、果たして、どれだけ実現しているのか？最近、ペットボトルをごみの中から、人間の手で分別して、カーペットに再利用しているというニュースを見ました。日本からのごみを、ロシアかブラジルか忘れましたが、人件費の安い国が購入してだそうです。ペットボトルごみが、少なくて困ってる・・・それなのに、私は、めったには出ませんが、ペットボトルをリサイクルしてくれる場所がどこにあるか、わからず、不本意ながらも、燃えないごみに出しています。
- ・ おもちゃのお医者さん。公共施設で月1回壊れたおもちゃを見てくれると聞きました。ぜひ行ってみたい。
- ・ オークションによるリサイクル
- ・ うずたかく積まれタイヤや古家の廃材などテレビや実際郊外などで目にするものが多いが、増えている感じはするが減っていると感じた事はない。又、埋め立て地などにこれらの廃材が使われると聞かすが、今後、その周囲の海などへ

の汚染につながるのではと心配である。

- ・ いろいろなイベント会場などで、大きな食器洗い洗浄機を載せた車で、食べ物のお店のお皿を洗ったりしているみたいですが、でも高額みたいだから、どうなのかなと思います。
- ・ イオングループは、そうした活動をお店のポリシーにして、一番目立ってると思います。「木を植えています」のコーピーは一番耳にも残ってます。
- ・ アルミ缶のプルタブをドラム缶一本分集めると、車椅子一台に交換してもらえると聞きました。家庭内で集めてはいますが、それを取りまとめるところがわかりません。
- ・ R D F の事故が多いこと
- ・ PET ボトルなどは、コストをかけてリサイクルしているが、燃やすなどのサーマルリサイクルの方が炭酸ガス発生量やコストが安ければ、考えるべきでは無いかと思うときがあります。
- ・ 3R 政策の有効性（実践の内実）：量販店で家庭電化製品を購入時リサイクル費用を支払ったのにリサイクル券を発行してもらえなかったり、ごみ収集業者の本音をテレビのニュースショーなどで知るにつけ、一生懸命している努力に意味があるのかどうか、疑問です。
- ・ 3R 商品の値段が高いのはおかしい、廃棄費、回収費、再生費などは安くつくはずだから、むしろ値段を下げるべきであろう。何でも消費者の責任に転嫁しようとする企業論理を改善しない限り、浸透しないであろうし、協力する気にもならない。環境に良い商品を安くすれば、飛ぶように売れるのは目にみえているのに。なにひとつ啓蒙する必要もない。
- ・ 3R 商品の価格が高いため利用者の裾野が広がらないのではないかという議論。
- ・ 3R の趣旨は大変結構だが、コストパフォーマンスの点で、問題はないのか。自治体が大金を出して、資源ごみの収集をしているが、採算に合うのか。焼却の方が低コストではないのか。又は、新聞紙などは民間収集業者などと競合しているが、売却収益を得て、他のゴミ経費に充てているのか。
- ・ 3R という言葉を、このアンケートで初めて知りました。なんでも英語化すると、ご年配の方々には理解していただけないと思います。ネーミングを日本語にして下さい。
- ・ 3R という標語じたい、今知りました。
- ・ 3R という初めての言葉でした。今まで目にしたことがありませんでした。それぞれの違いも分からなくて、もっと一般世間に広めない知らない人がまだまだ多いと思います。
- ・ 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の意味 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の方法 3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する政策や法律の内容 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組事例（自治体や企業の取組） 3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する支援制度 など全く見聞きしたことがないこと。
- ・ 3R の結果を利用しなければ 3R したことにならないが、それが 3R 以上に難しい。
- ・ 1. 言葉が難しすぎて定着しにくそう 2. 3R 政策に関するホームページを見たことが無い人には、わかりづらい。
3. このアンケートを見て 3R に興味も持てなかった、経済産業省の 3R 政策に関するホームページのリンクでも 張

ってくれてれば見たかも。4. 家電リサイクル法が関係あるか知りませんが製品を買う時に処理費用をもらえば、不法投棄は起こらなかつたと思うんですが

- ・ ”リサイクル貧乏” 最近企業や自治体それぞれが環境に対する取り組みが盛んになり、特にゴミの分別が分かりやすい活動の1つにあげられると思うが、分別内容や廃棄物の処理過程が全国で一定しておらず、せっかく分別してもまとめられて処理されたり、処理工場がそれぞれに分かれるため輸送コストがかさんでしまうこと。せっかく環境のことを考えて行動しても、費用がかさむようでは息切れしてしまう。難しい内容だが、全国的にゴミの分別を一定にするようにすれば、廃棄物の処理過程も決まるようになり、特殊な廃棄物は複数の企業・自治体でまと
- 。

Q19.あなたは、経済産業省の3R政策に関するホームページについて、どの程度ご存知ですか。
(SA)

- ・ “3R政策 Web サイト”について、「見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある」という回答は全体の1.2%、「見たことはあるが、経済情報を参考にしたことはない」は3.2%であった。
- ・ 全体の87.6%が「見たことがない」と回答している。

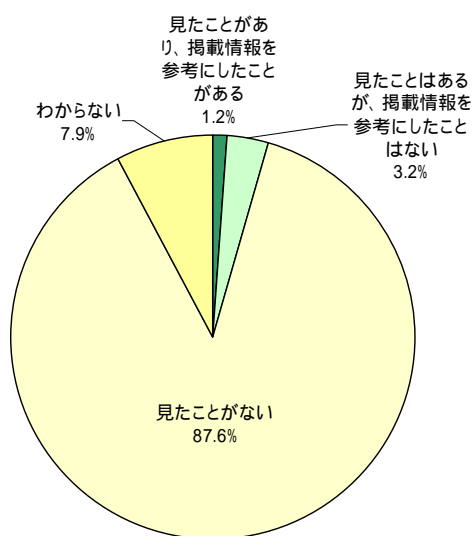


図 3.3.5-9 3R 政策 Web サイトの認知度

表 3.3.5-9 3R 政策 Web サイトの認知度

		見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある	見たことはあるが、掲載情報を参考にしたことはない	見たことがない	わからない
全体	全体	20	52	1,418	128
性別	男性	12	27	392	29
	女性	8	25	1,026	99
地域別	関東	8	12	486	50
	関東以外	12	40	932	78
年代別	20代	1	6	115	12
	30代	5	18	727	74
	40代	13	22	489	37
	50代	1	6	87	5

Q20.あなたは、環境省の廃棄物・リサイクル対策に関するホームページについて、どの程度ご存知ですか。(SA)

- ・ 環境省の廃棄物・リサイクル対策に関するホームページについて、「見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある」という回答は全体の 2.4%、「見たことはあるが、経済情報を参考にしたことはない」は 4.1%と、経済産業省の“3R 政策 Web サイト”とほぼ同レベルの認知度であった。
- ・ 全体の 85.6%が「見たことがない」と回答している。

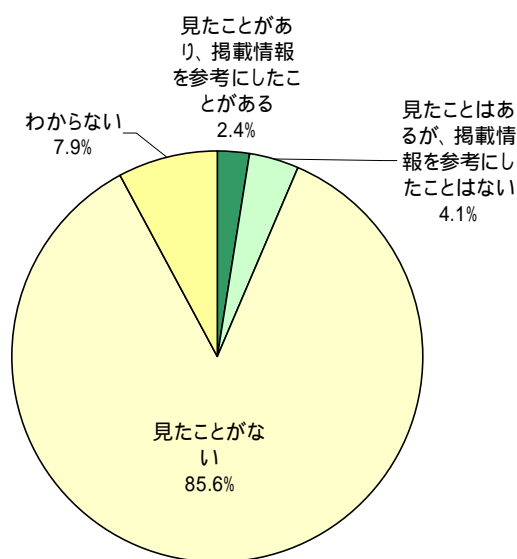


図 3.3.5-10 環境省の廃棄物・リサイクル対策サイトの認知度

表 3.3.5-10 環境省の廃棄物・リサイクル対策サイトの認知度

		見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある	見たことはあるが、掲載情報を参考にしたことはない	見たことがない	わからない
全体	全体	39	66	1,385	128
性別	男性	21	30	381	28
	女性	18	36	1,004	100
地域別	関東	17	15	476	48
	関東以外	22	51	909	80
年代別	20代	5	7	110	12
	30代	16	24	715	69
	40代	15	31	473	42
	50代	3	4	87	5

Q21 あなたが、3R（リデュース・リユース・リサイクル）について、参考にされているホームページがあれば、以下の欄に自由にお書きください。（FA）

- ・ 麒麟麦酒のHP
- ・ 名古屋リサイクル推進センター
- ・ 当社（三洋電機）、ソニーのホームページ
- ・ 地方自治体のHP
- ・ 生協のHP
- ・ 省エネルギーセンター
- ・ 松下電器 東芝 三菱電機 キリンビール アサヒビール
- ・ 松下やトヨタのHPの環境レポート等
- ・ 主婦のページで節約などの多くのページに出ているので。
- ・ 滋賀県立大学の取組み
- ・ 今は無いので、今後環境省のホームページを見てみたいと思います。
- ・ 国税庁
- ・ 広島市の市民と市政
- ・ 厚生省
- ・ 月刊RISAのHP <http://www5f.biglobe.ne.jp/~risa/>
- ・ 経済産業省、環境省等のホームページ
- ・ 京都市環境局循環型社会推進課
- ・ 京都市のHP
- ・ 各自治体のゴミやリサイクル料金が課せられている物品に関する情報
- ・ 家電リサイクル券センター
- ・ 何もない。「3R」には興味ないが、「再資源化」、「再利用」なら理解できるし、興味もある。
- ・ 岡山市リサイクルセンター
- ・ 岡山市のホームページ
- ・ 岡崎市のホームページ
- ・ 一般の人が公開している裏技やワンポイント
- ・ 意識してみたことがない

- ・ ペットボトルの再利用のHP
- ・ びんぼーフォーラム
- ・ ビール会社のホームページ
- ・ パソコン3R
- ・ スーパーのホームページ
- ・ クリーンジャパンセンター
- ・ グリーンコープ
- ・ キリンビールやサッポロビールなどの企業の環境報告（白書）のページ
- ・ キリンのエコページです。
- ・ ガラスびんリサイクル
- ・ インターネットの販売（楽天）
- ・ イオンの取り組みやメーカーそれぞれのページでの取り組み紹介を参考にする。
- ・ イオングループHP
- ・ TV等を廃棄するときの企業のページ
- ・ TOKU-CHI
- ・ JT
- ・ <http://www.wht.mmtr.or.jp/~nonta/index.shtml>
- ・ <http://www.pref.nagano.jp/seikan/chikyu/kaimono/>
- ・ <http://www.pref.ishikawa.jp/haitai/recycle/3r/>
- ・ <http://www.336c.org/cgi-bin/activity/3r/imgboard.cgi> での3R活動報告
- ・ <http://nikkeibp.jp/jp/ecology/index.html>
- ・ <http://homepage2.nifty.com/oryza/events/events.html>
- ・ EIC ネット
- ・ CANON のトナー回収システム
- ・

Q22.あなたの職業について、当てはまるものをお選びください。(SA)

- ・ 回答者の性別は、女性 71.6%、男性 24.8%であった。
- ・ 回答者の 54.2%が主婦、29.3%が会社員であった。
- ・ キャンペーン対象地域である関東に居住する回答者は 65.5%、関東以外の地域に居住している回答者は 34.4%であった。
- ・ 30代の回答者は 50.9%、次が40代で 34.7%を占めていた。

表 3.3.5-11 職業別の回答者の属性

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東 以外	20代	30代	40代	50代
会社員	474	290	184	136	338	36	214	188	36
公務員	83	47	36	19	64	7	28	40	8
自営業	82	45	37	19	63	4	28	42	8
専業主婦	605	19	586	244	361	54	380	147	24
兼業主婦 (パート・アルバイト)	272	6	266	110	162	18	126	116	12
フリーター	14	4	10	3	11	4	8	2	0
学生	7	4	3	3	4	6	1	0	0
無職	41	29	12	9	32	2	20	13	6
その他	40	16	24	13	27	3	19	13	5

Q23.あなたの家族構成について、当てはまるものをお選びください。(SA)

- ・ 回答者の家族構成は、“二世代”が全体の67.4%を占め、次いで“夫婦のみ”が12.5%であった。

表 3.3.5-12 家族構成別の回答者の属性

	全体	性別		地域別		年代別			
		男性	女性	関東	関東 以外	20代	30代	40代	50代
単身	94	46	48	35	59	15	44	31	4
夫婦のみ	202	65	137	68	134	19	100	68	15
二世代 (親子など)	1,091	289	802	396	695	79	569	379	64
三世代 (親子、孫など)	195	50	145	46	149	15	98	70	12
その他	36	10	26	11	25	6	13	13	4

3.3.6 調査票（事後調査）

3R（スリーアール）の認知度について
Part1. 3R（スリーアール）推進月間の認知度について
Q1：あなたは、この10月が、経済産業省、内閣府、環境省など関係8府省が推進する、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した「リデュース・リユース・リサイクル推進月間」（略称 3R 推進月間）であったことをご存知でしたか。あてはまるものをお選びください。（ひとつだけ） (1). 知っていた (2). 知らなかった
Q2：あなたは、10月が「3R 推進月間」であったことを、どのようにしてお知りになりましたか。あてはまるものをいくつかでもお選びください。（複数回答） (1). ポスターを見た (2). 政府広報（CM や携帯電話の無料ニュースなど）で見た (3). テレビ・ラジオのニュースで知った (4). 新聞・雑誌で見た (5). ホームページのニュースで見た (6). イベントに参加した (7). セミナーに参加した (8). 環境にやさしい買い物キャンペーンに参加した (9). その他 (10). 知らなかった
Q3：10月の「3R 推進月間」が終了した前後でその影響を受けて、あなた自身の3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する心がけは変化しましたか。あてはまるものをお選びください。（ひとつだけ） (1). 心がけていることが増えた (2). 心がけていることは変わらない (3). 心がけていることが減った (4). 特に心がけていない
Q3：10月の「3R 推進月間」が終了した前後でその影響を受けて、あなた自身の3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する心がけは変化しましたか。あてはまるものをお選びください。（ひとつだけ） (1). 心がけていることが増えた (2). 心がけていることは変わらない (3). 心がけていることが減った (4). 特に心がけていない
Q4：Q3で「心がけていることが増えた」とお答えいただいた方におたずねします。10月の「3R 推進月間」が終了した前後でその影響を受けて、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に対する意識や行動について変化したと感じていましたら、以下の欄に自由にお書きください。（自由回答）
Q5：今後、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組みを活発にするためには、「3R 推進月間」においてどのようなことを実施したらよいと思いますか。あてはまるものをいくつかでもお選びください。（複数回答） (1). 3R の具体的な取組み方法に関する学習会を行う (2). 希望する家庭における 3R の行動診断を行う (3). 具体的な 3R 活動を、いっせいに実施するイベントを行う (4). 家庭や学校、企業などが協力して取り組むイベントを行う (5). 3R に積極的取り組んだ家庭等に対して、報償（賞品）を与える (6). 3R に積極的取り組んだ家庭や学校、企業に対して表彰する
Q6：Q5 以外に、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組みを活発にするために「3R 推進月間」で実施したらよいと思われることがありましたら、以下の欄に自由にお書きください。（自由回答）

Part2. リデュースについて

Q7: あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した 3R 政策（リデュース・リユース・リサイクル）のひとつである『リデュース（廃棄物の発生抑制）』について、どの程度ご存知ですか。（1 つだけ選択してください）

- (1). 見聞きしたことがあり、内容も理解している
- (2). 見聞きしたことはあるが、内容は理解していない
- (3). 見聞きしたことがない
- (4). わからない

Q8: あなたが、『リデュース（廃棄物の発生抑制）』のための取組みとして、具体的に思い起こす行動を、以下の欄にご自由にご記入ください。

Q9: あなたが、実際に行っている『リデュース（廃棄物の発生抑制）』のための取組みを、以下の欄にご自由にご記入ください。

Part3. リユースについて

Q10: あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した 3R 政策の中で、『リユース（製品などの再使用）』について、どの程度ご存知ですか。（1 つだけ選択してください）

- (1). 見聞きしたことがあり、内容も理解している
- (2). 見聞きしたことはあるが、内容は理解していない
- (3). 見聞きしたことがない
- (4). 不明

Q11: あなたが、『リユース（製品などの再使用）』のための取組みとして、具体的に思い起こす行動を、以下の欄にご自由にご記入ください。

Q12: あなたが、実際に行っている『リユース（製品などの再使用）』のための取組みを、以下の欄にご自由にご記入ください。

Part4. リサイクルについて

Q13: あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した 3R 政策の中で、『リサイクル（廃棄物の再資源化）』について、どの程度ご存知ですか。（1 つだけ選択してください）

- (1). 見聞きしたことがあり、内容も理解している
- (2). 見聞きしたことはあるが、内容は理解していない
- (3). 見聞きしたことがない
- (4). わからない

Q14: あなたが、『リサイクル（廃棄物の再資源化）』のための取組みとして、具体的に思い起こす行動を、以下の欄にご自由にご記入ください。

Q15: あなたが、実際に行っている『リサイクル（廃棄物の再資源化）』のための取組みを、以下の欄にご自由にご記入ください。

Part5. 3R 情報について

Q16: あなたは、『3R (リデュース・リユース・リサイクル)』に関する情報を、どのような媒体や活動から入手していますか。(当てはまるものをすべて選択してください)

「(14.その他」と回答された方は具体的にご記入ください。

- (1). テレビ・ラジオから
- (2). 新聞・雑誌から
- (3). 自治体の広報誌やパンフレットから
- (4). PTA や自治会などの地域活動を通じて
- (5). 家族や友人・知人から
- (6). 企業の広報誌、パンフレット、環境報告書から
- (7). 書籍から
- (8). スーパーマーケットなどの地域の流通業者から
- (9). 勤務先・取引先など、仕事を通じて
- (10). 展示会、講演会、セミナー、シンポジウム、街頭活動などから
- (11). 生協活動、ボランティア活動など社会活動を通じて
- (12). 環境保護団体、環境 NPO の広報誌やパンフレットから
- (13). インターネットから
- (14). その他
- (15). 入手したことがない

Q17: あなたは、上記設問【Q12】で選ばれた媒体や活動を通じて、どのような種類の『3R (リデュース・リユース・リサイクル)』に関する情報を入手していますか。(当てはまるものをすべて選択してください)

「(7.その他」と回答された方は具体的にご記入ください。

- (1). 3R (リデュース・リユース・リサイクル) の意味
- (2). 3R (リデュース・リユース・リサイクル) の方法
- (3). 3R (リデュース・リユース・リサイクル) に関する政策や法律の内容
- (4). 3R (リデュース・リユース・リサイクル) の取組事例 (自治体や企業の取組)
- (5). 3R (リデュース・リユース・リサイクル) に関する資料・書籍
- (6). 3R (リデュース・リユース・リサイクル) に関する支援制度
- (7). その他
- (8). 入手したものはなし

Q18: 『3R (リデュース・リユース・リサイクル)』について、最近、気になっている情報はありますか。以下の欄にご自由にご記入ください。

Q19: あなたは、経済産業省の 3R 政策に関するホームページについて、どの程度ご存知ですか。(1 つだけ選択してください)

- (1). 見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある
- (2). 見たことはあるが、掲載情報を参考にしたことはない
- (3). 見たことがない
- (4). わからない

Q20: あなたは、環境省の廃棄物・リサイクル対策に関するホームページについて、どの程度ご存知ですか。あてはまるものをお選びください。(ひとつだけ)

- (1). 見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある
- (2). 見たことはあるが、掲載情報を参考にしたことはない
- (3). 見たことがない
- (4). わからない

Q21: あなたが、3R (リデュース・リユース・リサイクル) について、参考にされているホームページがあれば、以下の欄に自由にお書きください。(自由回答)

Part6. あなたご自身について

Q22: あなたの職業について、当てはまるものをお選びください。(1つだけ選択してください)

- (1). 会社員
- (2). 公務員
- (3). 自営業
- (4). 専業主婦
- (5). 兼業主婦(パート・アルバイト)
- (6). フリーター
- (7). 学生
- (8). 無職
- (9). その他

Q23: あなたの家族構成について、当てはまるものをお選びください。(1つだけ選択してください)

- (1). 単身
- (2). 夫婦のみ
- (3). 二世帯(親子など)
- (4). 三世帯(親子、孫など)
- (5). その他

ご協力ありがとうございました！！

3.3.7 事前調査と事後調査との比較

3R 推進月間の効果を把握するために、キャンペーンの事前と事後との調査結果について比較を行った。なお、比較にあたっては、キャンペーンの対象地域である関東と関東以外の地域を区別している。

事前調査と事後調査の地域別の回答者を比較すると、回答者数は事前調査が 1,554 名であるのに対して事後調査が 1,618 名と多く、また事後調査の方が関東以外の地域の回答が多くなっている。

表 3.3.7-1 地域別・調査別の回答者数

	キャンペーン前 (事前調査)	キャンペーン後 (事後調査)	計
関東	784	556	1,340
	50.5%	34.4%	42.2%
関東以外	770	1,062	1,832
	49.5%	65.6%	57.8%
計	1,554	1,618	3,172
	100.0%	100.0%	100.0%

事前	Q2：あなたは、毎年10月が『3R（スリーアール）推進月間』であることをご存知ですか。（SA）
事後	Q1：あなたは、この10月が、経済産業省、内閣府、環境省など関係8府省が推進する、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した『リデュース・リユース・リサイクル推進月間』（略称 3R 推進月間）であったことをご存知でしたか。（SA）

- ・ “3R 推進月間” の認知度については、地域を問わず、キャンペーンの後の方が「知っている（知っていた）」の回答率が数ポイント高くなり、「知らない（知らなかった）」の回答率が低くなっている。

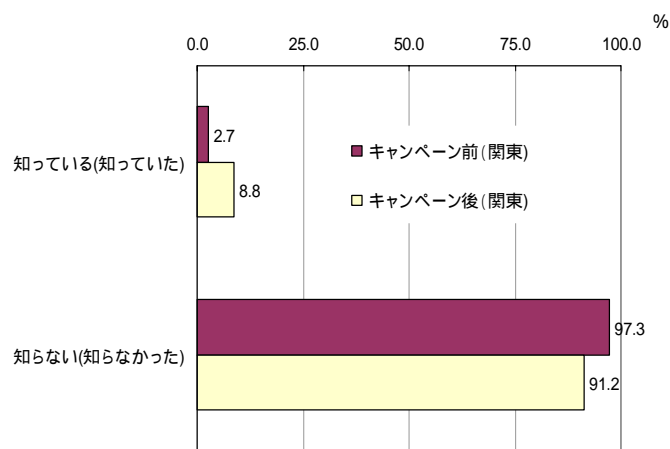


図 3.3.7-1 3R 推進月間の認知度の比較(関東)

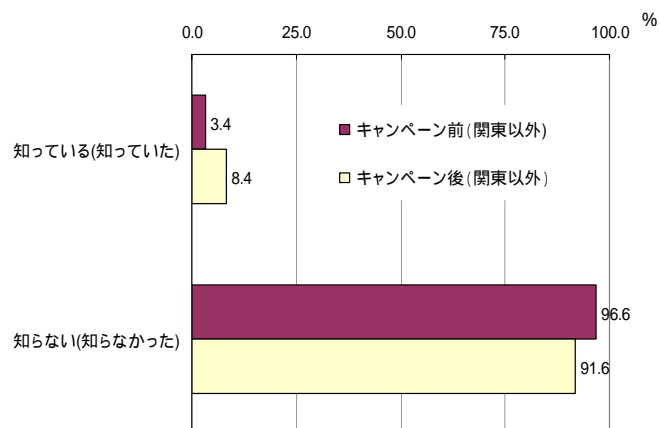


図 3.3.7-2 3R 推進月間の認知度の比較(関東以外)

事前	Q3：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した 3R 政策（リデュース・リユース・リサイクル）のひとつである『リデュース（廃棄物の発生抑制）』について、どの程度ご存知ですか。（SA）
事後	Q7：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した 3R 政策（リデュース・リユース・リサイクル）のひとつである『リデュース（廃棄物の発生抑制）』について、どの程度ご存知ですか。（SA）

- ・ “リデュース “ の認知度について、関東ではキャンペーンの後の方が「見聞きしたことがあり、内容も理解している」及び「見聞きしたことはあるが、内容は理解していない」の回答率が数ポイント高くなり、「見聞きしたことがない」の回答率が低くなっている。
- ・ “一方、関東以外の地域ではキャンペーンの後の方が「見聞きしたことがあり、内容も理解している」の回答率がやや低くなり、「見聞きしたことはあるが、内容は理解していない」は数ポイント高く、「見聞きしたことがない」の回答率が低くなっている。

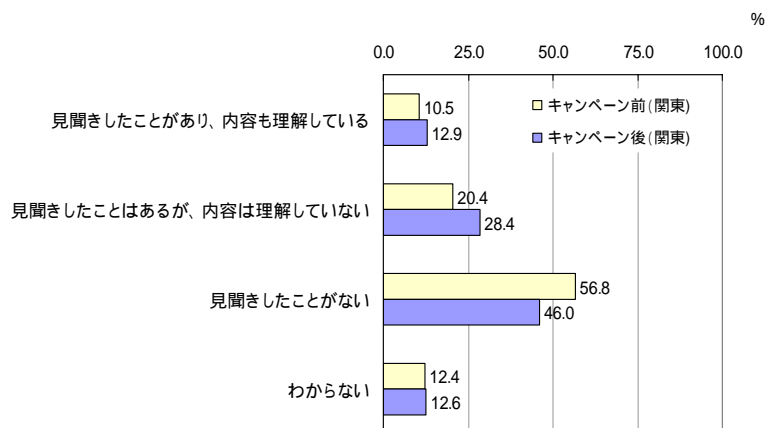


図 3.3.7-3 リデュースの認知度の比較(関東)

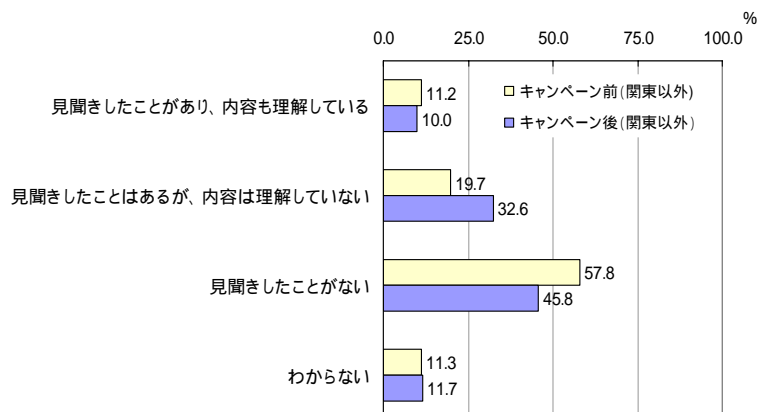


図 3.3.7-4 リデュースの認知度の比較(関東以外)

事前	Q6：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、『リユース（製品などの再使用）』について、どの程度ご存知ですか。（SA）
事後	Q10：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、『リユース（製品などの再使用）』について、どの程度ご存知ですか。（SA）

- ・ “リユース” の認知度について、地域を問わず、「見聞きしたことがあり、内容も理解している」の回答率はキャンペーンの前後で変化していない。また、地域に関係なく「見聞きしたことはあるが、内容は理解していない」の回答率は数ポイント高くなり、「見聞きしたことがない」の回答率が低くなるという傾向がみられる。

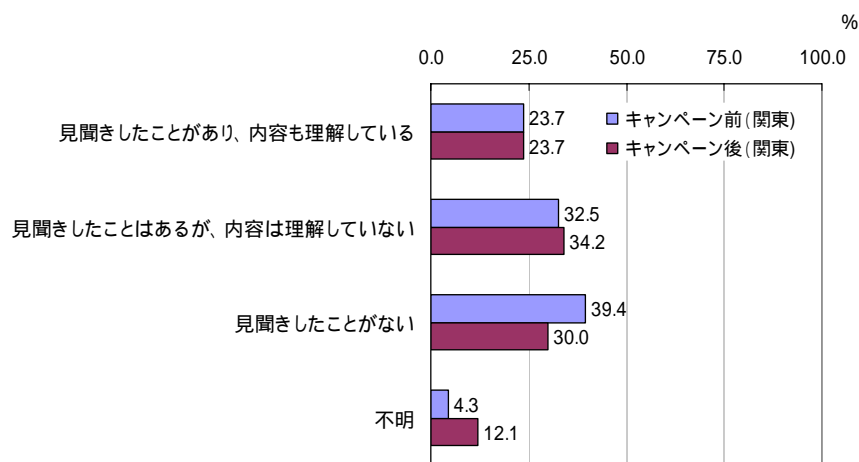


図 3.3.7-5 リユースの認知度の比較(関東)

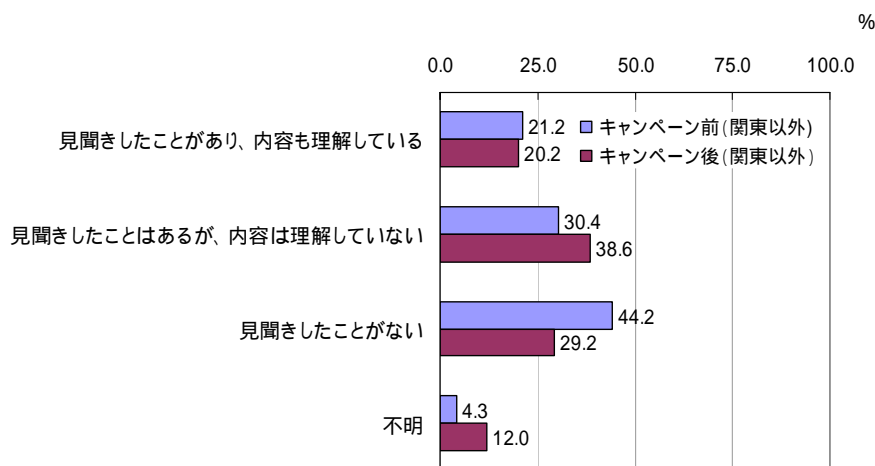


図 3.3.7-6 リユースの認知度の比較(関東以外)

事前	Q9：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、『リサイクル(廃棄物の再資源化)』について、どの程度ご存知ですか。(SA)
事後	Q13：あなたは、環境と経済が両立した循環型社会の形成を目指した3R政策の中で、『リサイクル(廃棄物の再資源化)』について、どの程度ご存知ですか。(SA)

- ・ “リサイクル“の認知度について、地域を問わず、「見聞きしたことがあり、内容も理解している」の回答率はキャンペーンの前後で数ポイント減少し、「見聞きしたことはあるが、内容は理解していない」の回答率は数ポイント高くなっている。また、「見聞きしたことがない」の回答率は関東では前後で変わらず、関東以外の地域では高くなるという傾向がみられた。

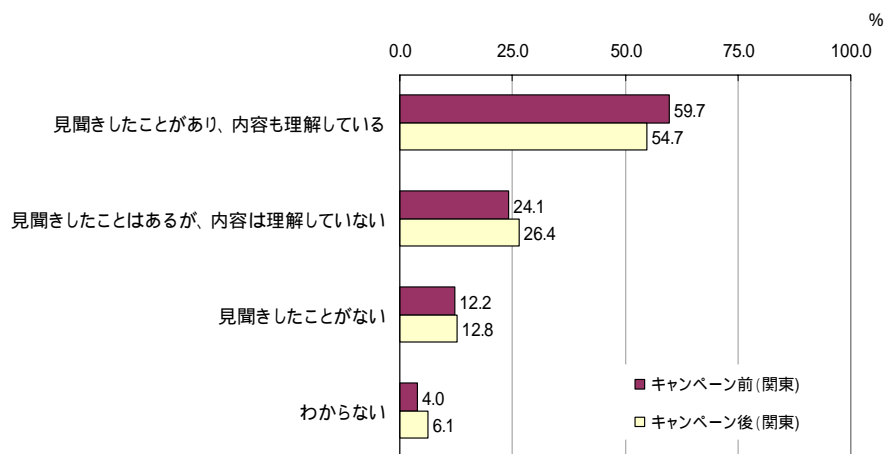


図 3.3.7-7 リサイクルの認知度の比較(関東)

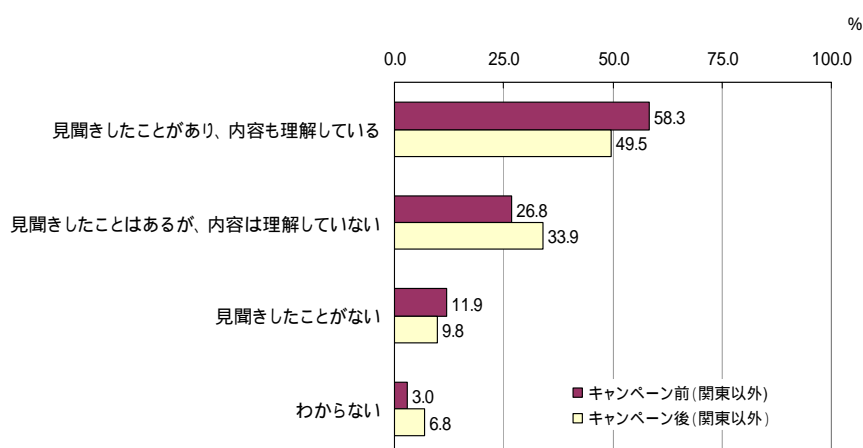


図 3.3.7-8 リサイクルの認知度の比較(関東以外)

事前	Q12：あなたは、『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』に関する情報を、どのような媒体や活動から入手していますか。（MA）
事後	Q16：あなたは、『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』に関する情報を、どのような媒体や活動から入手していますか。（MA）

- ・ 3R 情報の認知度について、地域を問わず、「テレビ・ラジオから」は 3R 推進月間の前後で大きな差は無く、「自体体の広報誌やパンフレットから」の回答率が数ポイント減少、「インターネットから」は増加する傾向がみられた。

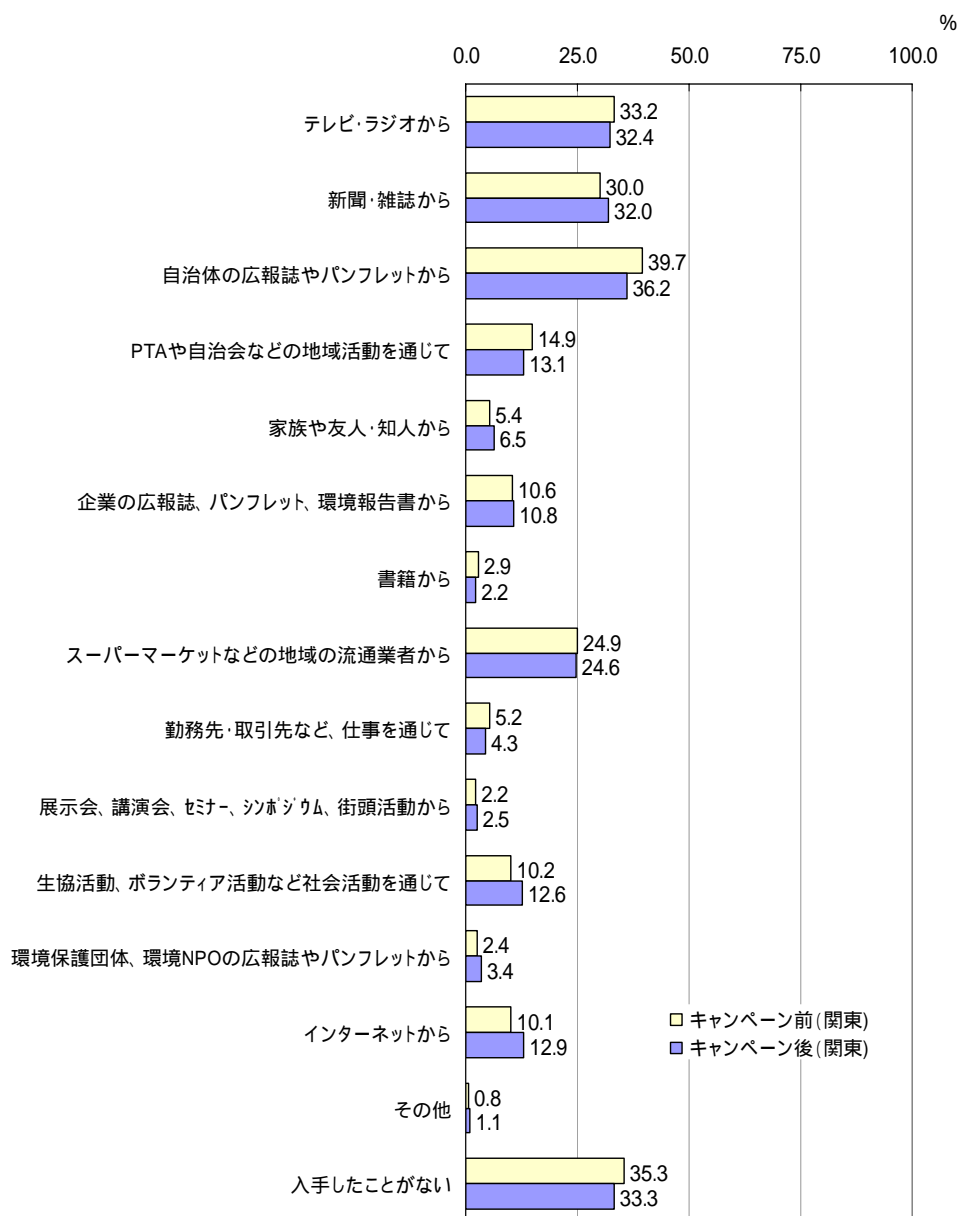


図 3.3.7-9 3R 情報の入手媒体・活動の比較(関東)

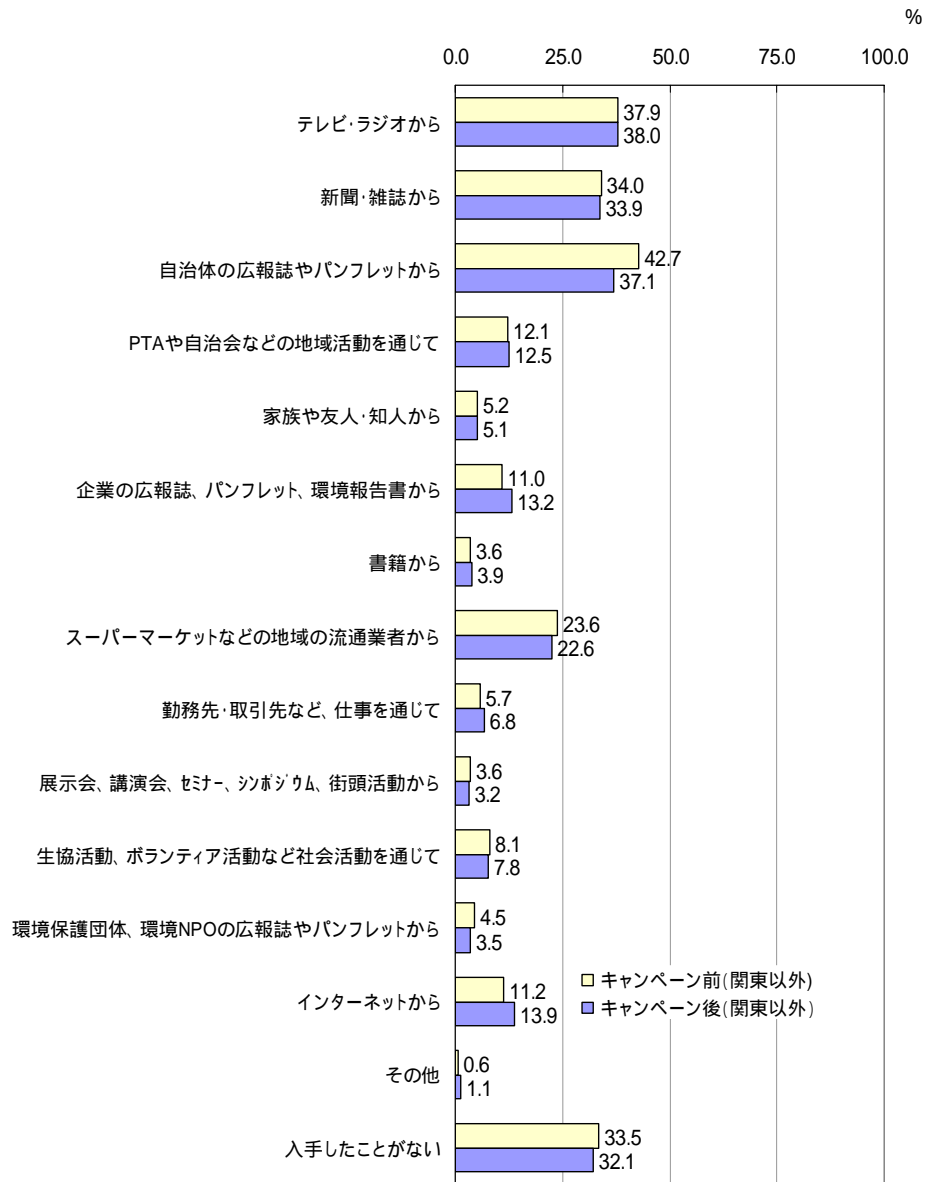


図 3.3.7-10 3R 情報の入手媒体・活動の比較 (関東以外)

事前	Q13：あなたは、上記設問【Q12】で選ばれた媒体や活動を通じて、どのような種類の『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』に関する情報を入手していますか。（MA）
事後	Q17：あなたは、上記設問【Q16】で選ばれた媒体や活動を通じて、どのような種類の『3R（リデュース・リユース・リサイクル）』に関する情報を入手していますか。（MA）

- ・ 3R 情報の内容についても、地域差は少なく、3R 推進月間の前後で「3R の意味」が数ポイント上昇した。

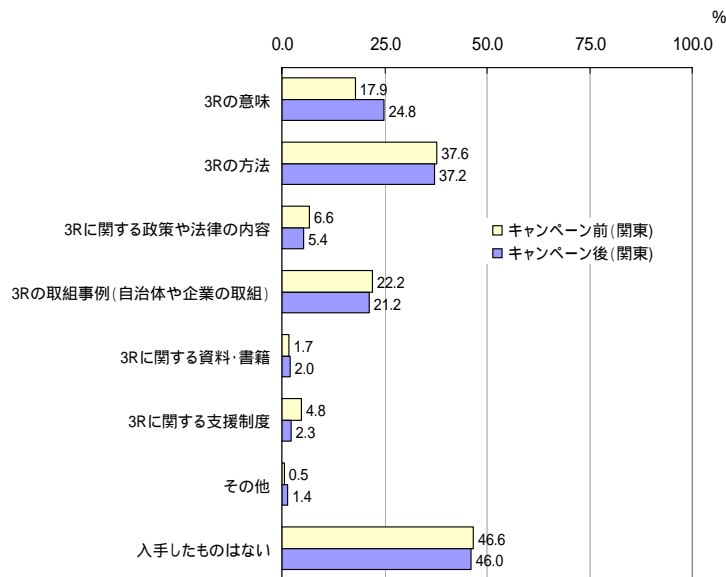


図 3.3.7-11 入手した 3R 情報の比較(関東)

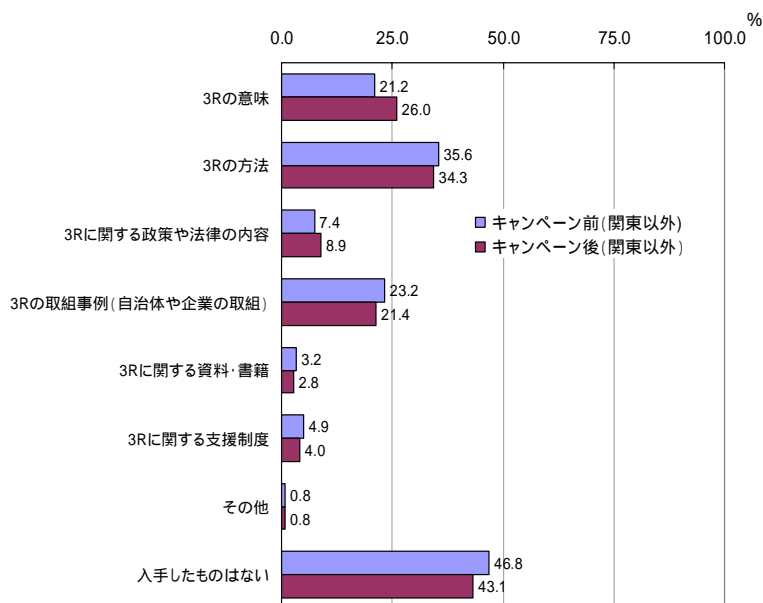


図 3.3.7-13 入手した 3R 情報の比較(関東以外)

事前	Q15：あなたは、経済産業省の3R政策に関するホームページについて、どの程度ご存知ですか。(SA)
事後	Q19：あなたは、経済産業省の3R政策に関するホームページについて、どの程度ご存知ですか。(SA)

- ・ 3R政策 Web サイトについては、地域差は少なく、「見たことがない」が2ポイント減少した。
- ・ 「見たことがあり、掲載情報を参考にしたことがある」「見たことはあるが、掲載情報を参考にしたことはない」の回答率は3R推進月間の前後を問わず、1~4%の範囲にとどまっている。

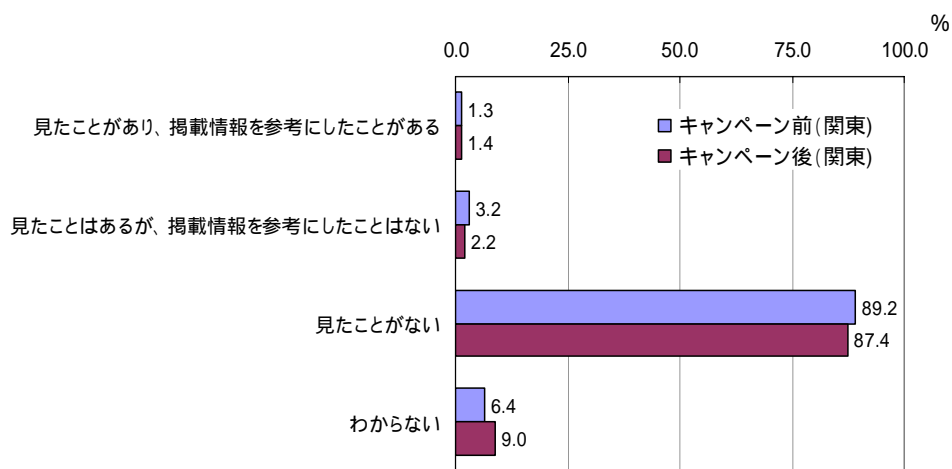


図 3.3.7-14 3R政策 Web サイトの認知度の比較(関東)

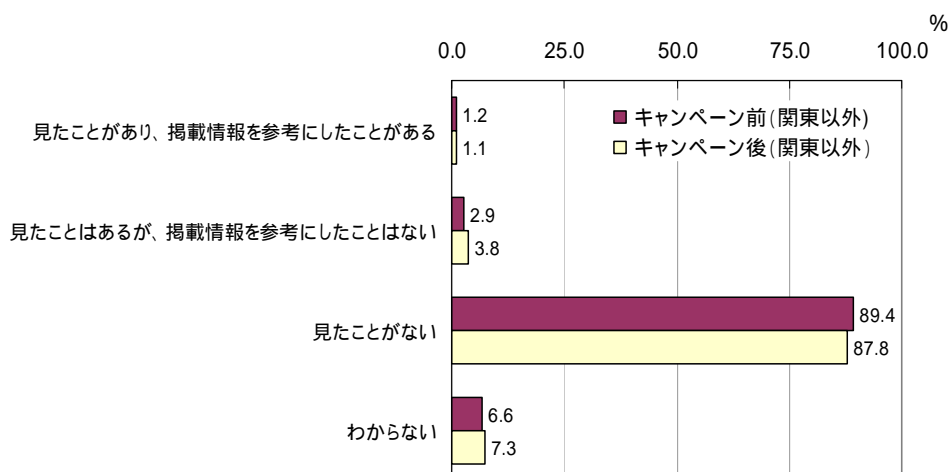


図 3.3.7-15 3R政策 Web サイトの認知度の比較(関東以外)